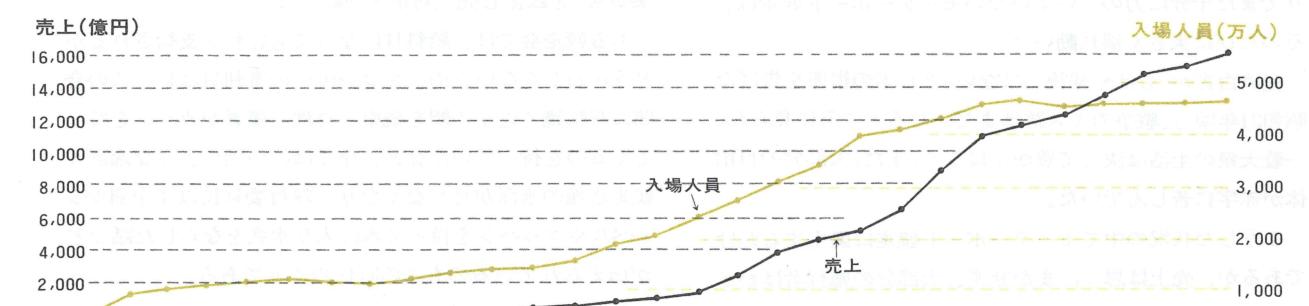


モーターボート競走  
30  
年史

壳上篇

# は・じ・め・に

○はじめに	1
○草創期(昭和27年度～33年度)	2
○第一成長期(昭和34年度～40年度)	4
○第二成長期(昭和41年度～48年度)	7
○安定成長期(昭和49年度～55年度)	10
昭和27年度 (大村)	14
昭和28年度 (若松)	16
昭和29年度 (多摩川)	18
昭和30年度 (児島)	20
昭和31年度 (狭山)	22
昭和32年度 (琵琶湖)	24
昭和33年度 (鳴門)	26
昭和34年度 (半田)	28
昭和35年度 (福岡)	30
昭和36年度 (江戸川)	32
昭和37年度 (平和島)	34
昭和38年度 (芦屋)	36
昭和39年度 (特別レース)	38
昭和40年度 (戸田)	40
昭和41年度 (尼崎)	42
昭和42年度 (浜名湖)	44
昭和43年度 (三国)	46
昭和44年度 (津)	48
昭和45年度 (下関)	50
昭和46年度 (桐生)	52
昭和47年度 (連合会)	54
昭和48年度 (宮島)	56
昭和49年度 (唐津)	58
昭和50年度 (常滑)	60
昭和51年度 (蒲郡)	62
昭和52年度 (丸亀)	64
昭和53年度 (浜名湖)	66
昭和54年度 (住之江)	68
昭和55年度 (徳山)	70
○公営競技別売上表	73
(昭和27年度～55年度)	
○競走場別(年度)売上表	78
(昭和27年度～55年度)	



年度	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	年度	
モーター・ボート	大村競走場で初開催 全国選手権競走開催	海上向ふ対策 自衛隊研究会開催	琵琶湖養成所解散 級別決定基準制定	連合会で選手養成	二十秒針発明考案される	売上向上対策	一万円札発行	一日売上一億円を突破	選手養成五ヶ月に 審判自動化始まる	フライング、返還となる	交付金条項、恒久法に ギヤンブルホリティ設置	一日売上一億円を突破	選手養成一年に 騒擾事件が続発する	スタート制限一秒になる	善導運動開始	万国博協賛レース実施	BGプラン発表	広報対策各地で積極化	10レース制を実施	待機行動2分になる	年間優秀選手表彰式典 F.I.T.同等規制答申さる	定め、せん保留基準八号制 売上公室競技のトップに	大時計十二秒針に	優秀選手講習会実施	日本自動車摩擦	東京サミット開催	戦後最大の不況 景気回復中だるみ	沖縄海洋博開幕	円高戦後最高		
社会一般	メーデー事件 T.V.放送始まる	経済規模戻前に復帰 国家予算一兆円を超える	神武景氣始まる	なべ底景氣	岩手景気	東京株式市場大暴落	全国総開発決定 所得倍増計画発表	ケネディ大統領暗殺	東京オリンピック開催 戦後初の赤字国債発行	革新農業部都知事誕生 郵便番号制開始	アボロ人類初の月着陸	人口1億人を突破	郵便局開催	革新美濃部都知事誕生 郵便番号制開始	アボロ人類初の月着陸	人口1億人を突破	不況が続き倒産続出	石油危機が到来	円の大幅切上げ	石油危機が到来	円の大幅切上げ	不況が続き倒産続出	石油危機が到来	円の大幅切上げ	不況が続き倒産続出	石油危機が到来	円の大幅切上げ	不況が続き倒産続出	石油危機が到来	円の大幅切上げ	不況が続き倒産続出

モーターボート競走法は非常な難産の末、昭和26年6月制定公布され、翌27年4月6日、長崎県大村市において初めて開催された。

開催初日はもの珍らしさもあって、8,226名という入場者があったが、売上は260万円と関係者の思惑を下回る結果となつた。しかし、日本ではもちろん世界でも初めての、「公営競技」として実施されたモーターボート競走という面から見れば、今後に期待を持ち得る売上ではあった。

それから30年を経た今日、年間の売上は1兆6,300億円、1日売上記録は29億1,700万円に達するまでに成長をした。30年という年月は決して長いとは言えないが、売上面か

ら見る限り、年間売上では24億円から1兆6,300億円に、1日売上では開催初日の260万円から現在の売上記録29億1,700万円へと、その差はあまりにも大きく、競走場数、開催日数等も大きく変化しており、一つの基準で比較することは無理を生ずる。

今回、連合会創立30周年を記念して売上記録をまとめるに当っては、便宜上、昭和27年～33年度までを「草創期」、34年～40年度までを「第一成長期」、41年～48年度までを「第二成長期」、49年～55年度までを「安定成長期」と分類し、それぞれの期間の「特徴」をまとめ参考に供することとした。

## 草創期

### (昭和27年度～33年度)

終戦から10年前後というこの時代は、政治的にも経済的にも不安定要素が強くめまぐるしい変化の時代であった。

政治面での主なでき事を拾ってみると、昭和28年吉田内閣の「バカヤロー解散」、29年造船疑獄、30年自由民主党の結成、31年日ソ国交回復、32年石橋首相の病気退陣・岸内閣の成立、などがあり、また経済面では昭和30年の経済白書が「もはや戦後ではない」と日本の復興を告げ、翌31年には神武景気といわれる大好況となる。しかし長くは続かず32年には、「なべ底景気」と呼ばれた比較的周期の長い不景気に見舞われるなど、社会の変化は大きく、誕生したばかりでまだ十分に力のついていないモーターボート競走は、そのたびに大きく揺れ動いた。

経済白書が「もはや戦後ではない」と日本の復興を告げた昭和31年頃も、戦争のキズ跡はまだいたるところに見られ、一般大衆の生活は決して豊かではなく、また、大部分の自治体が赤字に苦しんでいた。

こうした状況の中でモーターボート競走は誕生するわけであるが、売上は思うにまかせず、大部分の施行者はわずかに大きくなっている。

#### (1) 全国売上

開催初年度である昭和27年度は、総売上24億円、1日平均売上490万円、とまずまずの成果をおさめ、翌28年度は競走場も17ヶ所に増えて総売上109億円、1日平均550万円と順調に伸び、このまま軌道に乗るかと思われた。しかし、29年度は新設競走場があったため総売上こそ138億円と増加したものの、1日平均では500万円強に逆どりし、そのまま500万円台の売上が31年度まで続くことになる。

当時、1日平均600万円売れれば施行者は収益金を計上でき、競走会も運営できると言われた時代であったが、その後

かな収益金をあげるのみで中には赤字の施行者さえあった。

競走会は当然赤字経営で、施行者から交付金を前借りし銀行からは借入を行い、それでも運営できずに人員カット、賃金カットを行って人件費の削減をはかるなど、あらゆる面で経費をきりつめ、かろうじて運営していた。

連合会においても、審査室主席であった藤吉男氏（のちに東京都競走会会長、連合会副会長）を始め、数人の職員が「後進に道をゆずる」として経費節減のため勇退したのもこの頃である。売上向上は業界関係者全員の最大目標で、施行者、競走会の区別なく、連合会を中心に「売上向上対策委員会」を設置し売上対策を検討した。

ある競走会では、給料日になんでも給料が支給されるかどうかわからないため、2コーナーの審査員はレースの合間に双眼鏡で近くの駅を観察、経理の職員がカバンを持ってくるのを待っていたなど、今では笑い話のような逸話や競走水面の水深が足りなくなり、執行委員長以下全員がシャベルやツルハシを持って水に入り水底をならした話などが伝えられているのもこの時代のことである。

年度	売 上	一日平均 売 上	前年比 △減(%)	入場者	一日平均 入場者	前年比 △減(%)
27	24億2,113万円	492万円		152万人	3,092人	
28	109,3818	554	△2.6	431	2,185	△29.3
29	138,4,388	507	△8.4	553	2,031	△7.1
30	171,0,015	525	3.4	686	2,109	3.8
31	205,1,443	585	△11.5	735	2,101	△0.4
32	225,5,496	622	6.2	774	2,138	1.8
33	225,7,836	617	△0.8	750	2,052	△4.0

600万円の目標達成はなかなか困難であった。

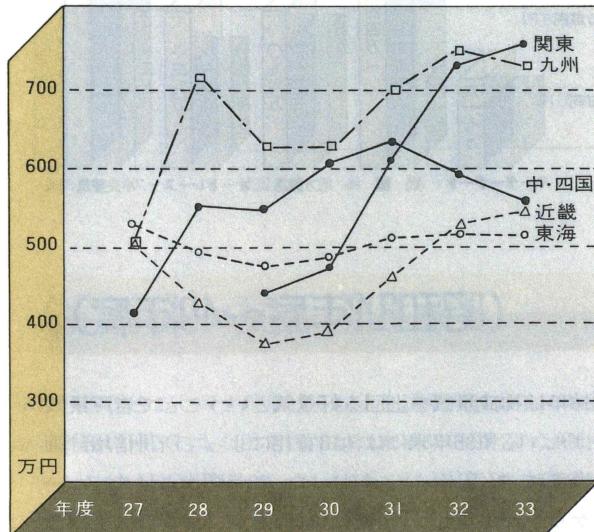
ようやく1日平均600万円に達したのは、日本中が神武以来の好景気に浮かれた31年度後半から32年度にかけてのことと、32年度の1日平均売上は620万円となった。

ところが関係者がようやく愁眉を開いたのも束の間で、次にくるなべ底景気と呼ばれる不況に加えて、内部的にはすでに解決済であった高野山事件が司直の手で明らかにされ、競走の信用を失速したことも手伝って、33年度はまたもや610万円と減少した。

モーターボート競走の施行者になることによって財政赤字を解消し、余裕を持たせることを意図した施行者であったが、思うように収益をあげることができず、中には競艇廃止論も出るなど将来の見通しあたない状況であった。

#### (2) 地区別売上

草創期当時の売上が最も高かったのは九州地区で、昭和27年度は若松、芦屋、大村の3場が開催、1日平均売上502万円を、28年度からは福岡、唐津が加わって725万円、



29・30年度は大幅に売上が低下したものの625万円、620万円と、600万円台の売上を維持し、32年度からは再び700万円台の売上に達している。

特に福岡競走場は、28年に開催するやいきなり1,000万円台の売上を記録し、34年度まで連続日本一の座を維持している。

九州地区に次いで売上の高かったのは関東地区で、モーターボート競走が関東進出を果たした29年度こそ435万円と、期待の売上をあげることはできなかったが、その後は順調に売上を伸ばし、33年度には1日平均売上756万円と九州地区を追い越している。

当時関東で最も売上の高かったのは江戸川競走場で、昭和33年度には1日平均1,327万円を売上げ、全国第2位となっている。反対に、最も売上の低かったのは多摩川競走場で、昭和33年度の売上はわずかに381万円であった。

その他の地区はどこも同じような売上で、33年度で500万円を少し越える程度であった。

また、現在では競艇を代表する売上を誇る住之江競走場も、狭山時代には200万円台の売上で低迷に悩み、住之江に移転した31年度も446万円、33年度になってやっと600万円台の631万円とかうじて全国平均の617万円を越える程度であった。

#### (3) その他

##### ①開催日数

開催日数は競走場の新設により、毎年大幅に増加した。昭和27年度は既開催競走場9場、総開催日数492日、28年度は17場・1974日、29年度は22場・2726日、というように31年の桐生競走場の初開催まで、新設競走場の開催による日数の増加が続く。

また、昭和32年の施行規則改正までは、開催日数の制限に関する規程はなく、日程調整会議で開催を調整するのみ

であったため競走場によって開催日数もまちまちで、昭和28年度の尼崎競走場の年間開催日数は204日間にも達している。

これに対し、同じ近畿地方の琵琶湖競走場は81日間しか開催していないなど、競走場毎に大きな差が見られた。

各地競走場の開催日数が揃ってくるのは昭和30年から31年以降のことである。

年度	開催日数	対前年減	施行者数	備考
27	492		12	
28	1,974	1,482	19	三国冬期非開催(12月~2月、但し、正月レース除く)
29	2,726	752	25	大津市、彦根市28~34年度休催
30	3,255	529	28	長浜市29~34年度休催
31	3,503	248	28	
32	3,625	122	30	埼玉県営廃止
33	3,658	33	29	

## ②類似競技との比較

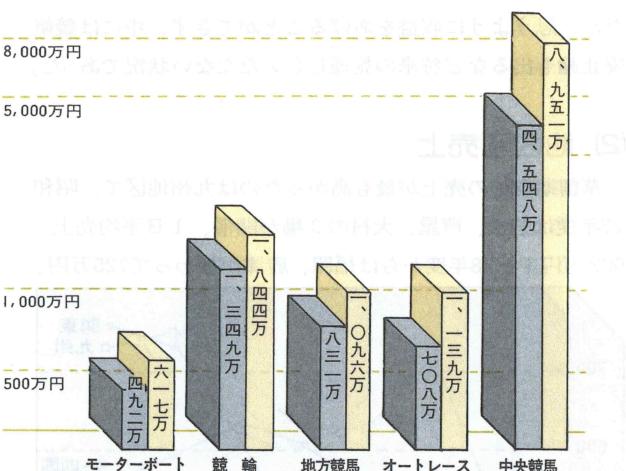
類似競技の売上との比較は年度毎に比較表を掲載しているので詳細は割愛するが、モーターボート競走が開始された昭和27年度の1日平均売上490万円に対し、競輪は1,340万円、地方競馬830万円、オートレース700万円に達しており、中央競馬は4,540万円とモーターボート競走の約10倍の売上であった。

## ③施設

モーターボート競走開催当初、最も立派な施設といわれていたのは琵琶湖競走場で、ここだけが他の類似競技と並肩できる施設であり、他はまったく貧弱な施設であった。

その様子は年度別の写真で見るとおり各場毎の差こそあったが、多くの競走場のスタンドは土盛りをして傾斜をつくり、板を並べて椅子とするなど、現在の施設からは考えられぬ貧弱さであった。

公営競技別一日平均売上(草創期)(対数グラフ)  
(但し中央競馬・地方競馬は年次集計)



## 第一成長期

### (昭和34年度~40年度)

モーターボート競走の売上が本格的に伸び始めるのは、昭和34年度からのことで、その成長ぶりは誕生以来の低迷を一気に挽回するかのように急であった。

またこの時代は、日本経済も急激に拡大した時期であり、

昭和34年は神武景気を上回る好景気ということで岩戸景気と呼ばれ、昭和35年末には池田首相によって所得倍増計画が発表され、好況ムードをあおった。38年頃からはスーパー・マーケットが出現し、「消費は美德」とか、「消費者は王様で

ある」と消費が美化され、造れば売れる時代が出現した。

企業は時代の要請に合わせるために大規模な設備投資を行い増産体制を確立した。

借入れの金利負担を考慮しても設備投資をし、事業の拡大を図ることが企業の発展に結びついた時代でその結果他人資本比率が非常に高い世界に類を見ない企業体质をつくり出した。

借錢のできる大企業が積極的な設備投資を行い、先進技術を取り入れたのにに対し、信用もなく借入れのしにくい中小企業は、旧態依然とした家内工業的な経営を続けるというように、日本全体としての経済体質はまだ脆弱であり、景気が下向きになると昨日までの優良企業が大きな負債をかかえ、相次いで倒産するという時代であった。

## (1) 全国売上

昭和34年度を境に、モーターボート競走の売上は上昇の一途をたどっているが、その外的要因としては、日本経済が全般的に好況で、その結果、国民の収入が大幅に伸びたこと、池田総理の所得倍増計画が好況ムードをあおったこと、があげられよう。

内的要因としては、売上増により経営的に余裕が生じ、法の恒久化を機会に施設の改善、拡大が行われたことがあげられる。

1日平均売上で見ると、34年度688万円であったのが、40

年度	売上	一日平均売上	前年比(%)	入場者	一日平均入場者	前年比△減(%)
34	244億6,616万円	688万円	11.5	722万人	2,033人	△0.9
35	295 1,677	820	19.2	776	2,159	6.2
36	399 3,657	1,107	35.0	878	2,437	12.9
37	482 6,970	1,370	23.8	975	2,769	13.7
38	547 9,136	1,600	16.8	979	2,862	3.4
39	730 9,491	2,110	31.9	1,121	3,239	13.2
40	983 3,321	2,762	30.9	1,334	3,749	15.7

モーターボート競走の収益金が船舶関連の中小企業の保護育成に充当され、造船業界の底辺強化に貢献して日本を世界一の造船国家へと発展させる原動力として力を発揮し始めたのはこの頃からである。

モーターボート競走自体もこの頃は大きな変革期を迎えた。河野声明に端を発する自肃体制、存廃問題等を含め議論された公営競技調査会の答申(長沼答申)を経て、19条交付金問題に終止符が打たれた。そして37年には、いわゆる「法の恒久化」が行われ法的基盤が強化されたのである。

存廃論にさらされることもなくなり、売上向上により資金的に設備投資のための余裕ができたことなどにより本格的な施設改善を行う基盤ができた時代でもある。

年度には2,762万円と、わずか7年間に4倍強に成長し、入場者も2,033人から3,749人へと増加している。

このように2倍近くにまで増加した入場人員を、施設改善により最大限に売上増加へと結びつけたところに、他の類似競技とはひと味異なるモーターボート競走業界の姿勢がある。

34・35年の頃300万円台の売上であった競走場も、37・38年頃には600万円台に達し、どの施行者も一般会計に収益金を繰り入れができるようになり、競走会の経営もようやく軌道に乗ってきた。

売上は毎年30%近い成長を続け、入場者もまた10数%づつ増加していた。経営上の心配事といえば日曜、祭日、特別競走の折の場内混雑と施設拡充のことだけであった。

## (2) 地区別売上

各地区共に、順調に売上を伸ばした時代ではあるが、特に近畿地区の急成長が目立った。

昭和34年度は関東地区の890万円、九州地区の750万円に次いで第3位の660万円であった近畿地区が、40年度には、

4,230万円で第1位になるという急成長ぶりであった。

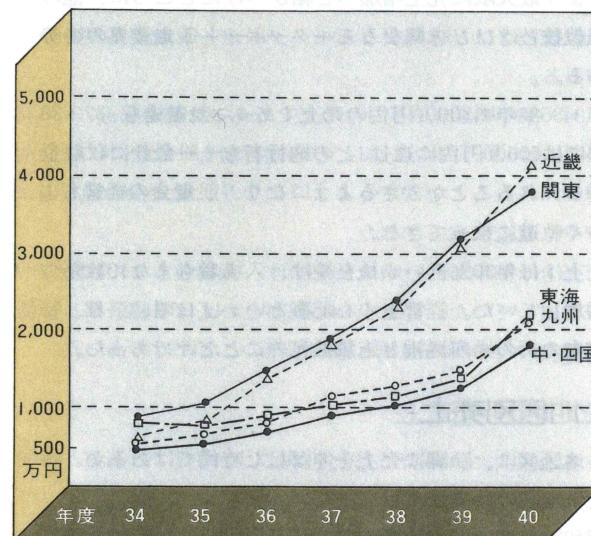
特に、昭和36年度を中心とする3年間の伸び率は著しく高く、35年度33.5%、36年度58.7%、37年度35.7%と、この3年間で660万円から1,910万円へ約3倍に成長している。

この急成長は、住之江、尼崎両競走場の急激な伸びによるもので、特に36年度は住之江75.7%、尼崎67.9%と大幅に売上を伸ばし、近畿地区大躍進の原動力となった。

このほか関東地区も、トップの座を空け渡したとはいえば好調に売上を伸ばしており、35・36年度は江戸川競走場が全国一の売上をあげた。また、業界関係者の永年の目標であった1日売上3,000万円を見事達成したのも同競走場であった。

伸び率では多摩川競走場がすばらしく、34年度には1日平均500万円で全国17位であったが、40年度には3,360万円で全国第6位と7年間で7倍に達する急成長を遂げている。

トップの座が入れ代った大きな要因の一つとして売上の多い戸田競走場が東京オリンピックのため、3年間に亘って休催したことがあげられよう。



### (3) その他

#### ①入場人員の増加と施設改善

モーター・ボート競走の1日平均入場者は、開催当初から2,000人前後で、昭和28年度からは減少の傾向にあった。その入場者が増加し始めるのは昭和34年度からで35年度以降は急激に増加している。

昭和34年度に2,033名であった入場者が、40年度には3,749名と約1.9倍、人員にして1,716名が増加した。当然、施設は手狭となり、このため主として施設の拡大を図る改善が行われたが、当時の施設改善費用は1,000万円程度のものであった。

モーター・ボート競走場の施設改善は、昭和37年頃までは存廃論が活発であったことも影響して、ほとんど行われていなかった。しかし、昭和37年に法律が念願の恒久法に改正されるや、関係者は施設の拡大とレベルアップを目指し、38年度頃から徐々に施設改善を始めたのである。

施設改善費用の全国総額は、38年度2億9,000万円、39年度2億5,000万円、40年度は戸田競走場再開の5億1,000万円、下関競走場スタンド建設の1億7,000万円を含んで8億4,000万円と年々増えていたが全国的に本格的な施設改善が行われるのは、新しく「競走場の構造・規格」が告示された42年度以降のことである。

年度	開催日数	対前年増減	施行者数	備考
34	3,555	△ 103	31	伊勢湾台風の為、半田廃止 蒲郡、常滑、10・11月、津、10月休催
35	3,597	42	33	
36	3,605	8	33	大津市、彦根市、長浜市の三市で30日開催後廃止 戸田組合、埼玉県10市、東京オリンピックのため37年11月～40年9月まで休催
37	3,521	△ 84	30	
38	3,423	△ 98	28	
39	3,463	40	30	
40	3,559	96	32	

#### ②1日最高売上

昭和34年度までの最高売上は、昭和30年11月23日、福岡競走場で開催された第3回ダービー最終日の2,697万円であり、関係者の目標は3,000万円台を達成することにあった。

その3,000万円台を達成したのは昭和36年2月22日、江戸川競走場での3,060万円で、これ以後次々と記録が更新されていく。

昭和35年度は江戸川の3,237万円、36年度は住之江の5,654万円、37年度は平和島の6,909万円、38年度は住之江7,889万円、39年度は平和島で、これは待望の1億台にのり1億278万円、40年度は住之江1億4,816万円、と毎年記録が更新された。

#### ③類似競技との比較

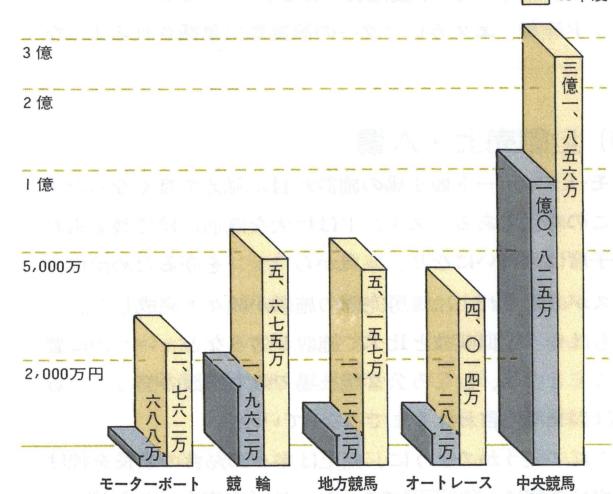
昭和34年度から40年度までの7年間に、モーター・ボート競走は総売上で4倍、1日平均売上でも4倍、入場人員1.9倍と成長したのに対し、競輪は総売上2.7倍、1日平均売上2.9倍、入場人員1.5倍であった。

その他の類似競技では、売上総額で中央競馬3.8倍、地方競馬4.1倍、オートレース3.8倍であったため、競輪の伸び悩みが目立った。

しかしながら競輪の売上は総額2,124億円と、2位の地方

競馬の1,092億円を大きく引き離して総額で第1位を占めており、モーター・ボート競走は983億円と総額で第3位であった。また、1日平均では中央競馬が3億1,800万円、競輪5,600万円、地方競馬5,100万円、オートレース4,000万円、モーター・ボート競走は2,700万円でまだまだ最下位であった。

公営競技別一日平均売上(第一成長期)  
(対数グラフ)



## 第二成長期

(昭和41年度～48年度)

モーター・ボート競走が次々と大規模な施設改善を行い、毎年20数%から30数%という驚異的な成長を続けた時代で経済面では繊維、テレビ等で国際競争力をつけた日本が鉄鋼、自動車等の重工業部門でも大いに力をつけ、世界の経済大国たる基礎をつくった時代でもあった。

しかしながら、日本経済も順調に成長を続けてばかりいたわけではない。昭和46年にはニクソンショックに続き、

スミソニアンの合意により円の切上げが行われ、日本経済の発展もこれまでと評された。これを徹底した合理化と技術革新で乗り越えた日本経済は、昭和48年10月に勃発した中東戦争を起因とする第1次石油ショックという経済危機にまたもや遭遇することとなるのである。

政治的には佐藤首相の長期政権、これに続いたのは日本列島改造論をひっ下げて登場した田中政権と保守政権が続

いてはいたが、昭和45年の安保改定を目標に野党も活発な動きを展開し、国会は保革伯仲の時代を迎える。地方では、昭和42年東京の美濃部知事、46年大阪の黒田知事が誕生し、京都の嵯川知事と合せて一都二府が革新知事となるなど、大きな変革期を迎えていた。

モーター ボート競走では、昭和37年の法の恒久化を機に施設改善が進行していたが、昭和43年浜名湖・三国競走場の移転、44年芦屋・津競走場の移転、46年桐生競走場の新スタンド建設、エスカレーターの設置等に象徴されるよう、

## (1) 全国売上・入場

モーター ボート競走場の施設が目に見えて良くなつたのはこの時代である。スタンドは巨大な鉄筋にてて替えられ椅子席はきれいになり、寒風からファンを守るために前面ガラスが設置され、冷暖房完備の施設が続々と完成した。

もはや、類似競技と比べて施設が劣るなどというのは昔のこととなり、むしろ公営競技場で最も施設の整っているのは競艇場と言われるまでになっていた。

これに従うかのように、売上は年々30%台の成長を続け昭和41年度に3,700万円であった一日平均売上は45年度に1億円を超える、48年度には2億3,300万円に達した。

入場人員の伸びも好調で、毎年10%から20%にも達する

大規模な施設改善とトータリーゼーターシステムの導入などのレベルの高い施設改善が行われたのはこの時代で、これらの施設改善は、ファンからも好評を得、売上を急激に伸ばしていった。

しかしながら一方では、安保改定をめぐる世情の悪化に伴い、各地競走場で騒擾事件が頻発して開催停止命令さえも出された。また新しい問題として、投票所従業員問題、均てん化問題等がでてきたのもこの時代であった。

伸び率で増加を続け、施設改善により収容人員の増加を図った翌年正月には、早くもスタンドが手狭となる程であった。こうして、昭和41年度4,437名であった一日平均入場人員は、48年には10,740名と約2.5倍にもなった。

このようにすべてが順調に推移していく中にあって、昭和48年10月、中東に勃発した戦争は石油不足という事態を呼び、モーター ボート競走も石油節約のため49年1月から2レースを削減したのであった。

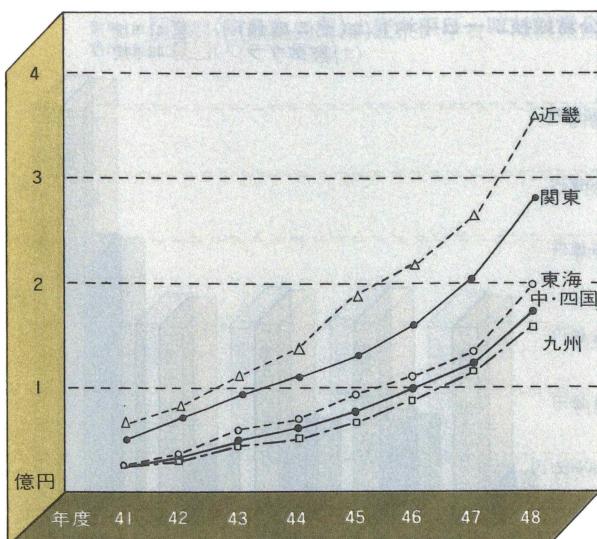
また、石油価格の大幅上昇という現実は、石油を輸入に頼る日本経済を根底から揺がし、将来の経済見通しは暗いものとなっており、モーター ボート競走の将来予測も厳しいものであった。

## (2) 地区別売上

昭和41年度と48年度の1日平均売上を比較すると、東海地区7.3倍、中・四国地区6.8倍、近畿地区6.1倍、関東地区5.9倍、九州地区5.7倍となる。

東海地区、中・四国地区が大幅に売上を伸ばした要因としては、東海地区では津競走場が1,710万円から1億6,210万円へと9.5倍に、常滑競走場が1,860万円から1億7,450万円と9.4倍に急成長したことがあり、中・四国地区では

年度	売上	一日平均売上	前年比(%)	入場者	一日平均入場者	前年比△減(%)
41	1,385億9,727万円	3,734万円	35.2	1,646万人	4,437人	18.4
42	1,946 0.138	5,142	37.7	2,026	5,357	20.7
43	2,576 6,718	6,802	32.3	2,355	6,218	16.1
44	3,475 1,533	8,580	26.1	2,798	6,911	10.8
45	4,270 1,146	1億0.982	28.0	3,006	7,734	11.9
46	5,261 2,568	1 3,525	23.1	3,426	8,809	13.9
47	6,543 0.775	1 6,833	24.5	3,674	9,454	7.3
48	8,956 4,879	2 3,391	39.0	4,112	10,740	13.6



児島・丸亀両競走場を中心に万遍なく売上を伸ばしたことがあげられる。

関東地区では、昭和35・36年当時全国一の売上であった江戸川競走場や、平和島競走場の伸び悩みがあり、桐生競走場が全国4位と健闘したもののが5.9倍にとどまった。

九州地区は石炭産業の不振以来、若松競走場の売上が思うように伸びず、昭和27年の開催当時全国一の売上を誇った競走場が48年度には全国22位まで下がったこと、また大村・唐津の伸び悩みなどが原因となった。

このように各地とも伸び悩みがあったとはいうものの、いずれも相対的な意味での伸び悩みであって、個々とすれば十分に成長していた時代で、どの競走場も売上、入場人員とともに順調に推移していたといえる。

しかしながら、売上額で比較すると地区別、競走場別の格差が広がった時代で、昭和48年度地区別では、近畿地区の3億6,300万円に対し、九州地区は1億6,600万円、と大きな差が生じている。

## (3) その他

### ①施設改善と入場人員

昭和42年度からの施設改善は大規模となり、その内容もかなり高度なものとなった。

これを全国トータル金額で見ると、昭和42年度15億円、43年度39億円、44年度34億円、45年度61億円、46年度50億円、47年度41億円、48年度43億円と巨額になっており、内容的には、浜名湖、三国、芦屋、津、各競走場の移転、トータリゼーターシステムの導入、桐生競走場のエスカレーターに代表される施設の高級化が促進されるなど、モーター ボート競走場の施設が類似競技の施設に追いつき、遂に追い越した時代といえる。

入場人員も年々増加を続け、昭和48年度一日平均入場者は10,740名に達した。

### ②開催日数

施行者の増加による開催日数の増加が見られ、昭和40年度に32施行者であったのが、44年度には42施行者と、10施行者が増え、規程上の最大限の日数を開催すると3,888日まで開催できるようになっていた。

加えて、万国博協賛競走が43年度に6日間、44年度には173日開催したため、44年度の開催日数は4,050日となった。

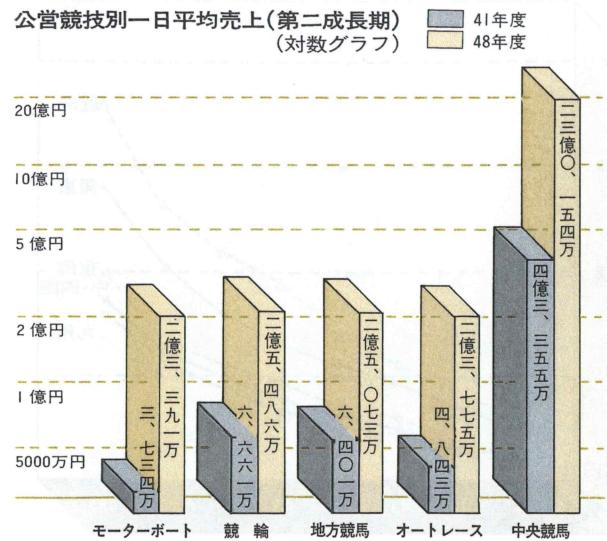
年度	開催日数	対前年増△減	施行者数	備考
41	3,711	152	36	
42	3,784	73	38	
43	3,788	4	41	特別協賛競走（万国博）6日
44	4,050	262	42	" ( " ) 173日
45	3,888	△ 162	42	
46	3,890	2	42	
47	3,887	△ 3	42	東京都営廃止
48	3,829	△ 58	42	宮島長期ストリーチ10~49.5/22

### ③類似競技との比較

昭和41年度と48年度の1日平均売上を比較すると、モーター・ボート競走6.2倍、中央競馬5.3倍、オートレース4.9倍、地方競馬3.9倍、競輪3.8倍と、モーター・ボート競走は他を圧する成長を続けていた。

48年度のモーター・ボート競走の年度売上は8,956億円と競輪の9,167億円に211億円差までせまり、公営競技売上トップの座は目前であった。

しかしながら、1日平均では2億3,300万円で、競輪の2億5,400万円、地方競馬の2億5,000万円、オートレースの2億3,700万円に比べ、公営競技中未だ最下位にあった。



## 安定成長期

### (昭和49年度～55年度)

昭和48年10月、第4次中東戦争における中東産油国「石油輸出を制限する」という石油戦略は、安価で豊富な石油に支えられて高度成長を続けていた日本経済にとって、一大ショックとなった。

政府は石油緊急対策要綱を決め、国民に石油の節約を訴えた。モーター・ボート競走は、49年1月より1日2レースを削減すると共に、来場者へマイカー自粛を呼びかけ、石油節約につとめた。

石油不足は「物価狂乱」と言われる程の関連商品の大幅値上げを招き、これに不安を感じた消費者は日用品の買いだめに走り、モノ不足現象が引き起こされた。スーパーの入口に、トイレットペーパーや洗剤を求める主婦の行列ができたのは、48年の末から49年初頭のことであった。

この「石油不足」は、49年春に解決するが、その間に石油

価格は4倍にも達し、さしもの日本経済もマイナス成長へと転じることになる。52年にはこれに円高旋風も手伝って大型倒産が続き、日本経済はインフレ、不況、国際収支赤字のトリレンマにあえいでいた。

昭和53年には一旦は好転するかと思われた日本経済も、54年にはイラン革命による第2次石油危機に襲われ、好況の波には乗ることができず年数%程度の成長を続ける、いわゆる安定成長型の経済情勢が続くことになる。

政治面では、49年田中政権の崩壊、51年ロッキード事件、新自由クラブの誕生、53年総裁公選、55年現職総理大臣大平統理の衆・参議院同時選挙中の死亡、自民党の圧勝などがあげられる。

モーター・ボート競走業界にあっても、日本経済と同様、49年度から50年度を境に年間1桁台の売上伸び率、入場人

員の減少と停滞傾向が続いているが、関東各競走場のコンピューターシステムの導入、平和島、児島、徳山、下関等の大規模な施設改善など、新しい形の施設改善が好結果を生んでおり再度の飛躍に向う新しい動きとして期待されている。

#### (1) 全国売上・入場

石油ショックが日本に与えた影響は、予想よりもはるかに大きく、日本経済は完全に停滞してしまった。

モーター・ボート競走の売上は、停滞こそしなかったが、伸び率は4～5%と著しく低下し、入場人員はマイナスに転じた。

「ギャンブルは不景気に関係ない」とか、「不景気の時はほど良く売れる」とかは、一般によく言われてきた。実際、昭和34年頃から49年頃までは、多少景気が落ち込んでも売上は順調に伸びていた。しかし、現実には可処分所得の伸び率と売上伸び率はほとんど同じ傾向を示しており、世間で言われるような、『特に不景気に強い』産業ではなかった。

殊に、今回の石油ショック後は、景気の落ち込みと共に売上伸び率が低下し、景気が回復のきざしを見せても以前のように売上に敏感な反応を示さず、売上停滞の傾向が続いた。そればかりでなく、入場人員は昭和50年の1日平均、11,163名をピークに漸減傾向を見せてている。

もはや「消費は美德」でもなければ、「所得倍増計画」でム

年度	売上	一日平均売上	前年比(%)	入場者	一日平均入場者	前年比△減
49	兆0.786億9,754万円	2億7,021万円	15.5%	4,441万人	11,125人	3.6%
50	1,1,745 3,376	2.9・130	7.8	4,500	11,163	0.3
51	1,2,582 8,179	3.1・114	6.8	4,413	10,913	△2.2
52	1,3,696 3,525	3.3・373	7.3	4,474	10,904	△0.1
53	1,4,507 5,265	3.4・941	4.7	4,428	10,666	△2.2
54	1,5,552 9,638	3.7・458	7.2	4,411	10,624	△0.4
55	1,6,309 6,134	3.9・281	4.8	4,433	10,678	0.5

ードをあおられる時代でもない。日本経済そのものが、過去10数年間の急成長の時代から安定成長の時代に入ってきたのである。

年間売上1兆6,300億円にも達したモーター・ボート競走が昭和48年度までの急成長を続けるのは困難であろうが、しかし、大衆娯楽として安定的な繁栄を得るためにより積極的な対策が望まれる。

#### (2) 地区別売上

日本の経済同様、モーター・ボート競走の売上も安定成長時代に入り、年間伸び率も数%に低下した。

昭和50年度以降には、対前年度比マイナスとなる競走場も出始め、55年度には九州地区の全競走場が対前年度比マイナスとなった。

この時代の特徴は、関東、近畿地区の大都市を近隣に持つ競走場が、比較的順調に売上を伸ばしているのに対し、中・四国、九州地区等後背人口の少ない競走場の売上がきわめて苦しい、東高西低の傾向にあると言えよう。

関東地区は、大きな落ち込みもなく推移しており、特に戸田競走場はひと味違ったファンサービスと施設改善で、ファンの人気を得、売上を伸ばしている。また、平和島、多摩川競走場も地の利と施設改善で大幅に売上を伸ばしている。

東海地区は後背人口が少ないため、大幅な売上の伸びはないが、浜名湖、蒲郡競走場が比較的順調に推移し、常滑津競走場が苦しい状況にある。

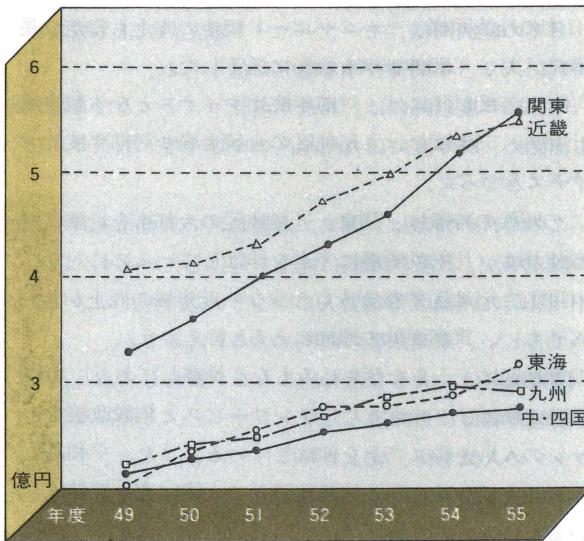
近畿地区はこの時代の前半から中頃にかけて三国、琵琶湖競走場が順調に売上を伸ばしたもの、そのちは各場とも伸び悩みの状況にある。

中・四国地区は、前半割合順調に推移したが、後半には全般的に苦しい状況にある。しかしながら、児島、徳山、下関が近代的なスタンドを建設し、ファンの好評を博して

いる。

特に徳山競走場は、昭和55年度の1日売上が対前年度比12.7%増と、近年にない伸び率を見せており、施設改善の成果が期待される。

九州地区は、49・50年度は好調であったが、51年度以後伸び悩み現象が顕著となり、55年度には全競走場がわずかではあるがマイナスとなっており、不況の打撃を最も強く受けている地区だけに、さらに積極的な対策が望まれる。



### (3) その他

#### ①開催日数

昭和49年度から沖縄海洋博、B&G財団に対する特別協賛競走が開始され、49年度133日、50年度144日、51年度156日、51年度216日、53年度からは264日の開催を行っているため年間開催日数は4,152日と増加している。

開催日数の増加により累計売上、入場者数は、落込みがカバーされている傾向にある。

年度	開催日数	対前年減	施行者数	備考
49	3,992	163	42	特別協賛競走（海洋博）133日
50	4,032	40	43	" (" ) 144
51	4,044	12	43	" (B G) 156
52	4,104	60	43	" (" ) 216
53	4,152	48	43	" (" ) 264
54	4,152	0	43	" (" ) 264
55	4,152	0	43	" (" ) 264

#### ②入場者

過去15年間に亘り、年々10数%の増加を続けてきた入場者も、石油ショックを機に方向を転じ、51年度以後は減少の傾向が見られる。

このため1日平均入場者は、50年度の1万1,163名をピークに減少し、54年度は1万624名となったが、昭和55年度にはわずか0.5%ではあるが、5年振りに増加し、1日平均入場者は1万678名となっている。

#### ③施設改善

この間の施設改善のほとんどは施設の充実、トータリーゼーターシステムの導入で、施設は拡大から充実の時代に入ったといえる。

全国トータルで見ると、49年度は唐津競走場の移転107億円を含んで150億円、50年度は多摩川競走場のスタンド建て替え23億円を含んで65億円、51年度は浜名湖、丸亀競走場が各々30億円の大規模改善を行い86億円、52年度は戸田競走場が54億円の改善を行い138億円、53年度は平和島競走場53億円、児島競走場42億円のスタンド建て替えがあり170億円、54年度は児島、若松競走場がそれぞれ44億円、34億円のスタンド建て替えを行い135億円、55年度は77億円と、多額の設備投資による施設の充実がはかられ、ファンの好評を得ている。

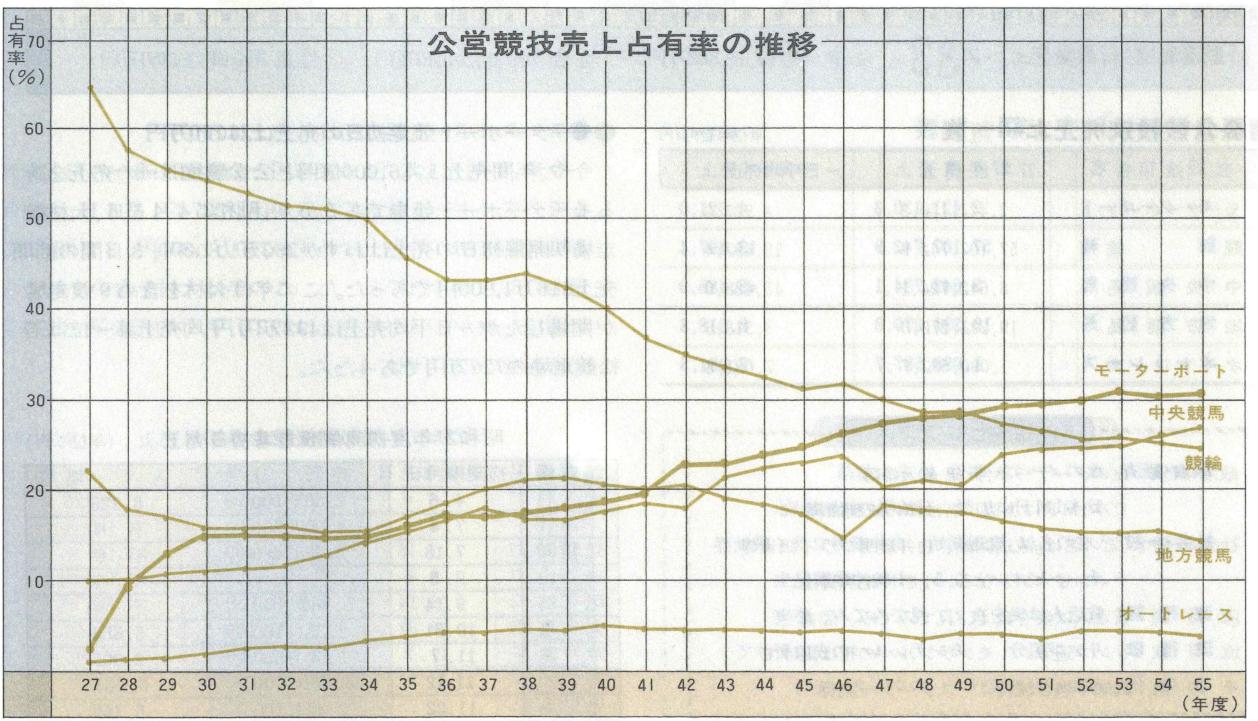
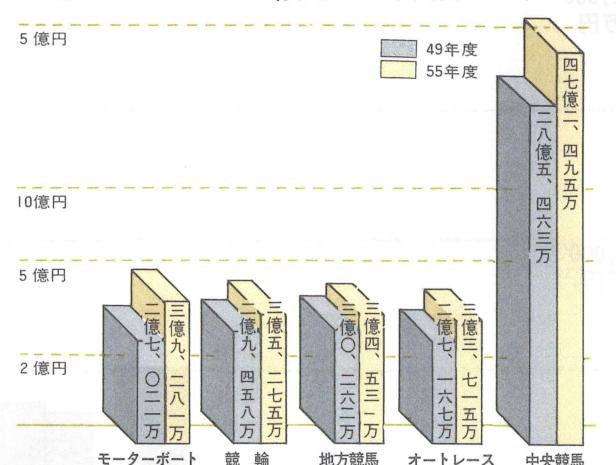
### ④類似競技との比較

永年にわたり、「競輪に追いつき、追い越せ」を合言葉としてきたモーター・ボート競走が総売上で競輪を追い越したのは昭和50年度、1日平均では翌51年度であった。

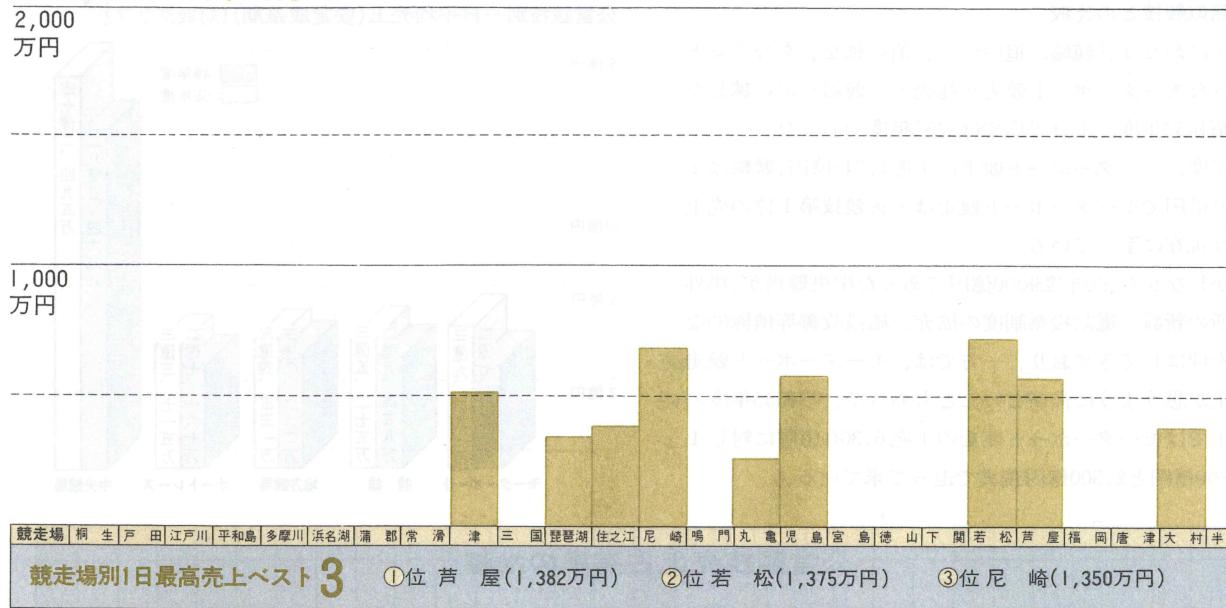
50年度、モーター・ボート競走は1兆1,740億円、競輪は1兆930億円でモーター・ボート競走は公営競技第1位の売上となり現在に至っている。

しかしながら、50年度9000億円であった中央競馬が、場外投票所の新設、電話投票制度の拡充、施設改善等積極的な対策を伸ばしてきており、一方では、モーター・ボート競走の売上が思うように伸びないこともあって、昭和55年度の総売上ではモーター・ボート競走の1兆6,300億円に対し1兆3,800億円と2,500億円差まで迫って来ている。

公営競技別一日平均売上(安定成長期)(対数グラフ)



## ■競走場別一日平均売上



## 競走場別1日最高売上ベスト3

①位 芦屋(1,382万円) ②位 若松(1,375万円) ③位 尼崎(1,350万円)

## ■公営競技別売上額一覧表

単位=百円

競技名	27年度売上	一日平均売上
モーターントート	2,421,130,3	4,921,0
競輪	57,107,742,9	13,497,4
中央競馬	8,642,724,1	45,488,0
地方競馬	19,291,270,3	8,318,8
オートレース	1,090,597,7	7,081,8

## ●モーターントート競走初日の売上は260万円

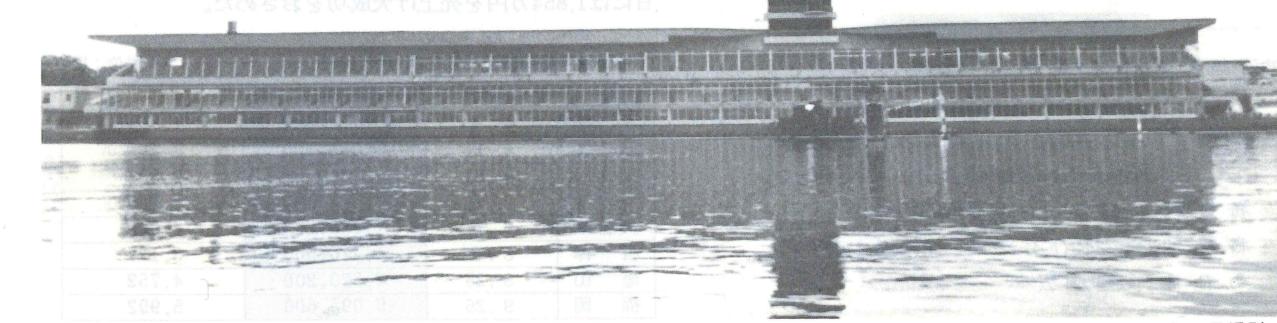
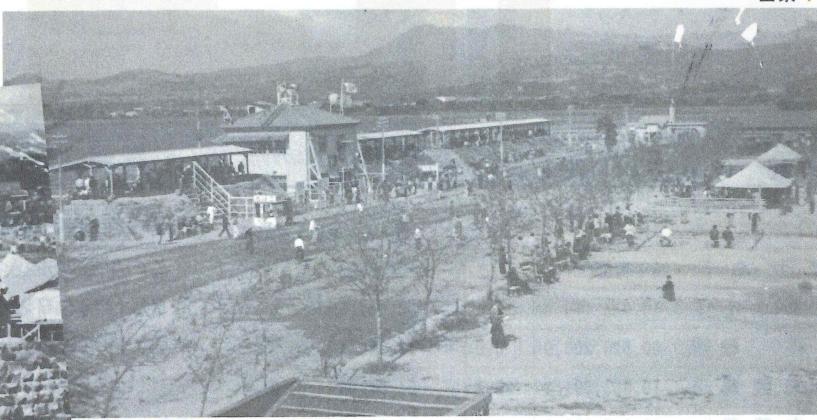
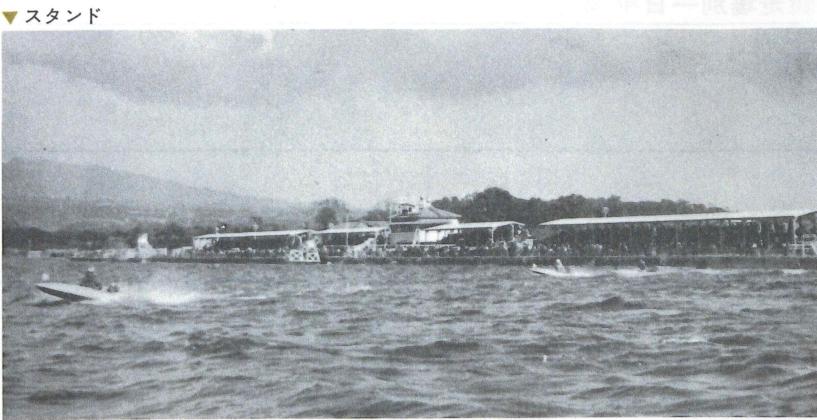
今や、年間売上1兆6,000億円と公営競技随一の売上を誇るモーターントート競走であるが、昭和27年4月6日、大村競走場初開催初日の売上はわずか260万1,800円、3日間の節間売上616万1,900円であった。この年は大村を含め9競走場が開場したが一日平均売上は492万円、平均売上第一位は若松競走場の726万円であった。

昭和27年度初開催競走場初日売上 (単位:円)

競走場	初開催月日	売上	入場
大村	4.6	2,601,800	8,226
津	7.4	4,057,500	不明
琵琶湖	7.18	2,968,400	不明
狹山	9.5	不明	不明
尼崎	9.14	3,860,100	不明
丸亀	10.31	2,331,100	5,656
芦屋	11.7	2,590,500	2,905
若松	11.12	3,806,400	3,033
児島	11.22	2,023,100	5,759

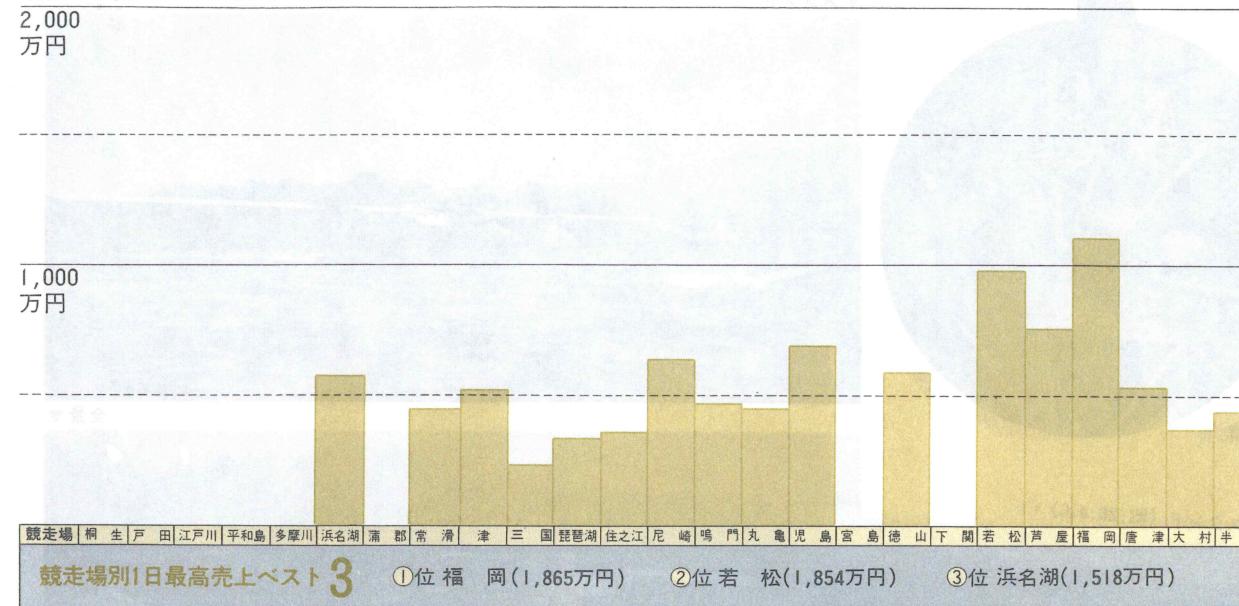
## 世相トピックス

- 政治・経済 血のメーデー事件 線糸大暴落
- 日本IMFに加盟 石油類の統制撤廃
- 社会・一般 「君の名は」放送開始、白井義男フライ級世界チャンピオンとなる。十勝沖地震発生
- 流行語 貧乏人は麦を食え、見てみてみ、恐妻
- 流行歌 リンゴ追分 モンテンルバの夜は更けて
- その他 真知子巻き流行 スクーター流行



昭和56年7月撮影▲

## ■競走場別一日平均売上



## ■公営競技別売上額一覧表

競技名	28年度売上	△減	対前年比	一日平均売上	△減	対前年比
モーターボート	10,938,180,6	351.8		5,541,1	12.6	
競輪	60,526,206,9	6.0		13,930,1	3.2	
中央競馬	10,863,891,4	25.7		54,049,2	18.8	
地方競馬	19,043,108,3	△ 1.3		7,811,0	△ 6.1	
オートレース	1,681,051,0	54.1		6,272,5	△11.4	

## 世相トピックス

- 政治・経済 吉田首相「バカヤロー」解散  
ソ連から第一次帰還船舞鶴に入港
- 社会・一般 テレビ放送開始、街頭テレビに人気集まる  
八頭身美人 伊藤綱子 ミスユニバース3位
- 流行語 サイザンス 家庭の事情
- 流行歌 街のサンドイッチマン 五木の子守歌
- その他 性典映画ブーム

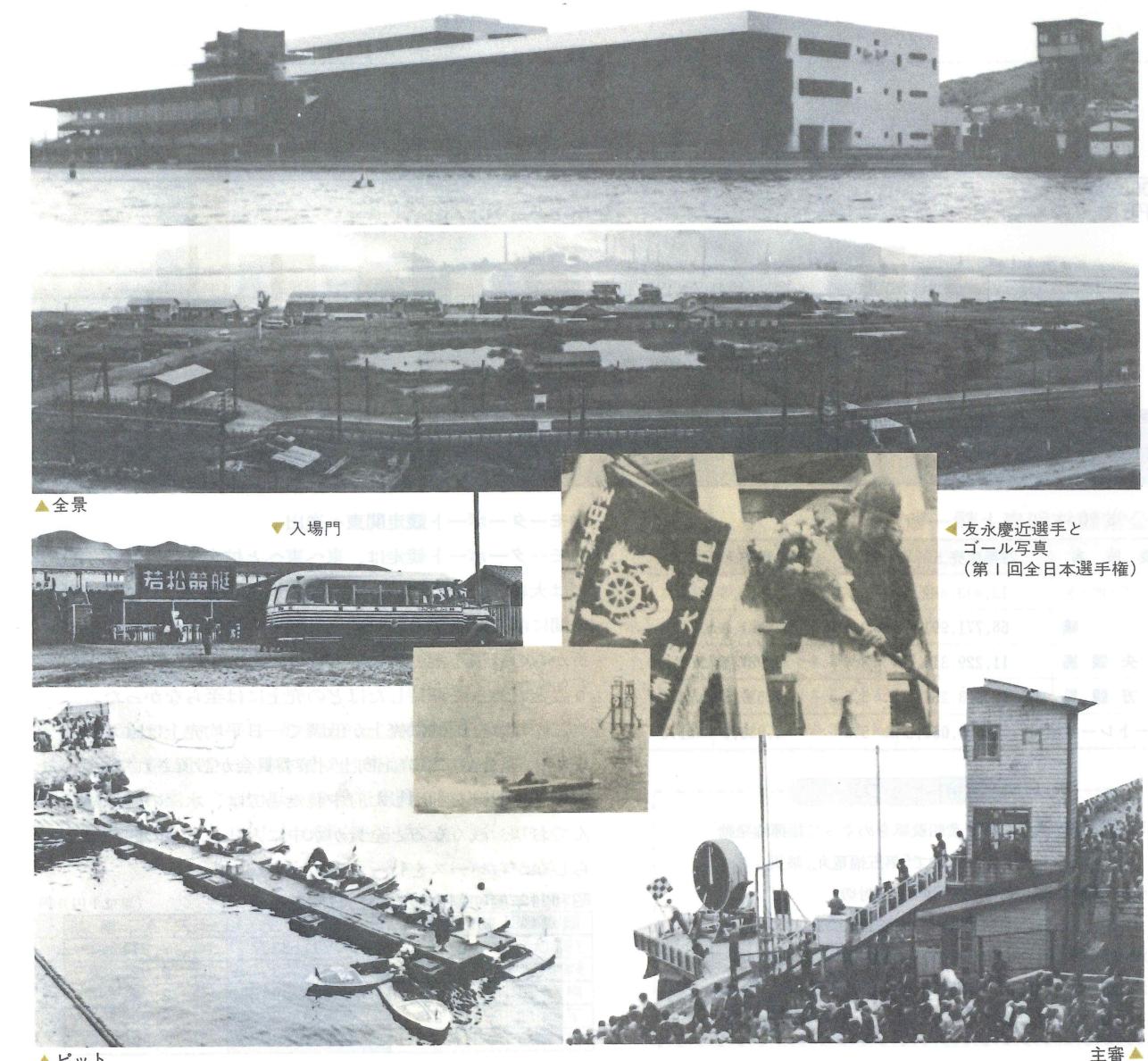
## ●若松競走場で第1回ダービーを開催

この年も競走場の新設が相繼ぎ、開設競走場は17場、開催日数は1974日となり、11月には第1回ダービーが若松競走場で開催された。ダービーの人気は上々で、初日の11月7日にはこの日のために新設された「奥洞海駅」着の汽車で、若松・戸畠間連絡船で、バスでと早朝からファンがつめかけた。大会は、初日から950万円、1,810万円、1,321万円、最終日には1,854万円を売上げ大成功をおさめた。

## 昭和28年度初開催競走場初日売上 (単位:円)

競走場	初開催日	売上	入場
半田	4.4	不 明	不 明
三國	4.14	1,083,300	3,200
鳴門	4.24	2,100,500	2,881
常滑	7.10	3,808,500	3,250
浜名湖	8.7	1,558,700	4,000
唐津	8.7	1,416,500	3,197
徳山	8.28	2,320,200	4,752
福岡	9.26	9,095,600	5,992

▼昭和56年7月撮影



## ■競走場別一日平均売上

2,000  
万円1,000  
万円

競走場別1日最高売上ベスト3 ①位 福岡(1,615万円) ②位 浜名湖(1,432万円) ③位 若松(1,419万円)

## ■公営競技別売上額一覧表

△減 単位=百円

競技名	29年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	13,843,882,9	△26.6	5,078,5	△8.4
競輪	58,771,991,0	△2.9	13,541,9	△2.8
中央競馬	11,229,310,0	3.4	53,987,1	△0.1
地方競馬	18,013,258,8	△5.7	7,527,5	△3.6
オートレース	1,590,050,3	△5.5	4,938,0	△21.3

## 世相トピックス

- 政治・経済 犬養首相、造船疑惑をめぐって指揮権発動  
ビキニ水爆実験で「第五福竜丸」被災
- 一般・社会 空想科学映画「ゴジラ」封切  
青函連絡船「洞爺丸」転覆し、1517名死亡  
流行語 ロマンスグレー 死の灰 スポンサー  
流行歌 高原列車は行く お富さん 黒百合の歌  
その他 プロレスブーム ヘップバーン旋風

## ●モーターボート競走関東へ進出

モーターボート競走は、東へ東へと拡大を続け、3年目には大森、府中、戸田と関東への進出を果たした。関係者の間には、関東こそ勝負の場とする考えもあったようだが折からの経済不況と馴染みのないモーターボート競走ということもあって期待したほどの売上には至らなかった。

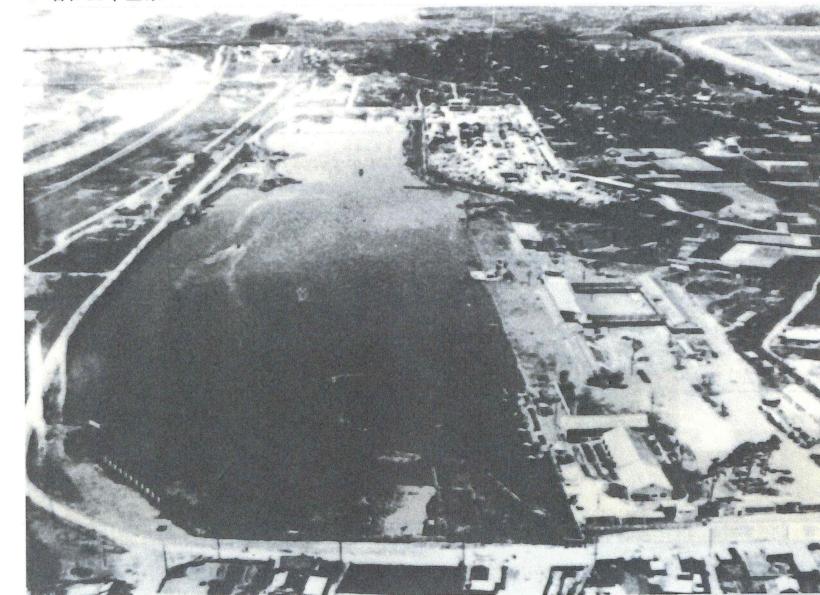
この年は全国的に売上が低調で一日平均売上は500万円に下がり、連合会には売上向上対策委員会が設置されていた。

砂利採取跡を利用した府中競走場では、水深の確保に悩んでおり、浅くなると全員が水中に入り、水底の凹凸をならしながらレースを行ったという。

## 昭和29年度初開催競走場初日売上 (単位:円)

競走場	初開催月日	売上	入場
平和島(大森)	6.5	8,891,300	7,211
多摩川(府中)	6.9	5,356,200	2,925
戸田	10.14	4,434,000	2,721
下関	10.22	3,979,800	3,205
宮島	11.1	3,661,800	1,996

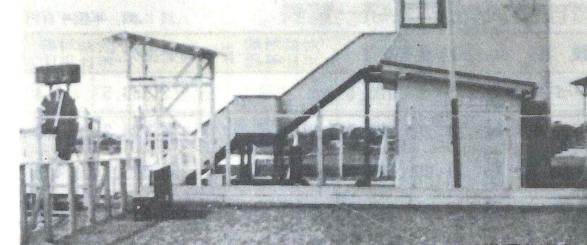
▼昭和33年全景



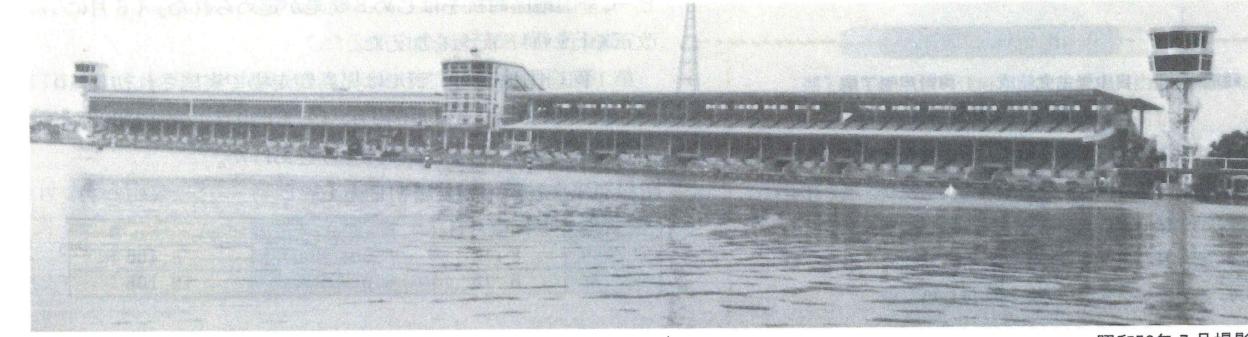
▲宣伝



▲昭和29年施設予定地

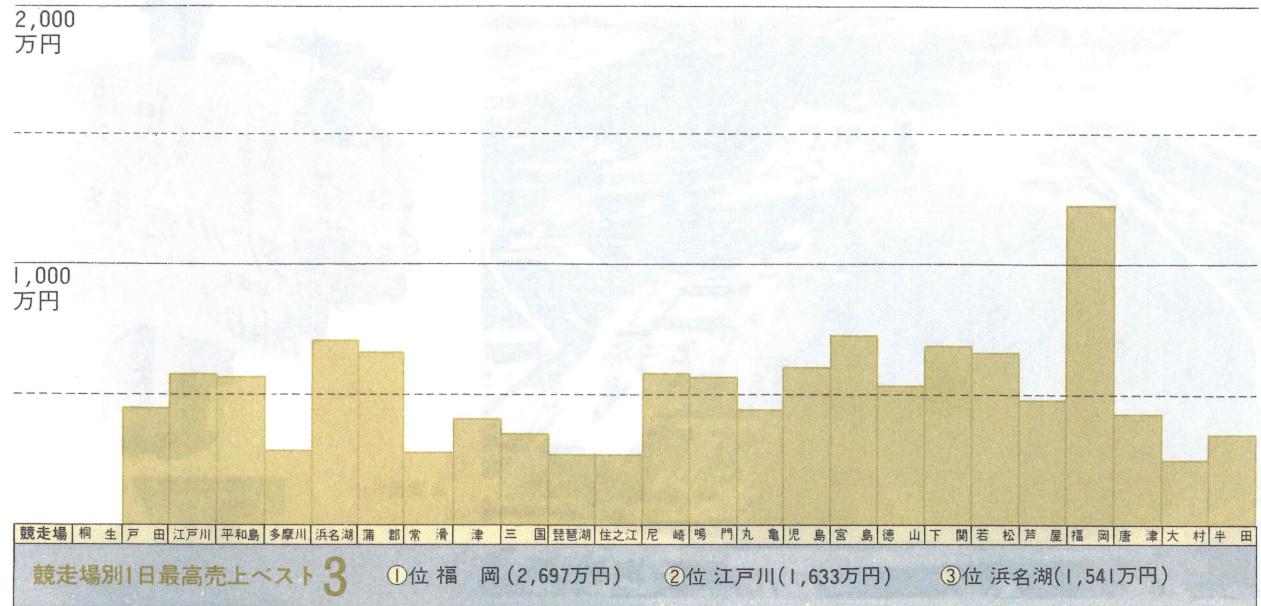


▲主審



昭和56年7月撮影▲

## ■競走場別一日平均売上



## ■公営競技別売上額一覧表

競技名	30年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	17,100,151.6	△23.5	5,253.5	3.4
競輪	57,269,541.9	△2.6	14,126.7	4.3
中央競馬	11,097,415.3	△1.2	56,332.1	4.3
地方競馬	17,310,226.3	△3.9	7,585.6	0.8
オートレース	2,072,959.6	30.3	6,096.9	23.5

## 世相トピックス

- 政治・経済 自由民主党結成 河野声明閣議了解  
経済白書副題「もはや戦後ではない」
- 一般・社会 1円玉登場 パチンコの連発式禁止  
紫雲丸、宇高連絡船と衝突し沈没、選手死亡
- 流行語 最低ネ、最高ネ 頼りにしてまっせ  
流行歌 月がとっても青いから 別れの一本杉  
その他 ラッシュアワーに押し屋登場

## ●児島で第1回全国地区対抗競走

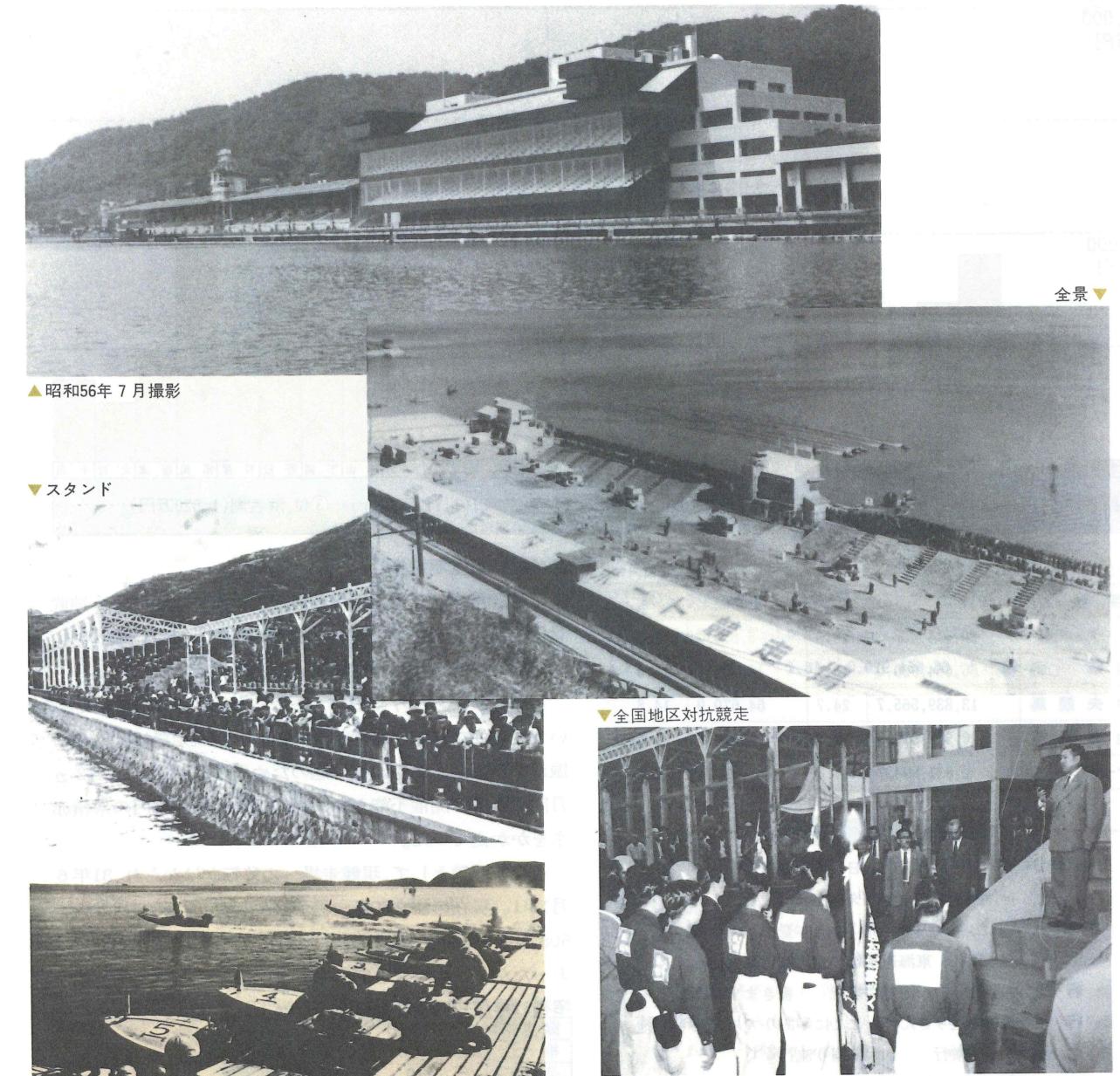
経済不況が続き、売上は昨年度に引き続き低迷していた。モーターントボート競走では、各地で外洋長距離レースを行ない、その勝者を当てさせたり、宣伝ポスターに趣向をこらす等宣伝につとめていたが、競輪の1日平均1,400万円に対し競艇は半分にも満たない520万円であった。

この年の4月1日「特別競艇実施要領」が制定され、ダービー、全国地区対抗をはじめ8競走が定められた。(6月に改正を行いMB記念を加えた。)

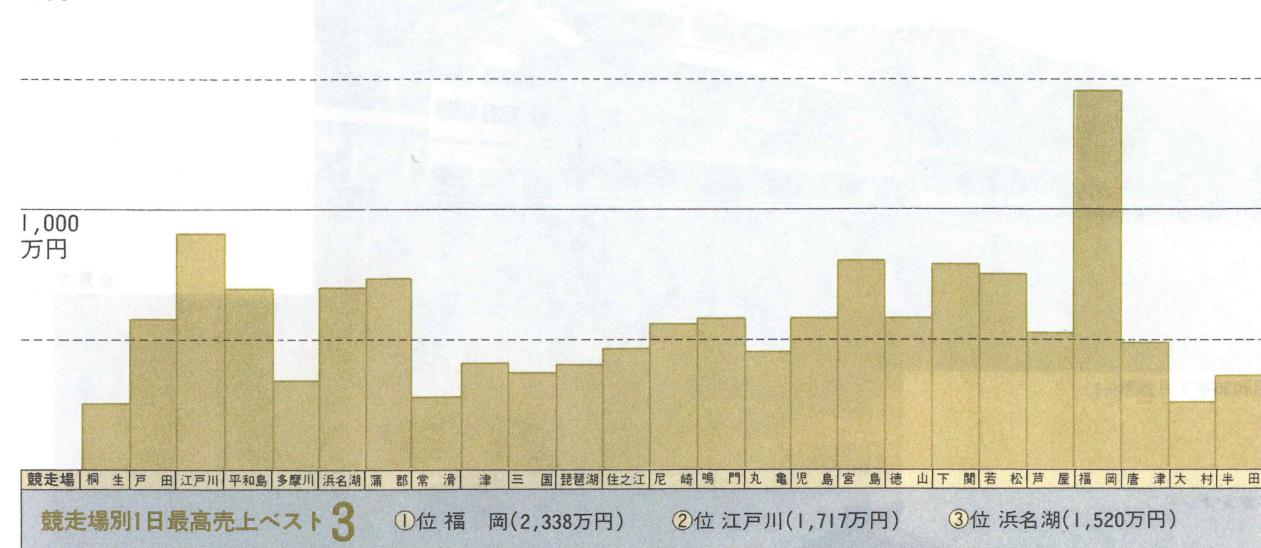
第1回全国地区対抗競走は児島競走場で実施され初日710万、2日目620万、3日目940万、4日目640万、最終日900万円と一般競走の30%増しの売上げをあげた。

## 昭和30年度初開催競走場初日売上 (単位:円)

競走場	初開催月日	売上	入場
江戸川	8.12	5,004,600	3,406
蒲郡	8.13	5,057,200	12,108



## ■ 競走場別一日平均売上

2,000  
万円

## ■ 公営競技別売上額一覧表

単位=百円

競技名	31年度	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	20,514,436,3	20.0	5,856,2	11.5
競輪	66,664,920,0	16.4	16,303,5	15.4
中央競馬	13,839,565,7	24.7	64,670,9	14.8
地方競馬	20,511,579,9	18.5	9,218,7	21.5
オートレース	3,831,894,7	84.8	7,820,1	28.3

## 世相トピックス

- 政治・経済 日本国連に加盟 日ソ国交回復  
神武景気 佐久間ダム完成  
一般・社会 "いこい"50円で発売 日本登山隊マナスルに  
初登頂 東海道本線の全線電化完成  
流行語 太陽族 一億総白痴化 書きますわよ  
流行歌 若いお巡りさん ここに幸あり 哀愁列車  
その他 太陽族横行 懲太郎刈り流行

## ●住之江競走場誕生

昭和30年度から景気回復が進み、31年には世にいう神武景気となる。モーターボート競走の売上も31年に入り、ようやく上昇に転じ、対前年度比11.5%増となった。

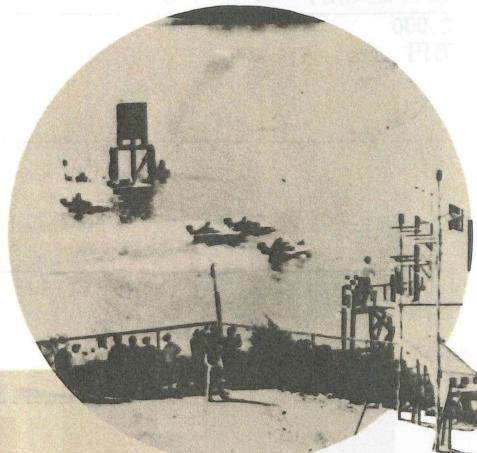
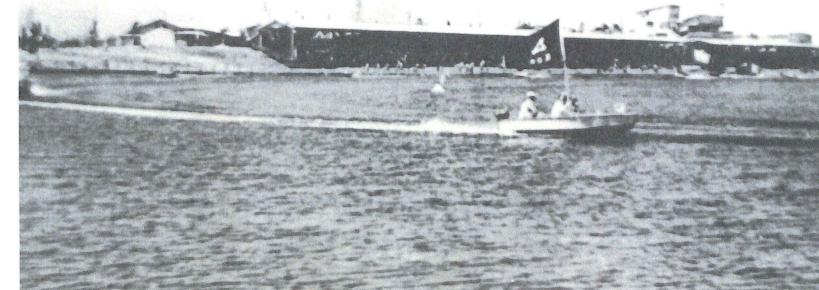
しかしながら、今やモーターボート競走を代表するともいいくべき住之江競走場の前身である狭山競走場は、売上が振わず、しかも30年には旱魃のため池の水がなくなり2ヶ月間に亘って開催不能となり、施設会社は1億円の累積赤字をかかえていた。

苦境打開策として、現競走場への移転がはかられ、31年6月19日、現在の住之江競走場が誕生した。初開催初日売上508万円、節間平均520万円は全国平均をやや下回る額ではあったが、狭山時代を65%も上回る売上であった。

## 昭和31年度初開催及び移転初日売上 (単位:円)

競走場	初開催月日	売上	入場
桐生	11.8	2,106,000	5,090
住之江	6.19	5,080,500	6,469

▼スタンド(住之江)

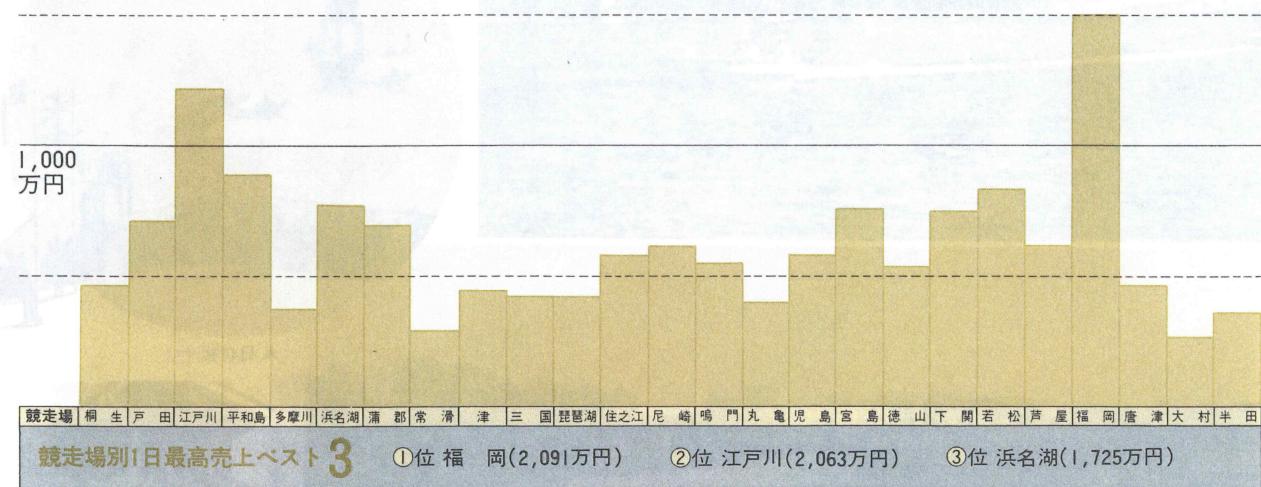


▲投票所



▲競技部、第2副審

## ■競走場別一日平均売上

2,000  
万円

## ■公営競技別売上額一覧表

単位=百円

競技名	32年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	22,554,969,8	9.9	6,222,1	6.2
競輪	73,602,022,7	10.4	18,048,6	10.7
中央競馬	16,397,446,4	18.5	79,214,7	22.5
地方競馬	23,297,475,8	13.6	10,662,5	15.7
オートレース	5,627,551,8	46.8	10,194,8	30.4

## 世相トピックス

- 政治・経済 石橋首相病気退陣、岸内閣成立  
日本、国連で安全保障理事会非常任理事国に当選  
一般・社会 五千円札、百円硬貨登場  
ソ連、人工衛星スプートニク1号打上げ成功  
流行語 なんと申しましょうか よろめき  
流行歌 東京のバスガール バナナ・ポート  
その他 カリブソ旋風

## ●琵琶湖で第3回MB記念を開催

国民に馴染みのないモーターボート競走を成功させるためには、競技自体に興味を持ってもらうことと、競走が公正に行なわれているという信頼感を得ることがなによりも大切であった。

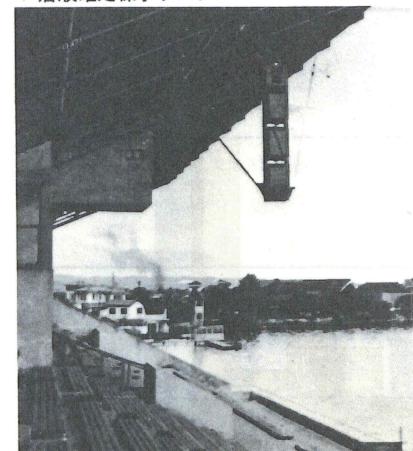
モーターボート競走の歴史の中で最大の不祥事である高野山事件がこの年公表されたため、関係者は信用の回復に懸命であった。この関係者の懸命な姿勢がファンには評価されてか売上上面には大きな影響は表れなかった。

大村、津に次ぎ3番目に初開催を行った琵琶湖競走場での年第3回MB記念競走が開催され、7月27日の初日460万、2日目660万、3日目560万、4日目540万、最終日には740万円と一般競走を大きく上回る成果をおさめた。

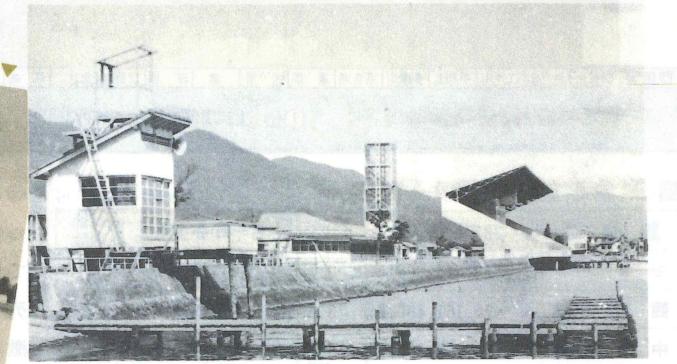
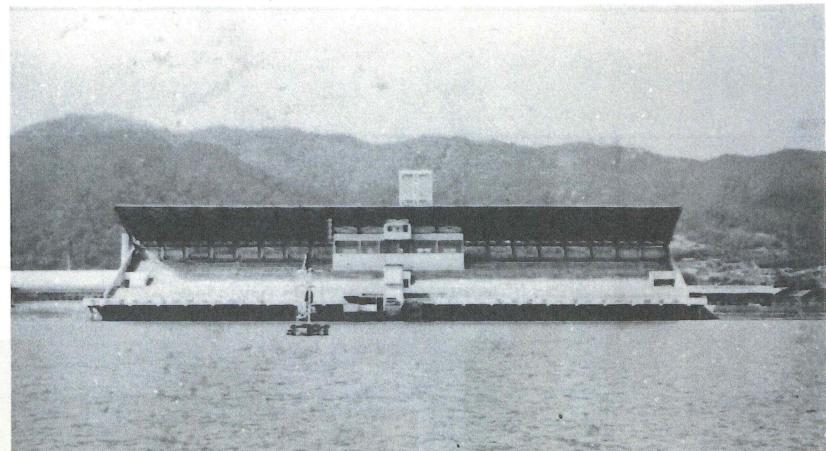
競走の覇者は登録第976号貴田宏一選手であった。

ちなみに、琵琶湖競走場の昭和32年度の一日平均売上は431万1,000円である。

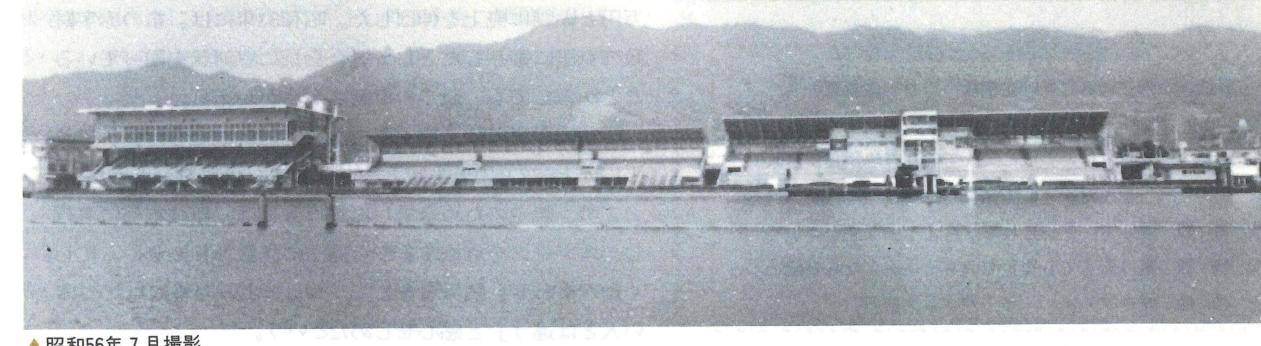
▼着順確定標示ランプ



▼スタンド（中央は執行本部）

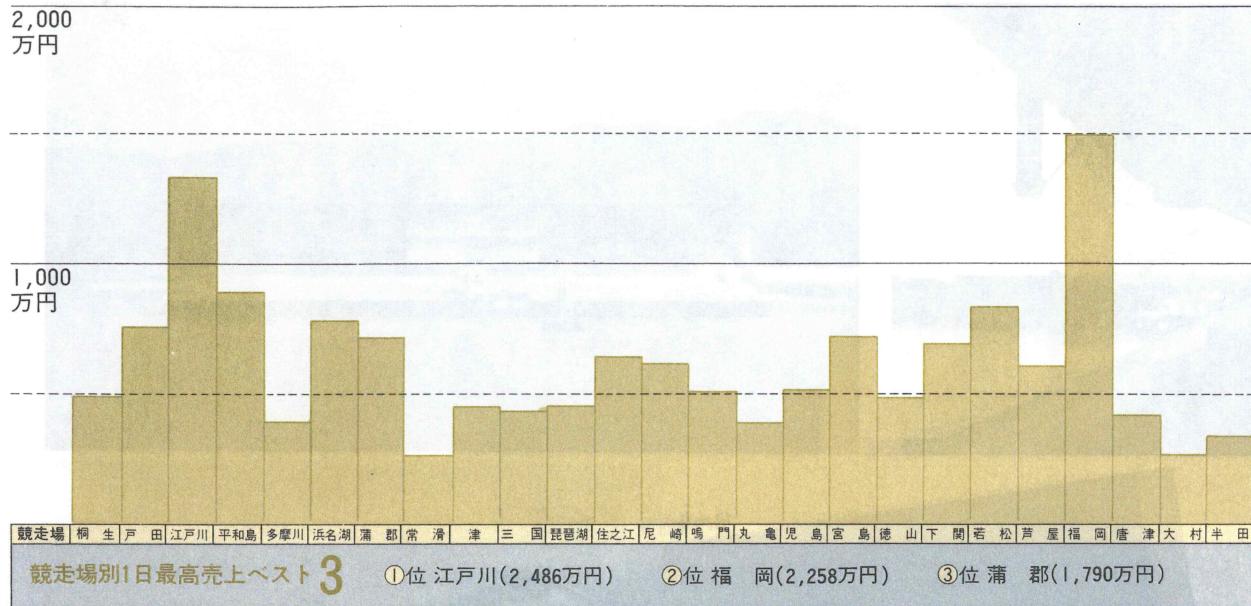


▲競技部・ピット（第1マーク側）



▲昭和56年7月撮影

## ■競走場別一日平均売上



## ■公営競技別売上額一覧表

競技名	33年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	22,578,366.5	0.1	6,172.3	△ 0.8
競輪	76,161,430.8	3.5	18,445.5	2.2
中央競馬	18,977,003.7	15.7	89,514.2	13.0
地方競馬	23,743,198.7	1.9	10,966.8	2.9
オートレース	5,763,807.2	2.4	11,390.0	11.7

## 世相トピックス

政治・経済 最後のB C級戦犯釈放 なべ底景気  
日中民間貿易協定の調印

一般・社会 東京タワー完成 一万円札登場 ビジネス  
特急こだま運転開始(東京~大阪 6時間50分)

流行語 イカす シビれる イヤーな感じ

流行歌 星はなんでも知っている からたち日記

その他 フラフープ サックドレス流行

## ●さすが“生みの親、育ての親”

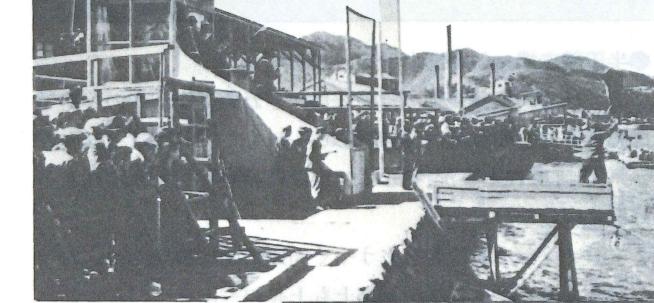
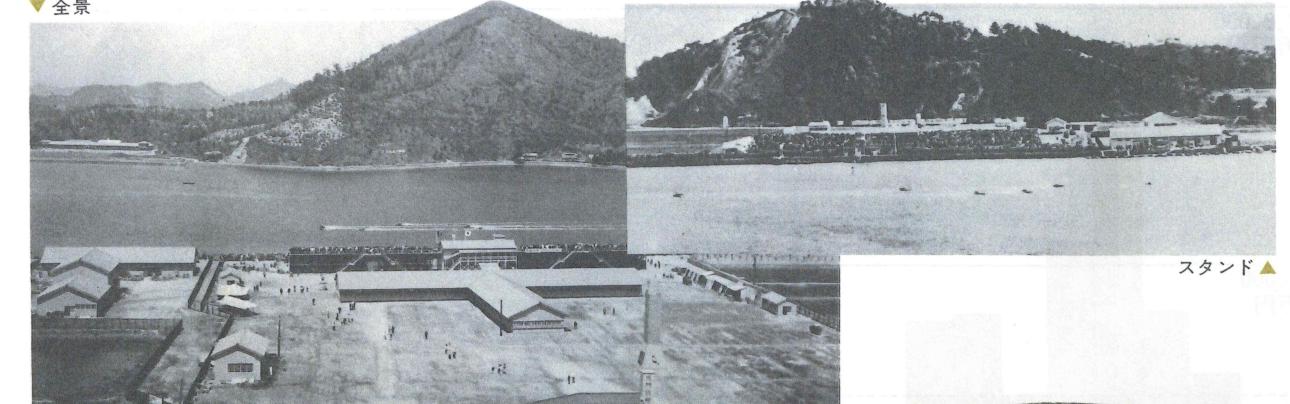
モーターボート競走30年間の売上の傾向が、4つに分類できることは総論編で述べたとおりであるが昭和33年度は、売上が伸び悩んだ草創期最後の年で、34年度から売上は急激に伸び始める時代の境目の年である。

鳴門競走場は、昭和28年度に初開催を行い、その年の1日平均売上470万円と好調なスタートをきり、翌29年度は580万円と順調に売上を伸ばした。昭和31年には、市の赤字財政の克服に寄与したとして連合会長に感謝状を贈っていることからしても、競走の貢献度がうかがえる。

昭和33年度には、第4回全国地区対抗競走を行い、1日平均売上682万円と当時としては大変な成功をおさめた。

この、競走のため来場した笹川会長は、競技本部に直行し、エンジンを点検するやら選手に注意を与えるやら忙しく動きまわり、関係者をして「やはり生みの親はただの偉い人とは違う」と感心せしめたという。

▼全景

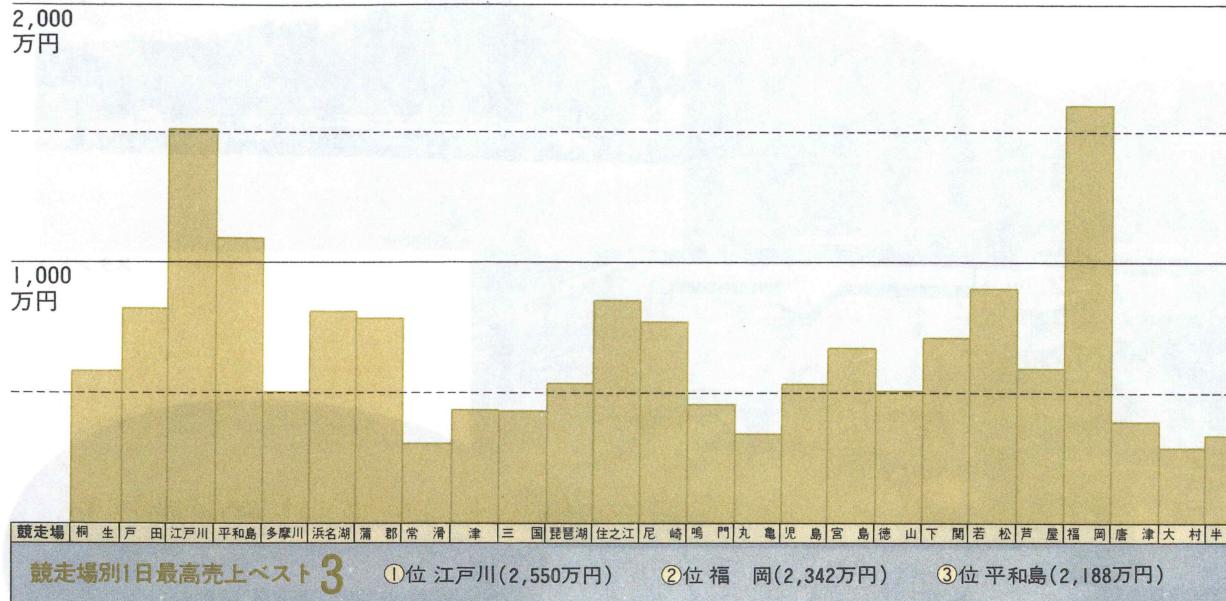


▲主審



昭和56年7月撮影▶

## ■競走場別一日平均売上



## ■公営競技別売上額一覧表

競技名	34年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	24,466,162.8	8.4	6,882.2	11.5
競輪	79,128,779.2	3.9	19,620.3	6.4
中央競馬	22,841,945.7	20.4	108,255.7	20.9
地方競馬	26,062,782.6	9.8	12,633.4	15.2
オートレース	6,529,457.0	13.2	12,820.0	12.6

## 世相トピックス

- 政治・経済 社会党訪中団「アメリカ帝国主義は日中両国人民共同の敵」 岩戸景気
- 一般・社会 皇太子殿下御成婚 個人タクシー登場 伊勢湾台風 児島明子ミスユニバース1位
- 流行語 私の選んだ人を見て下さい
- 流行歌 黒い花びら 東京ナイトクラブ
- その他 カミナリ族横行 テレビ「スター千一夜」

## ●半田競走場、伊勢湾台風で再起不能

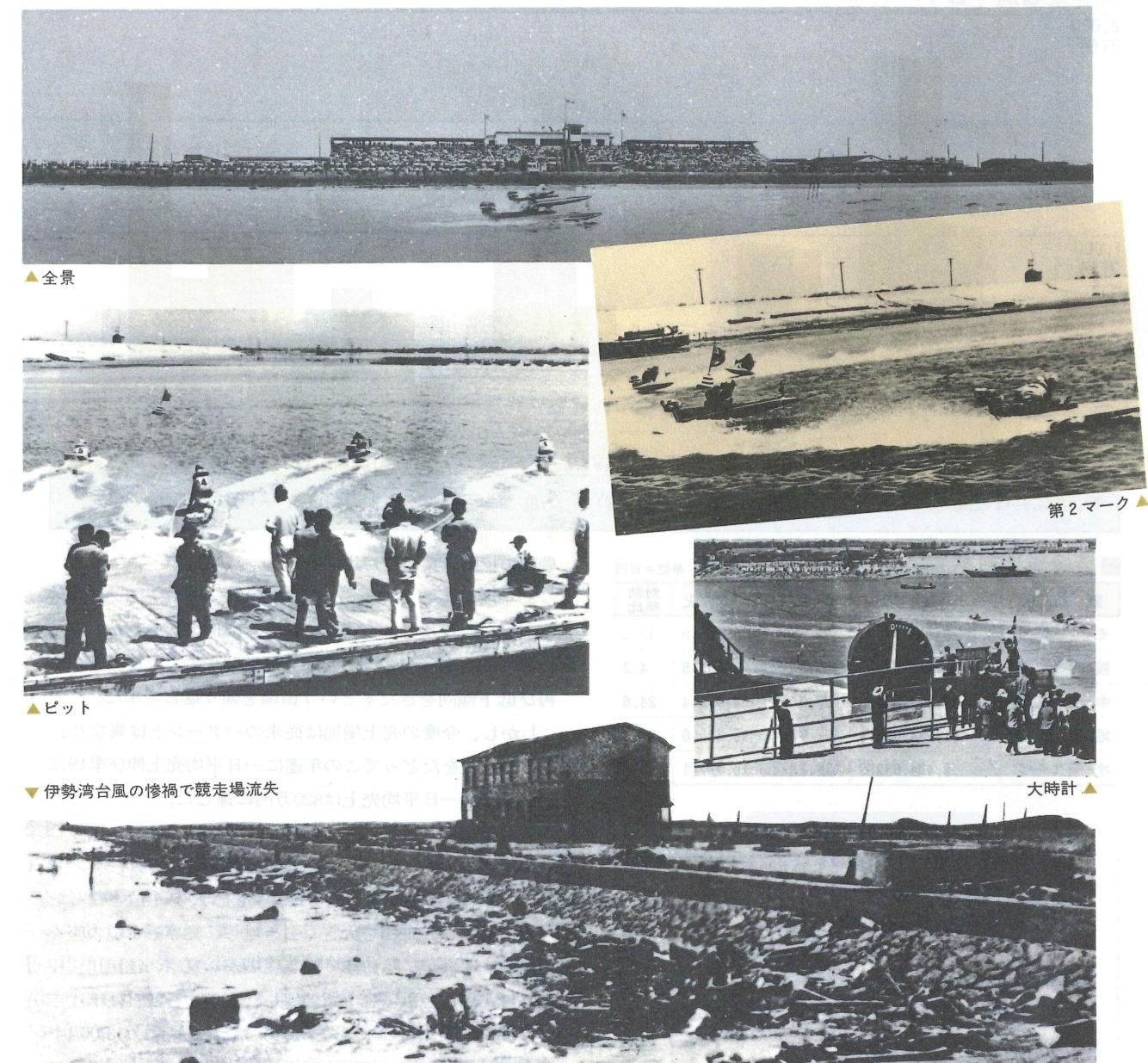
この当時の景気変動はその波長がきわめて短かいのが特徴である。昭和31年は「神武景気」一転して33年は「なべ底景気」と呼ばれる不況、そして34年は「岩戸景気」と呼ばれる好況にわいた。

モーターボート競走もようやく国民の間に馴染み、定着の度合を深め、この年から売上も上昇の一途をたどることになるが、この当時としては確たる見込をたてるまでには至らなかった。

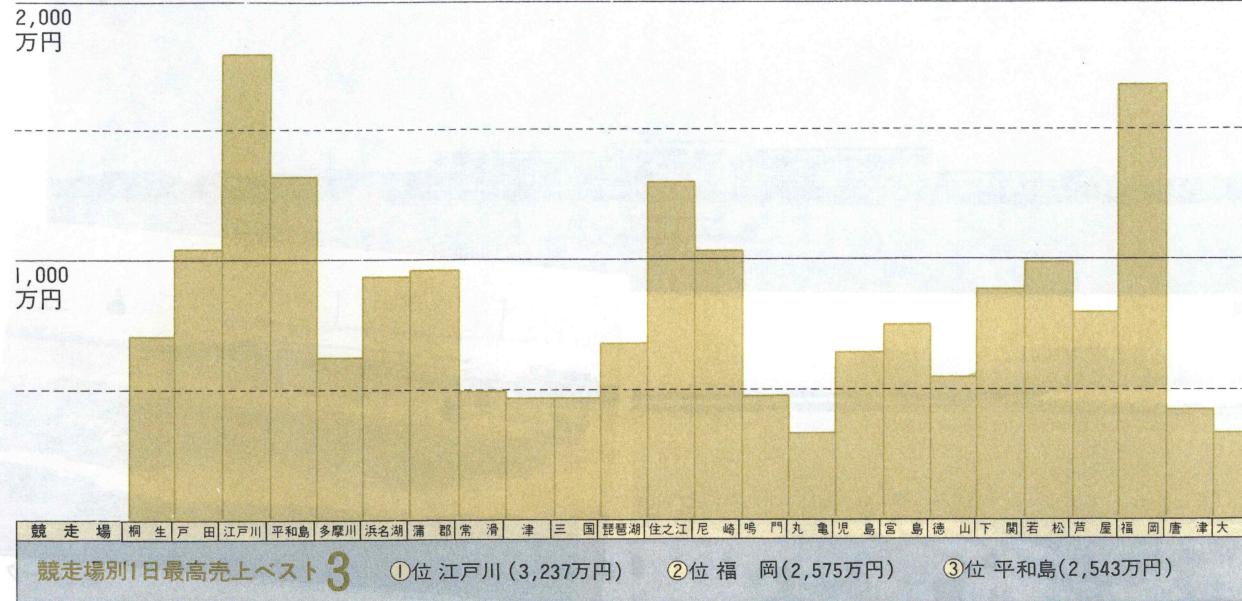
伊勢湾台風が愛知県の三競走場に壊滅的な打撃を与えたのはこの年9月26日のことであった。

蒲郡、常滑両競走場ともスタンドは倒れ、水上施設は跡形もなく競走場の機能は完全に失なわれた。

半田競走場はさらにひどい破壊状態で、全くなにもなくなり、わずかに競走会の事務所であった建物だけが残っていたという半田競走場は遂に再起できずそのまま廃止された。



## ■競走場別一日平均売上



## ■公営競技別売上額一覧表

競技名	35年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	29,516,772,6	20.6	8,205,9	19.2
競輪	83,541,260,5	5.6	20,465,8	4.3
中央競馬	29,004,018,8	27.0	134,902,4	24.6
地方競馬	31,764,068,4	21.9	15,616,6	23.6
オートレース	8,404,632,8	28.7	16,577,1	29.3

## 世相トピックス

- 政治・経済 浅沼社会党委員長刺殺さる 日米安保条約調印 所得倍増計画の発表
- 一般・社会 安保反対闘争で女子東大生死亡 カラーテレビ放送開始 自治省発足
- 流行語 声なき声 低姿勢 リバイバル
- 流行歌 誰よりも君を愛す アカシヤの雨がやむとき
- その他 グッコちゃんブーム

## ●西の福岡、東の江戸川

35年度に入ると売上増加傾向は、はっきりとその徴候を現わし、これまでにも売上が順調に伸び始めたかと思われる時期はあったが、いずれも短期間ですぐに反動が出て再び低下傾向をきたすという循環を繰り返して来た。

しかし、今度の売上増加は従来のパターンとは異なり、上昇の一途をたどってこの年遂に一日平均売上伸び率19.2%を達成、一日平均売上は820万円に達した。

競走場別の一日平均売上では、昭和27年度は720万円で若松競走場であったが、翌28年9月福岡競走場がオープンすると、その年1日平均1,110万円を売上げ、第1位となった。

その後、各競走場を大きく引き離し、業界第1位の座を確保し続けたが、昭和32・33年度頃から東京の江戸川、平和島競走場が急激に売上を伸ばし、36年2月22日には江戸川競走場が関係者の永年の夢であった1日売上3,000万円を達成、35年度は遂に江戸川競走場が業界第1位となった。



▲昭和56年7月撮影

▼第2副審



▲競技部、ピット



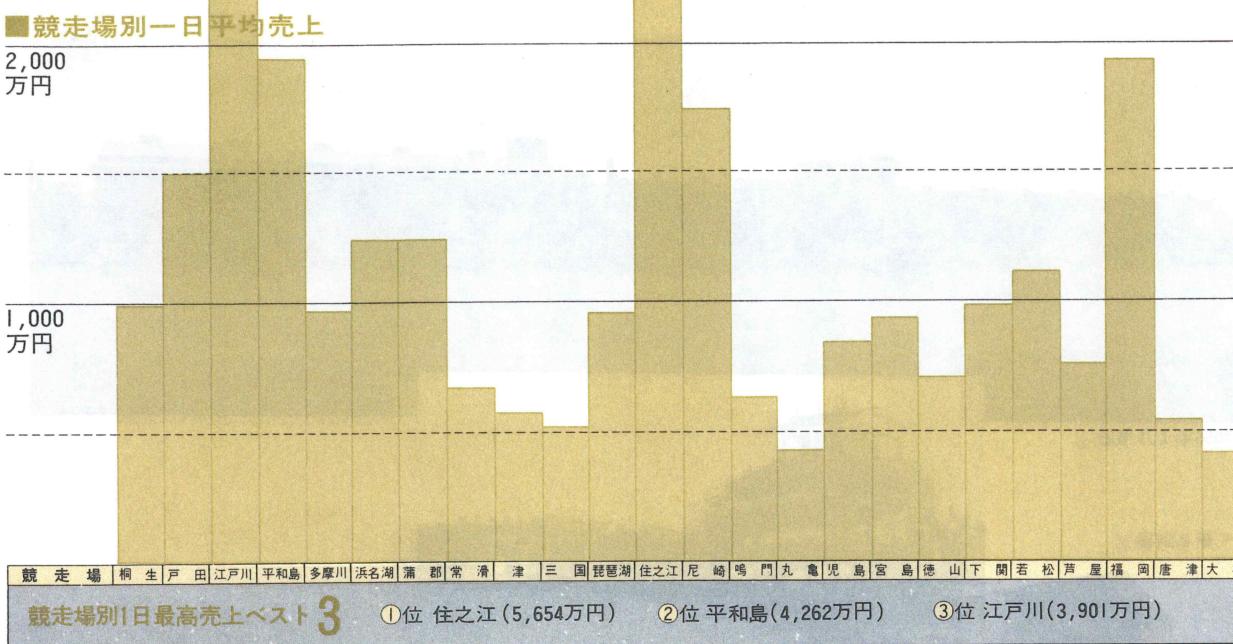
▼第2副審



▲主審



全景▲



■公営競技別売上額一覧表

単位=百円

競技名	36年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	39,936,575,1	35.3	11,078,1	35.0
競輪	101,077,708,8	21.0	26,172,4	27.9
中央競馬	37,315,982,6	28.7	173,562,7	28.7
地方競馬	43,591,755,8	37.2	21,452,6	37.4
オートレース	11,342,041,9	34.9	22,415,1	35.2

世相トピックス

政治・経済	ケネディ大統領就任	東京株式市場大暴落
	キューバ危機	長沼答申が出される
一般・社会	日紡貝塚バレーチーム「東洋の魔女」と異名をとる	
	柏鵬時代始まる	
流行語	わかっちゃいるけどやめられない	
流行歌	スーグラ節	上を向いて歩こう
その他	シームレスストッキング流行	

### ●江戸川連続日本一

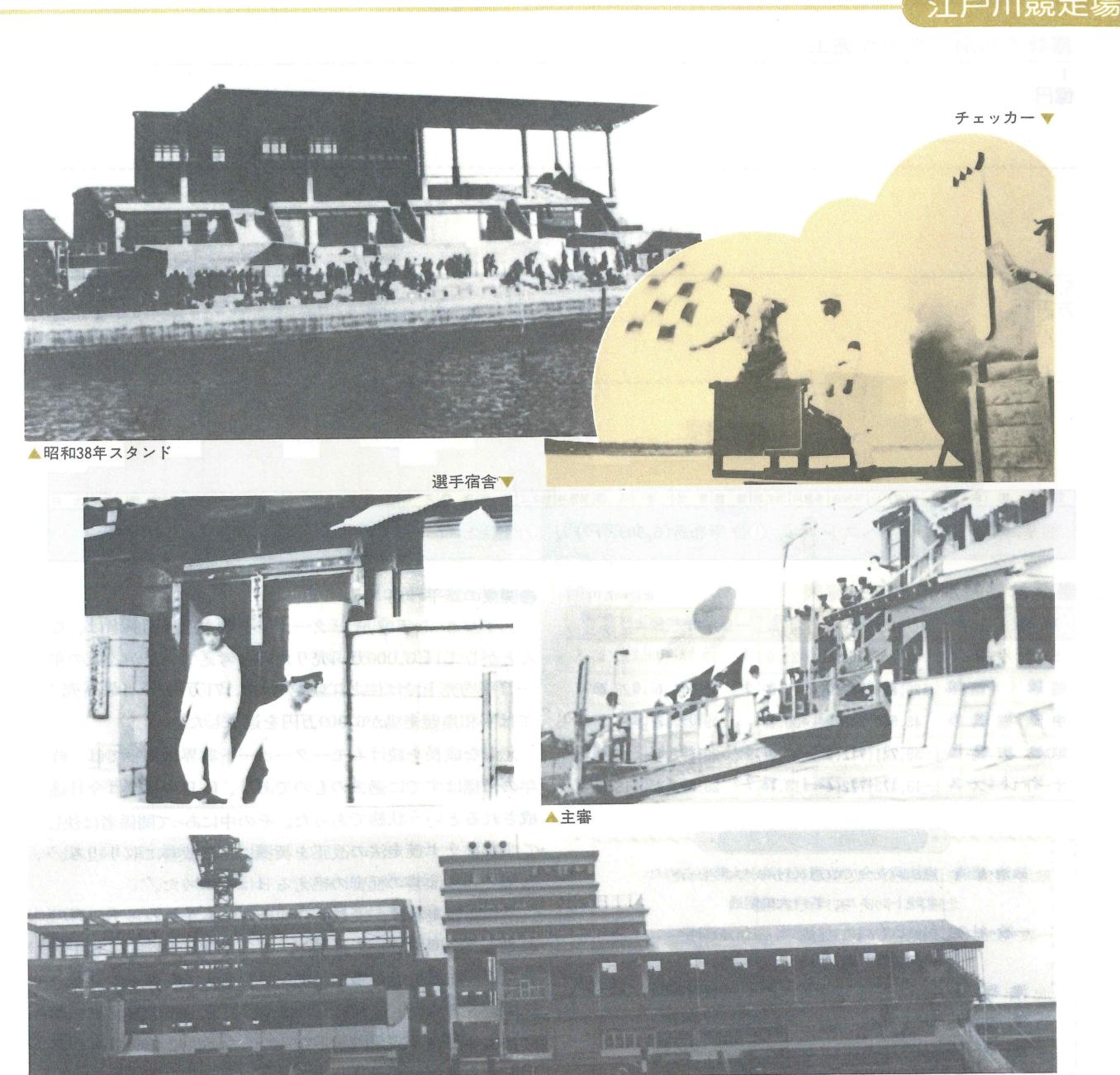
昭和36年度の一日平均売上は1,107万円、対前年比35.0%増と大幅な伸びとなった。

地域的には、関西の住之江、尼崎が急激な伸びを示しており、住之江は前年度の1,299万円から75.7%増の2,283万円に、尼崎は1,030万円から67.9%増の1,729万円にと飛躍的な伸びとなった。

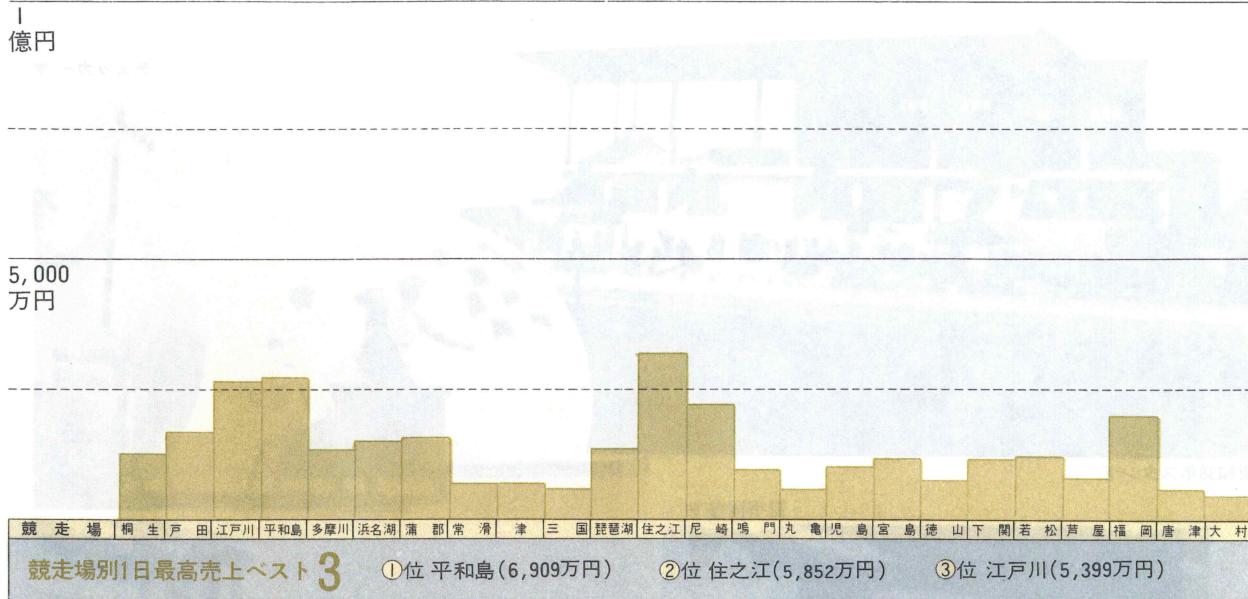
10%台の伸び率にとどまったのは三国、下関、若松、芦屋、福岡の5競走場のみでその他は30%から40%の高い伸び率となった。

北九州周辺の売上伸び率が低いのは、石炭産業の斜陽化による地域的な経済の落ち込みが原因となつたためである。

住之江、尼崎の驚異的な売上増加にもかかわらず江戸川競走場も対前年比27.5%売上増の2,290万円で2,283万円の住之江競走場をかわし連続日本一となった。



## ■競走場別一日平均売上



## ■公営競技別売上額一覧表

競技名	37年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーター艇	48,269,702,5	21.0	13,709,1	23.8
競輪	126,329,839,7	25.0	32,711,0	25.0
中央競馬	48,540,843,3	30.1	209,227,8	20.5
地方競馬	59,741,712,2	37.0	29,099,7	35.0
オートレース	13,473,772,4	18.7	26,523,2	18.3

## 世相トピックス

政治・経済 憲法調査会で改憲反対論が大勢を占めた  
北陸トンネル、若戸大橋開通

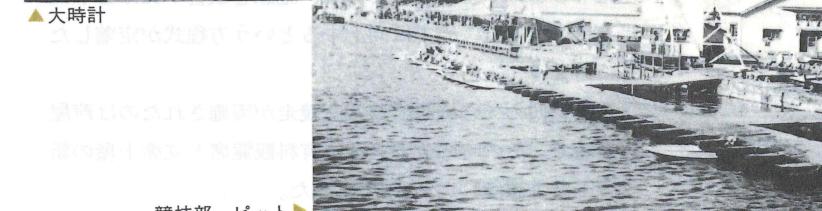
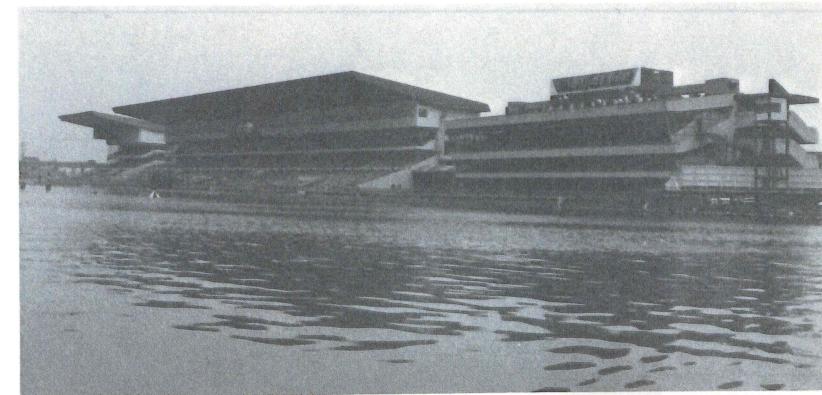
一般・社会 国産旅客機YS11完成 三河島事件  
国産1号炉に「原子の火」とも  
流行語 無責任時代 産業スパイ 青田刈り  
流行歌 いつでも夢を 王将 可愛いいベビー  
その他 ツイスト流行 テレビ「ベン・ケーシー」

## ●関東の雄平和島

わずか2・3年前、モーター艇競走業界関係者は、なんとかして1日3,000万円売りたいと考えていたが、この年一日平均売上では住之江競走場が3,171万円、一日最高売上では平和島競走場が6,909万円を達成した。

急激な成長を続けるモーター艇競走業界にあっては、昨年の目標はすでに過去のものであり、昨日の目標は今日達成されるという状態であった。その中にあって関係者は決して油断をせず競走法の改正を契機に施設改善に取り組み、各地で施設改善の槌音の絶える日はなかった。

平和島競走場は、優れた立地条件にもかかわらず江戸川競走場の後塵を拝して来たが、この年1日平均2,702万円を上げ、江戸川競走場をわずかにおさえて関東一の売上を記録すると共に、3月31日には6,909万円の全国記録を達成し文字どおり関東の雄となった。なお、この年11月から戸田競走場は東京オリンピックのため休催に入った。

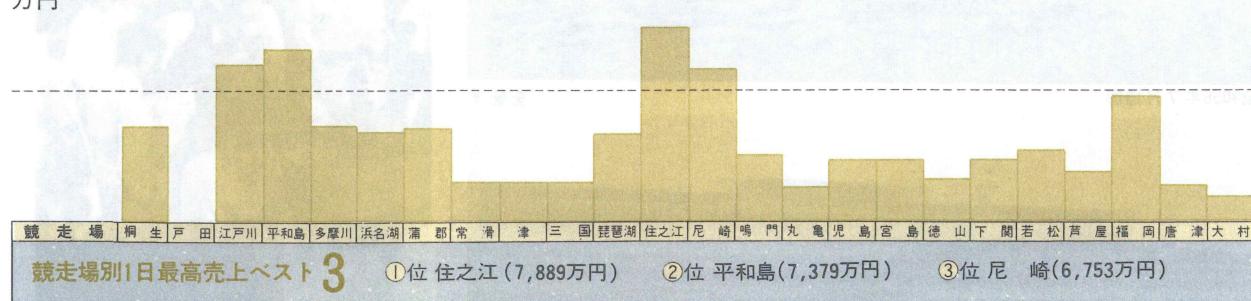


競技部、ピット



## 競走場別一日平均売上

1億円

5,000  
万円

## 公営競技別売上額一覧表

単位=百円

競技名	38年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	54,791,360.6	13.5	16,006.8	16.8
競輪	148,178,440.6	17.3	38,418.1	17.4
中央競馬	53,513,566.2	10.2	222,048.0	6.1
地方競馬	71,281,835.1	10.7	35,964.6	15.8
オートレース	15,220,300.9	13.0	29,961.2	13.0

## 世相トピックス

- 政治・経済 ケネディ大統領暗殺（日米間テレビ宇宙中継成功） スーパーマーケット出現
- 一般・社会 伊藤博文の1000円札登場  
“吉展ちゃん”誘拐事件 三ちゃん農業
- 流行語 ちーとも知らなかつた そのようよ
- 流行歌 こんにちわ赤ちゃん 高校三年生
- その他 マイカーブーム 映画「クレオパトラ」

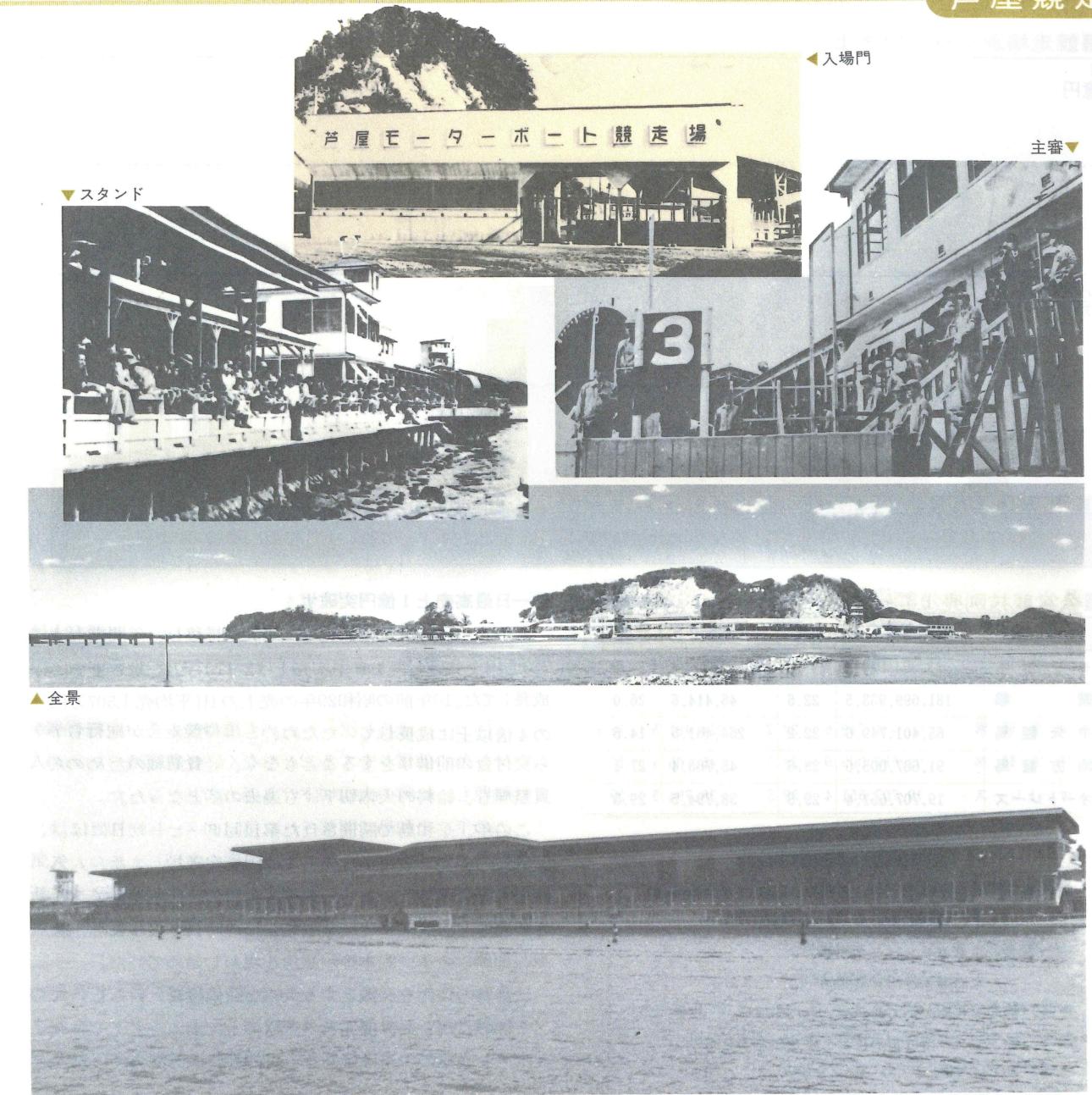
## 芦屋競走場で全国初の施設改善記念競走

今でこそモーターボート競走場の施設は類似競技に比べ優れていると言われるが、開催当初からこの当時までの施設は他に著しく立遅れていた。

売上の上昇により、経済的な負担能力ができ、併せて競走法の恒久化により法的基盤が確立すると施設改善奨励策として、施設改善記念競走実施要領が制定された。

当時の施設改善の規模は1,000万円からせいぜい1億円程度であったが、負担能力さえあればファンのための施設に還元するという基本的な姿勢と、施設を改善すれば必ず入場人員が増加し、売上は向上するという方程式が定着したといえよう。

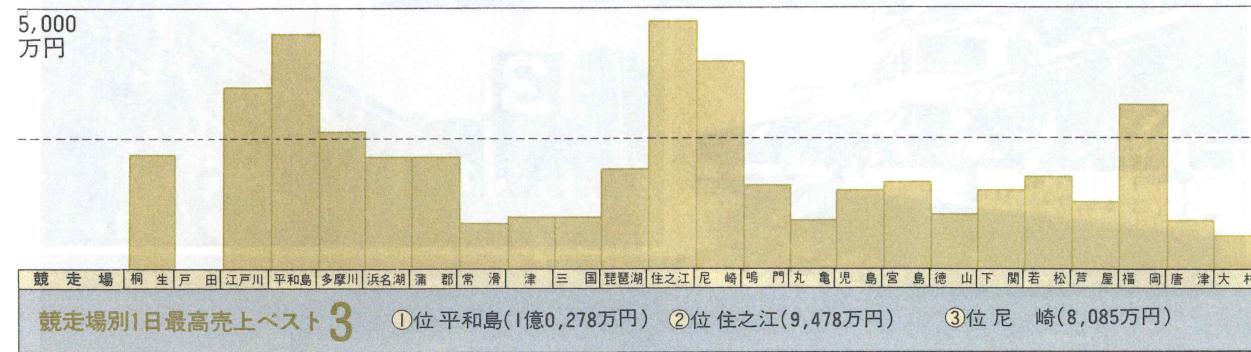
全国で初めての施設改善記念競走が実施されたのは芦屋競走場で、その時の改善内容は有料観覧席と立席上屋の新設で工事金額は1,132万円であった。



昭和56年7月撮影▲

## 競走場別一日平均売上

億円



## 公営競技別売上額一覧表

単位=百円

競技名	39年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	73,094,914,6	33.4	21,107,4	31.9
競輪	181,699,933,5	22.6	48,414,6	26.0
中央競馬	65,401,749,6	22.2	254,481,5	14.6
地方競馬	91,687,005,0	28.6	45,706,4	27.1
オートレース	19,707,651,4	29.5	38,794,5	29.5

## 世相トピックス

政治・経済	公明党結成	O E C D (経済協力開発機構)
に加盟		I M F 8条国に移行
一般・社会	東京オリンピック開催	
	東海道新幹線営業開始	
流行語	おれについてこい	ウルトラC 根性
流行歌	アンコ椿は恋の花	幸せなら手を叩こう
その他	映画「マイ・フェア・レディ」	

## ●一日最高売上1億円突破す

モーターボート競走の売上は順調に推移し、年間売上は730億円を突破し、1日平均売上は2,110万円を越るまでに成長した。10年前の昭和29年の売上の1日平均売上507万円の4倍以上に成長していたため、もはや競走会が施行者から交付金の前借りをすることもなく、経費節減のための人員整理も、給料の大幅切下げも過去の話となった。

この年、平和島で開催された第11回ダービー初日には、関係者の夢であった1日売上1億円を突破し、また、人気選手の育成面では、長い三津川、倉田の時代を越えて、新鋭の北原友次がダービーを制し、後の時代を担う長瀬、彦坂、加藤、金子、岡本等が頭角を現わし始めていた。

法基盤の強化を契機とする大幅な設備投資、新らしいスター群の台頭、業界関係者の意欲の上げ潮ムード、モーターボート競走の未来は限りない可能性に満ち満ちていた。



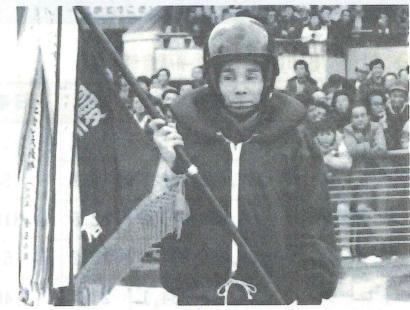
▲運輸大臣旗



▲三津川要選手



▲倉田栄一選手



▲北原友次選手



▲加藤峻二選手

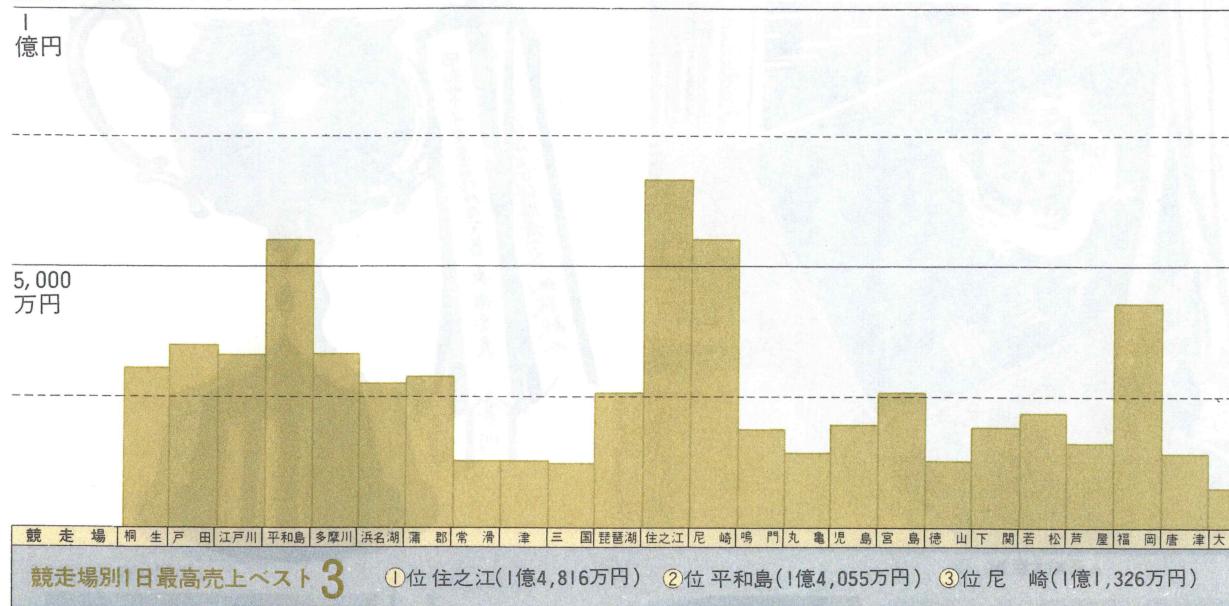


▲岡本義則選手



▲彦坂郁夫選手

## ■競走場別一日平均売上



## ■公営競技別売上額一覧表

競技名	40年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーター艇	98,333,216,3	34.5	27,629,5	30.9
競輪	212,482,439,5	16.9	56,752,8	17.2
中央競馬	86,650,971,0	32.5	318,569,7	25.2
地方競馬	109,285,837,6	19.2	51,574,3	12.8
オートレース	24,768,234,1	25.7	40,143,0	3.5

## 世相トピックス

政治・経済 国内経済は不況となり、大型倒産が続出し、政府は戦後初の国債を発行した

一般・社会 名神高速道路開通 朝永振一郎博士がノーベル物理学賞受賞

流行語 しごき まじめ人間 やったるで

流行歌 柔 まつの木小唄 涙くんさうなら

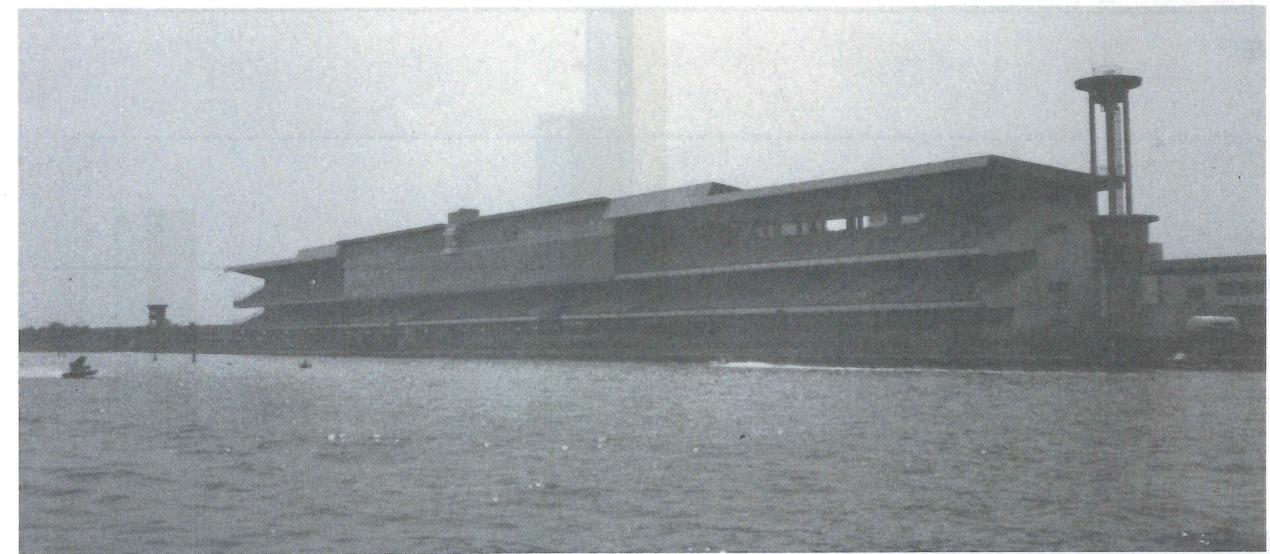
その他 パンティストッキング流行 歴史ものブーム

## ●戸田競走場3年ぶりに再開

モーター艇競走業界が順風満帆の状態にある中で唯一の心配事は東京オリンピックのために休催している戸田競走が再開できるかどうかであった。

戸田競走場関係者は日本漕艇協会との数々の問題を熱意と誠意で解決し、9月からは文字通り昼夜兼行でメインスタンドをはじめ諸施設の工事に着手、10月28日の初日には、収容人員1万名の日本一の施設を完成した。

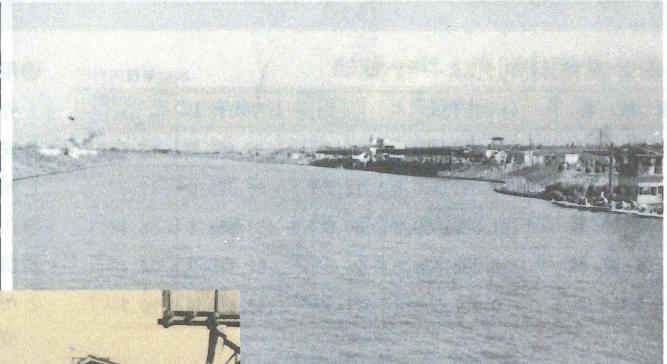
戸田競走場は再開初日、早くも5,086万円を売上げ、5日間の節間売上は1億9,500万円に達した。この年の戸田競走場の1日平均売上は3,900万円で、関東では平和島の5,570万円に次ぐ第2位の成績であったが、戸田競走場関係者はこれに満足することなく「東の戸田、西の住之江」を合言葉に日本一を目指していた。この年、日本経済は停滞気味であったが、モーター艇競走の売上は対前年比34.5%増と好調で売上合計は983億円と、1000億にせまっていった。



▲昭和56年7月撮影



▲開場式



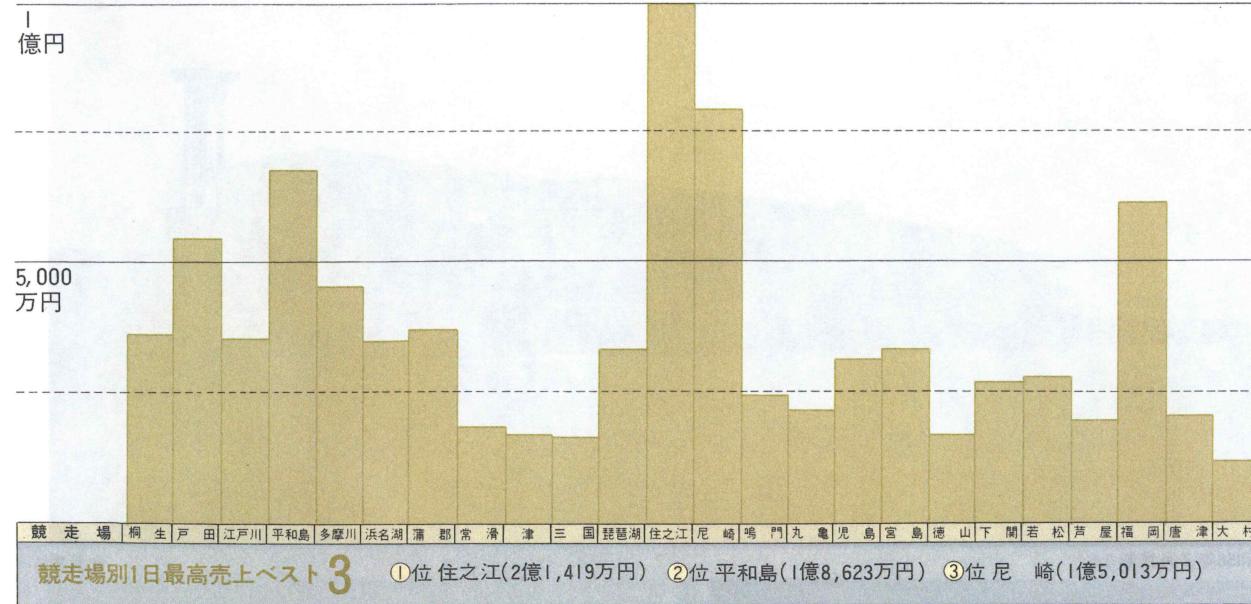
▼待機所



スタンド▶



## ■競走場別一日平均売上



## ■公営競技別売上額一覧表

競技名	41年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	138,597,271.6	40.9	37,347.7	35.2
競輪	247,891,340.8	16.7	66,619.5	17.4
中央競馬	121,827,869.3	40.6	433,551.1	36.1
地方競馬	138,208,874.2	26.5	64,015.2	24.1
オートレース	30,077,366.6	21.6	48,433.7	20.7

## 世相トピックス

政治・経済 政界の黒い霧事件を機として衆院解散  
「敬老の日」「体育の日」制定  
一般・社会 相次ぐ航空機事故発生 カー・クーラー・カラーテレビの3C時代 早大学園紛争激化  
流行語 いいじゃない ポクアーサイわせだなあ  
流行歌 星影のワルツ バラが咲いた 骨まで愛して  
その他 エレキギターブーム

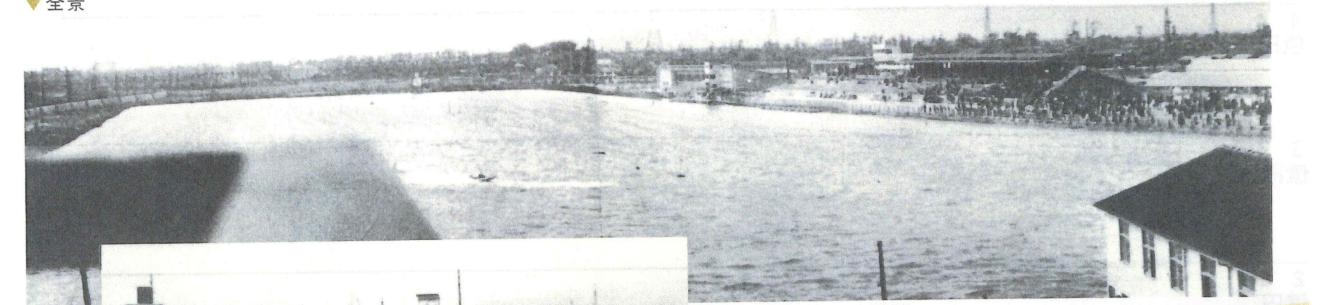
## ●尼崎、平和島をおさえ第2位へ

売上は相変わらず順調に推移していたが、世情は昭和45年の安保破棄を目指して野党、革新系の学生運動等が活発化し始めていた。モーターボート業界は、このような世情の悪化は必ず競走場にも影響を及ぼすと考え、業界に所属する個人個人が自分の立場をよく認識し、団結を強化することが必要であるとして善導運動を開始する状況にあった。

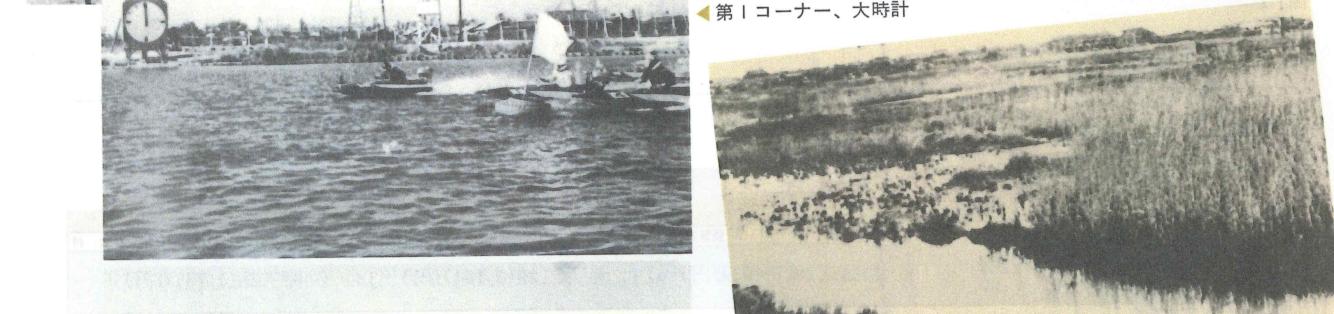
売上においては、売上の上昇に伴い収益金が増加して来ると、開催希望が相継ぎ、この年も鳴門、江戸川、徳山、下関競走場に新しい施行者が生まれ、戸田競走場が年度当初から開催したことによって、開催日数は3,711日と前年に比べ212日の増加となり、売上総額は1,386億円となった。

この年も関西の住之江、尼崎は対前年度比49.0%、42.6%と売上を伸ばし、尼崎競走場は平和島競走場を押えて1日平均7,935万円の売上で第2位となった。選手宿舎と競走会事務所併設の水光ビルが完成したのもこの年である。

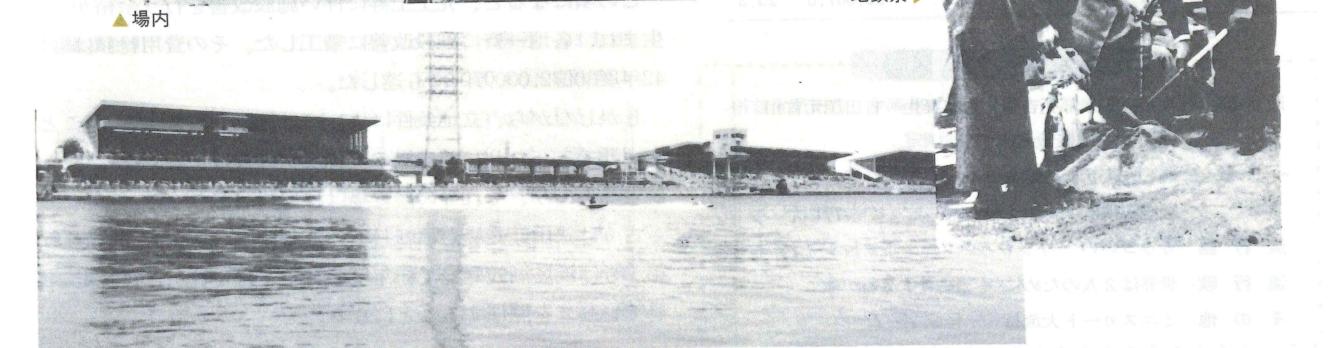
## ▼全景



△第1コーナー、大時計



▲競走場予定地

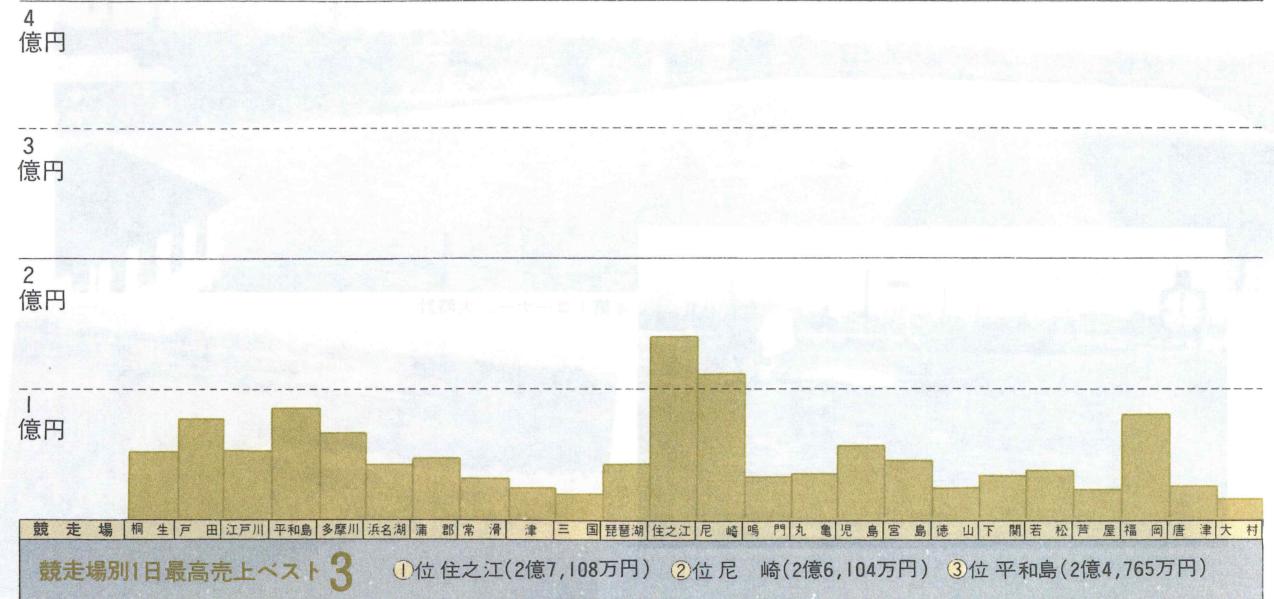


△場内



▲昭和56年7月撮影

## ■競走場別一日平均売上



## ■公営競技別売上額一覧表

競技名	42年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	194,601,385.7	40.4	51,427.4	37.7
競輪	307,492,157.5	24.0	84,037.2	26.1
中央競馬	152,754,158.8	25.4	545,550.6	25.8
地方競馬	179,328,553.2	29.8	82,945.7	29.6
オートレース	37,613,962.6	25.0	60,667.6	25.3

## 世相トピックス

- 政治・経済 東京に美濃部亮吉革新知事誕生 吉田茂元首相死去 「建国記念の日」制定
- 一般・社会 四日市公害訴訟始まる 全国各地にフーテン族、ヒッピーが横行した
- 流行語 カッコいい アングラ ヤマトダマシね
- 流行歌 世界は2人のために 君こそわが命
- その他 ミニスカート大流行 怪獣ブーム

## ●浜名湖競走場移転準備完了す

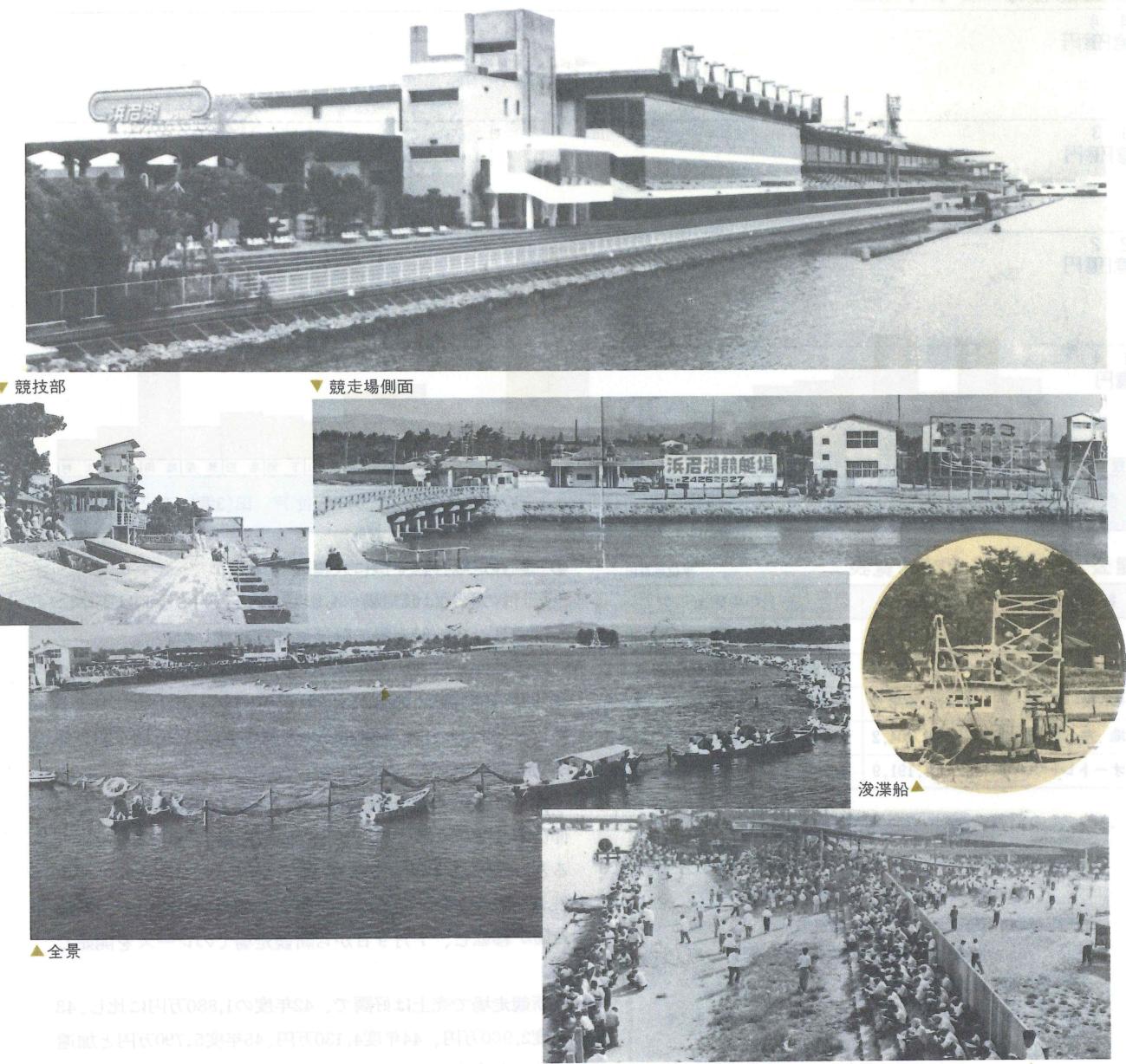
モーターボート競走は公営競技の中で最も遅く誕生し、施行自治体も比較的の財政規模の小さい市町村が多かった。そのため、当初は施設に十分な投資をすることができず、土盛りしたスタンドには屋根もないといった状況でスタートした競走場が多かった。

この頃になると、売上上昇に伴い施設改善を行う余裕が生まれ、各地一斉に施設改善に着手した。その費用総額は42年度30億2,000万円にも達した。

しかしながら、立地条件によっては施設を改善することが困難であったり、競走場の登録規格に合致しなくなった競走場もあり、それ等の競走場は移転を余儀なくされた。

古くは狭山競走場が移転しているが、この意味での移転第1号は浜名湖競走場で新年度の43年4月4日から新競走場でレースを開催することになる。

▼昭和56年7月撮影

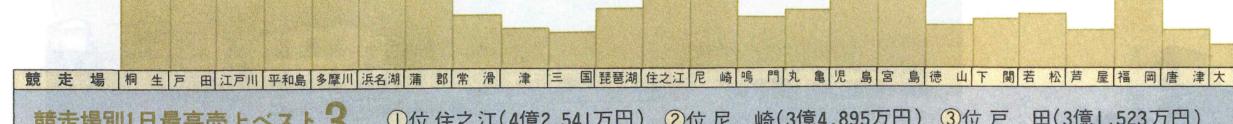


## ■競走場別一日平均売上

4億円

3億円

2億円



## ■公営競技別売上額一覧表

単位=百円

競技名	43年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	257,667,184.5	32.4	68,022.0	32.3
競輪	377,708,023.5	22.8	103,453.3	23.1
中央競馬	242,879,978.3	59.0	849,230.7	55.7
地方競馬	221,249,404.2	23.4	101,630.4	22.5
オートレース	51,404,191.9	36.7	79,820.1	31.2

## 世相トピックス

- 政治・経済 小笠原諸島日本に復帰、参議院選挙でタレント候補全員当選 明治百年記念式典挙行  
一般・社会 川端康成ノーベル文学賞受賞  
3億円強奪事件が東京府中市で発生  
流行語 昭和元禄 ハレンチ ズッコける  
流行歌 ブルーライト・ヨコハマ 365歩のマーチ  
その他 競馬ブーム サイケデリック流行

## ●三国競走場移転を機に大躍進

「世情の悪化は競走場へも影響を与える」の予測は不幸にも的中し、各地競走場で騒擾事件が続発した。

騒擾事件の処理の不手際から初めて児島競走場に対して業界初の開催停止命令が出されたが、新たに施行者に加わる施行者もあったため、開催日数は前年とほぼ同日数の3,788日の開催を確保することができた。

売上は順調で売上伸び率は32.4%で3年連続の40%台の伸び率を確保することはできなかったが、40年度を100とすると262となりわずか3年間で2倍以上になるという急成長ぶりであった。この年は、浜名湖競走場に次いで三国競走場が移転し、7月9日から新競走場でのレースを開始した。

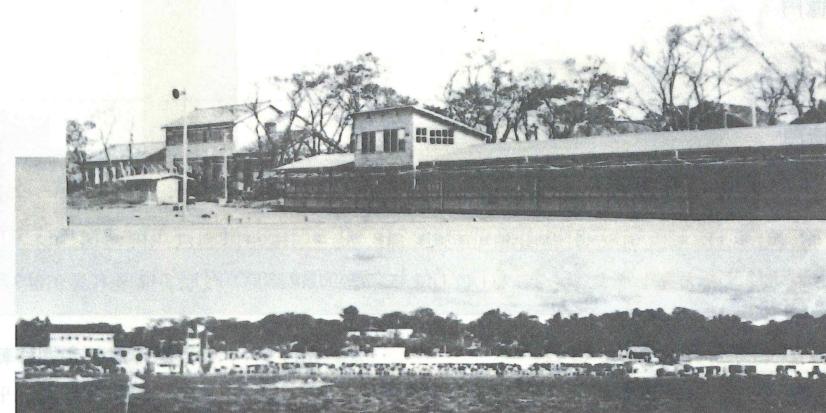
新競走場で売上は好調で、42年度の1,880万円に比し、43年度2,960万円、44年度4,130万円、45年度5,790万円と加速的に急成長を続けることになる。



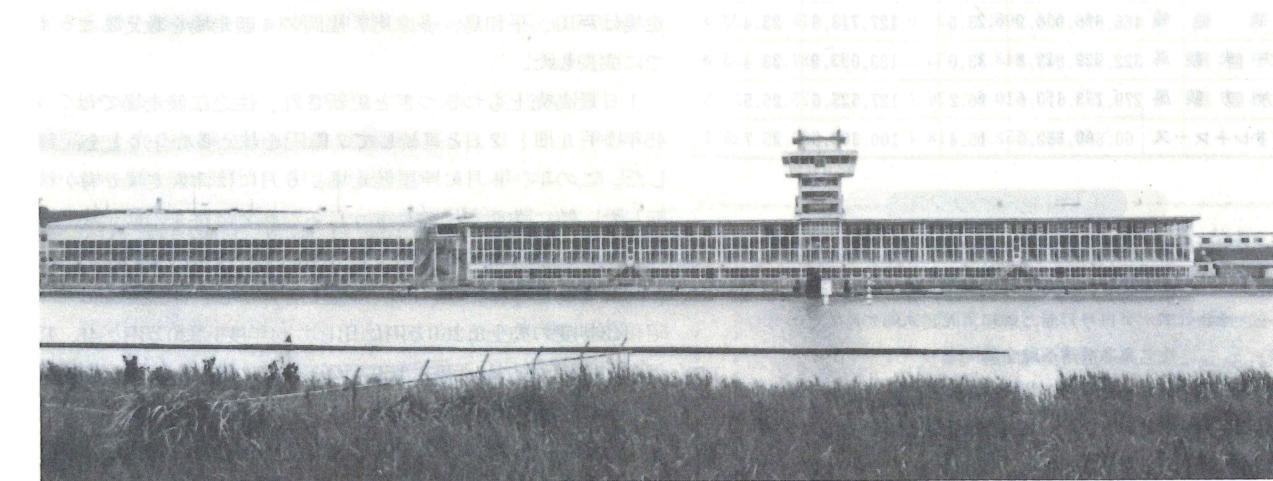
▲ピット



投票所▼



▲全景



▲昭和56年7月撮影

## ■ 競走場別一日平均売上

4 億円

3 億円

2 億円

1 億円

## 競走場別1日最高売上ベスト3

①位住之江(7億0,100万円) ②位平和島(3億9,808万円) ③位尼崎(3億9,184万円)

## ■ 公営競技別売上額一覧表

単位=百円

競技名	44年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	347,515,331,3	34.9	85,806,3	26.1
競輪	466,676,006,2	23.6	127,716,5	23.4
中央競馬	322,929,843,8	33.0	133,087,2	33.4
地方競馬	279,153,610,6	26.2	127,525,6	25.5
オートレース	60,883,552,6	18.4	100,302,3	25.7

## 世相トピックス

- 政治・経済 東大安田講堂の封鎖が解除される 経企庁は日本のGDPは自由世界で第2位と発表
- 一般・社会 アポロ11号月面に着陸、人間初めて月に立つ 東名高速道路全線開通
- 流行語 ニヤロメ はっぱふみふみ モーレツ
- 流行歌 黒猫のタンゴ 長崎は今日も雨だった
- その他 ポウリングブーム テレビ「ゲバゲバ90分」

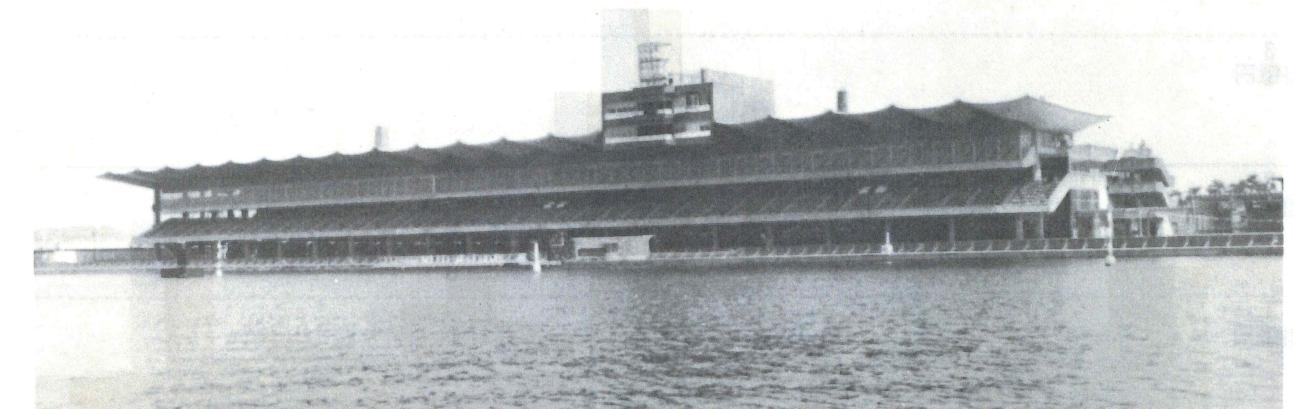
## ●芦屋、津競走場移転

昭和44年度の全国平均1日売上は8,580万円、1日平均で2億円を越える競走場は住之江、尼崎、1億円を越える競走場は戸田、平和島、多摩川、福岡の4競走場を数えるまでに成長した。

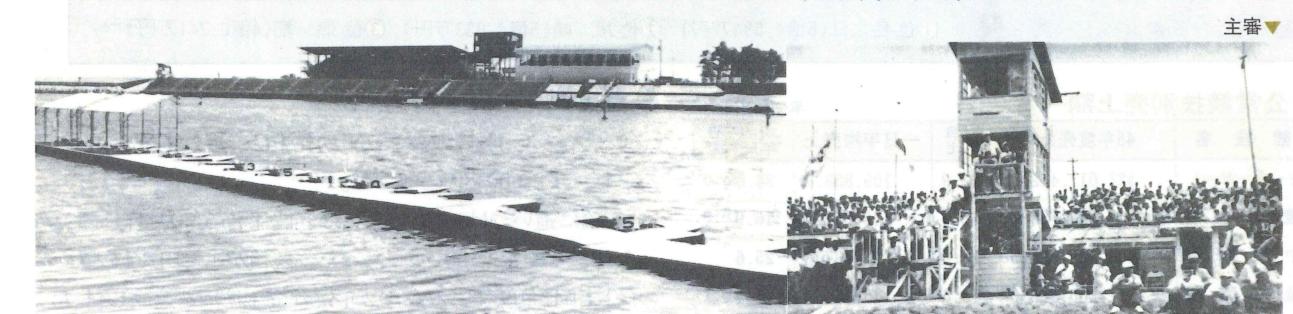
1日最高売上もつぎつぎと更新され、住之江競走場では45年1月1日、2日と連続して7億円を越える売上を記録した。この年、4月に芦屋競走場、6月には津競走場が移転した。特に津競走場のようしゃな建物は従来の競走場のイメージを一新するデザインで関係者の注目を集めた。

両競走場とも移転後、順調に売上を伸ばし、津競走場は昭和43年度の売上3,260万円に比し、44年度5,220万円、45年度7,110万円、46年度9,160万円と好調に推移し、芦屋競走場も43年度の3,310万円に比し44年度4,640万円、45年度5,620万円、46年度7,640万円と売上を伸ばした。ちなみに芦屋競走場の総工費は12億円、津競走場は14億円であった。

▼昭和56年 7月撮影



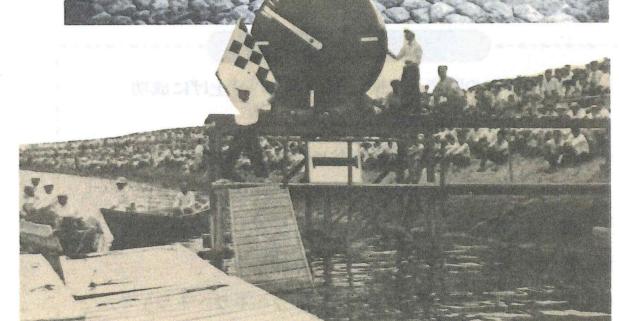
▲ピット、スタンド



主審▼



▲全景



▲大時計

## 競走場別一日平均売上

4  
億円3  
億円2  
億円1  
億円

競走場 桐生 戸田 江戸川 平和島 多摩川 浜名湖 蒲郡 常滑 津 三國 琵琶湖 住之江 尼崎 営門 丸亀 児島 富島 徳山 下関 若松 芦屋 福岡 唐津 大村

競走場別1日最高売上ベスト3 ①位 住之江(8億4,584万円) ②位 尼崎(5億4,933万円) ③位 蒲郡(4億6,741万円)

## 公営競技別売上額一覧表

単位=百円

競技名	45年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーター艇	427,011,462.0	22.9	109,828.1	28.0
競輪	544,238,752.7	16.6	149,352.0	16.9
中央競馬	406,988,821.5	26.0	1,423,037.8	25.6
地方競馬	317,200,272.0	13.6	146,784.0	15.1
オートレース	72,408,992.3	18.9	114,501.6	14.2

## 世相トピックス

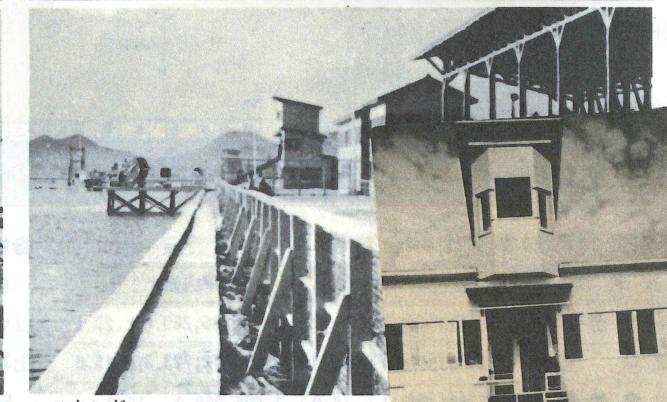
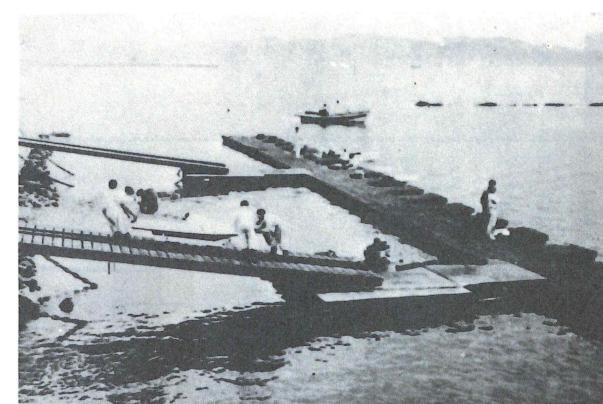
- 政治・経済 初の国産人工衛星「おおすみ」打上げに成功  
日本万国博覧会開催
- 一般・社会 三島由紀夫の市ヶ谷駅とん地襲撃事件  
東京の銀座・新宿などで歩行者天国スタート
- 流行語 鼻血ブーム しらける スキンシップ
- 流行歌 走れコウタロー 知床旅情
- その他 S Lブーム 映画「トラ・トラ・トラ」

## ●一日平均売上1億円を越える

モーター艇競走の1日平均売上は、遂に1億をオーバーし、1億980万円となった。

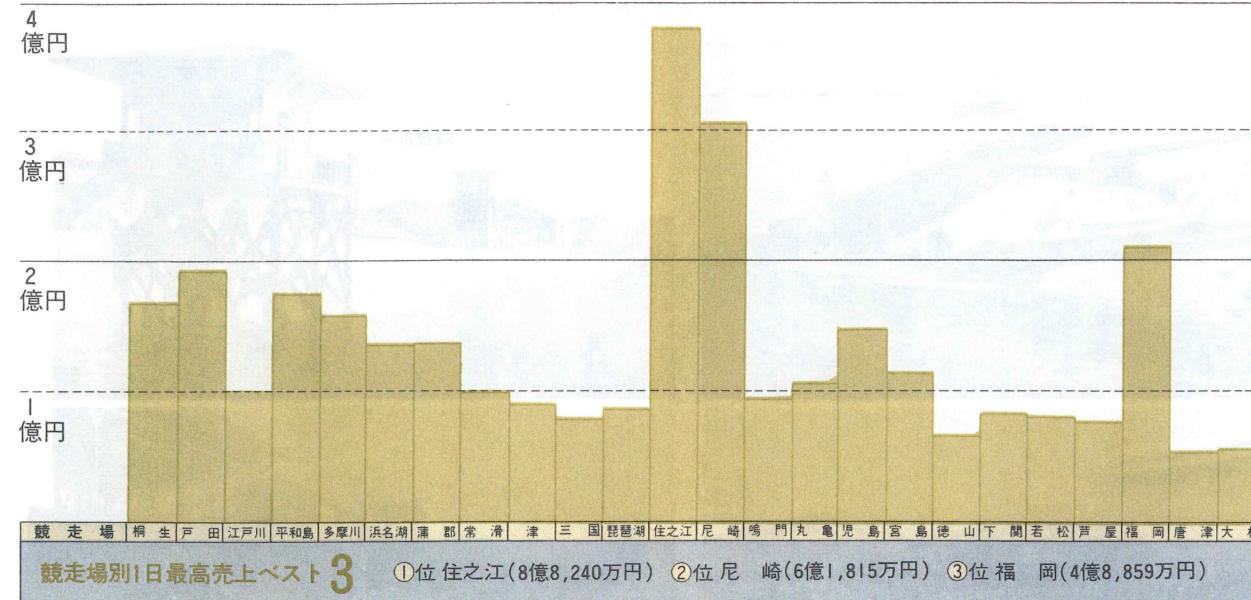
「競輪に追いつけ、追いこせ」は、関係者の努力目標であったがようやく近づきつつあった。競輪が1億円を越えたのは昭和43年度であるから2年遅れで1億円を達成したことになる。10年前の昭和35年度モーター艇競走の820万円に対し、競輪が2,050万円であったことを思えば、モーター艇競走がいかに急成長を遂げているか知れよう。

下関競走場は施設改善の取り組みが早く、この当時、最も施設の整った部類に入る競走場であった。また、4大競走の開催にも積極的で45年度M B記念、46年度全国地区対抗、48年M B記念、49年度鳳凰賞、50年度M B記念、52年度鳳凰賞と数多く開催し、多大なる売上成果と数々の名勝負を演じてきた。この年M B記念競走の節間売上は8億1,600万円、1日平均売上1億3,600万円に達した。



▲昭和56年7月撮影

## ■競走場別一日平均売上



## ■公営競技別売上額一覧表

競技名	46年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	526,125,682,9	23.2	135,250,8	23.1
競輪	632,685,478,4	16.3	172,723,3	15.6
中央競馬	467,884,083,1	15.0	1,635,958,3	15.0
地方競馬	316,811,831,3	△ 0.1	159,042,1	8.4
オートレース	87,717,859,0	21.1	139,014,0	21.4

## 世相トピックス

政治・経済 ドルショックにより、対ドル・レートの円変動  
相場制に移行 革新系黒田大阪府知事当選  
一般・社会 過激派の爆破事件が続発  
ゴールデンウィークの人出が200万人  
流行語 ガンバラなくちゃ ニアミス  
流行歌 わたしの城下町 また逢う日まで  
その他 Gパン、アーミィールック流行

## ●桐生競走場にエスカレーターお目見え

施設改善によって競走場の施設は年々レベルアップしてはいたが、従来からの競走場の概念を脱却する程の施設は出現していなかった。

昭和46年7月1日、桐生競走場の新スタンドがオープンすると、関係者は一様に驚きの声をあげた。ホテルのロビーと見まごうばかりの広々としたロビー、一流レストラン並みの食堂、そしてなによりも驚いたのは幅広のエスカレーターであった。

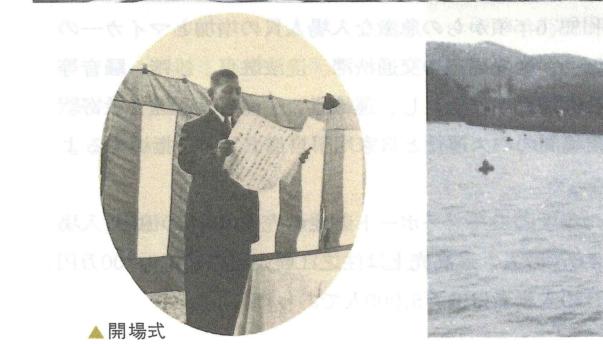
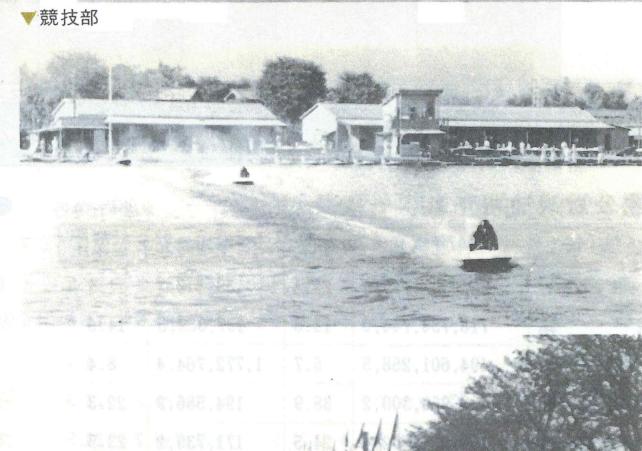
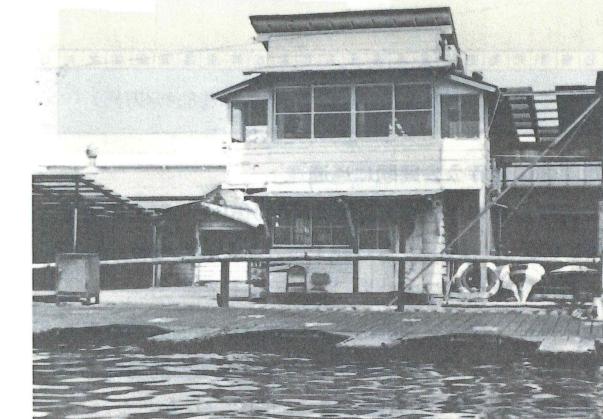
新スタンドはファンにも好評で、売上も急上昇を続け、翌47年度には1日平均売上2億4,100万円に達し、関東では第1位、全国でも住之江、尼崎、福岡に次いで第4位に躍進した。

全国平均の売上伸び率は23.1%と好調であり、1日最高売上記録は浜名湖、蒲郡競走場を除き、各競走場で新記録が1回～6回と続出した。

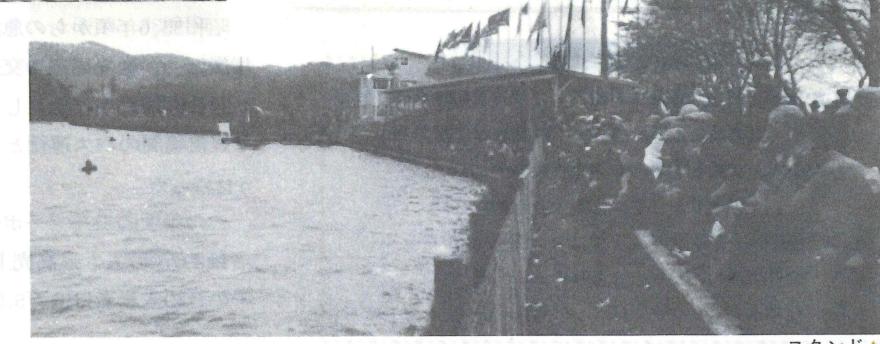
昭和56年7月撮影 ▼



▼競技本部、ピット



▲開場式

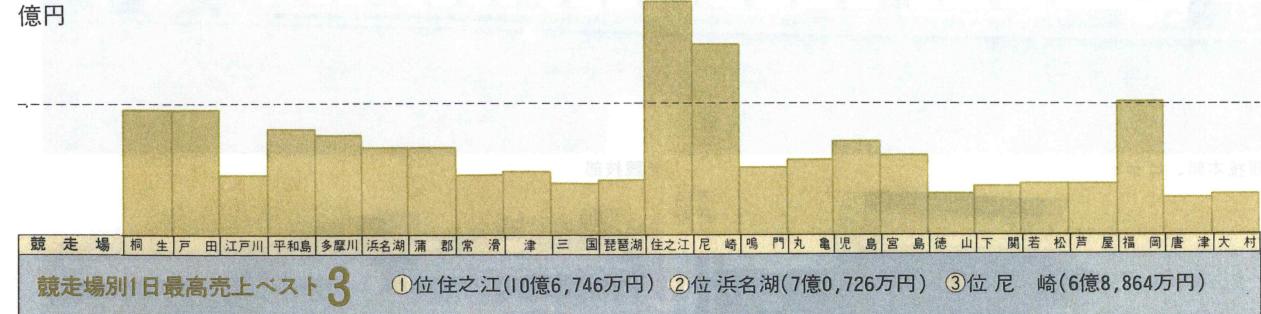


53

## ■競走場別一日平均売上

10 億円

5 億円



## ■公営競技別売上額一覧表

単位=百円

競技名	47年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	654,307,756,3	24.4	168,332,3	24.5
競輪	718,734,744,0	13.6	197,889,5	14.6
中央競馬	494,601,258,5	5.7	1,772,764,4	8.4
地方競馬	439,959,300,2	38.9	194,586,2	22.3
オートレース	109,224,262,4	24.5	171,736,2	23.5

## 世相トピックス

- 政治・経済 佐藤長期政権総辞職 田中角栄通産相「日本列島改造論」を発表 沖縄日本に復帰  
一般・社会 上野動物園でパンダを一般公開  
冬期オリンピック札幌大会開かれる  
流行語 ヘンシー ナウイ 耽かしながら  
流行歌 濑戸の花嫁 せんせい 喝采  
その他 ホットパンツ流行 映画「ゴッド・ファーザー」

## ●競走開催に伴う公害問題に通達

公営競技全体の年間売上は2兆5,000億円、年間入場者は1億2,400万人に達し、さらに売上は20%、入場者も6~7%以上の伸びを示していた。

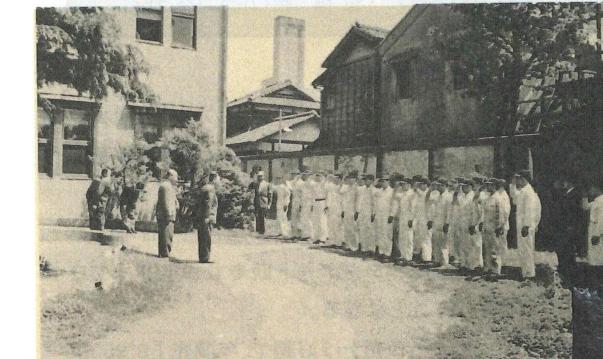
競走開催に伴なう交通渋滞等の問題は、開催当初からあったが、あくまでも特定の競走場の近隣地域の問題であって、社会的な問題や全公営競技場の問題ではなかった。

昭和35、6年頃からの急激な入場人員の増加とマイカーの増加は、競走場周辺の交通渋滞、違法駐車、雑踏、騒音等の社会問題を引きおこし、運輸省、通産省は通達で最寄駅と競走場間のバス運行と自家用車自粛PRとを指導するようになった。

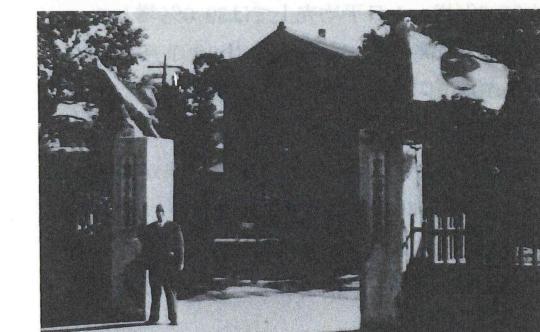
この年度のモーターボート競走の売上は6,500億円、入場者は3,670万人、最高売上は住之江競走場の10億6,700万円、その日の入場者は6万5,000人であった。



▲ 笹川記念会館



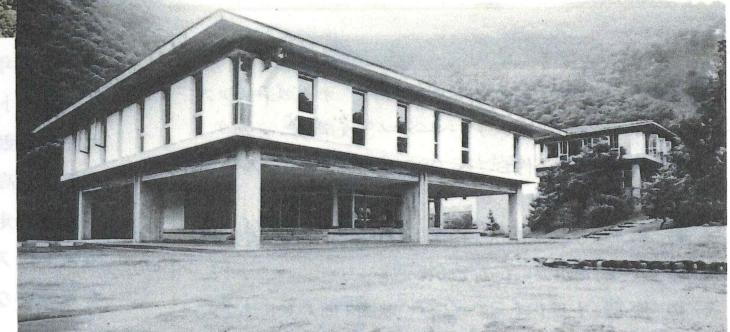
◀ 明石町海員掖済会ビル



55

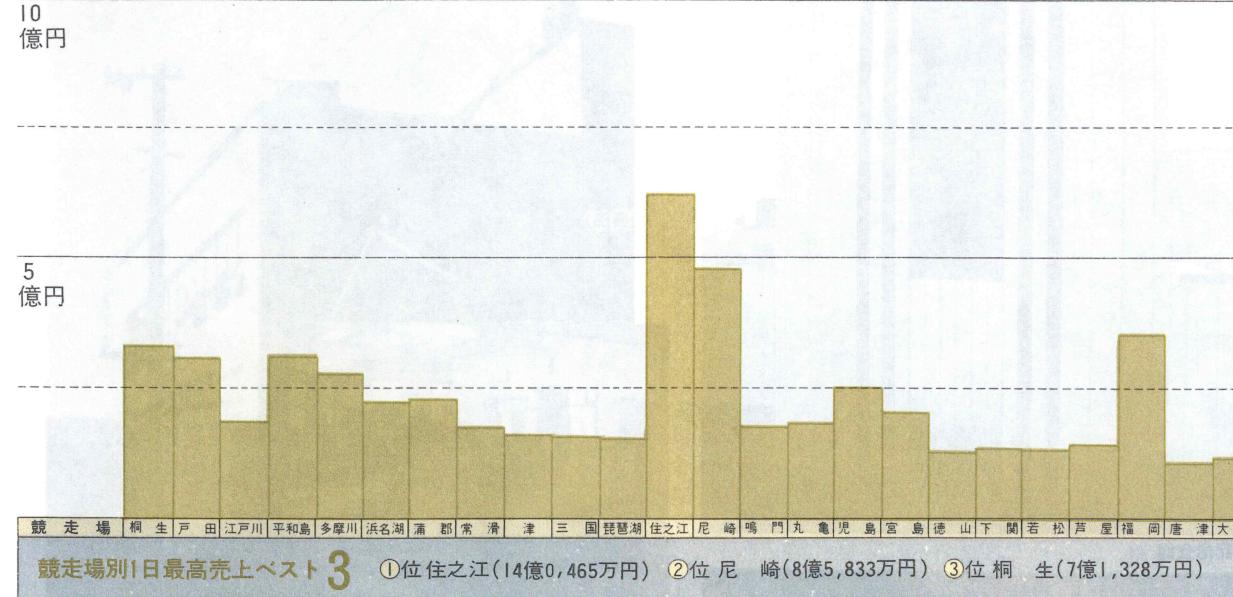


▲ 銀座八丁目(旧南国ビル)



▼ 本栖研修所

## 競走場別一日平均売上



## 公営競技別売上額一覧表

競技名	48年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーター艇	895,648,794,9	36.9	233,911,9	39.0
競輪	916,756,718,7	27.6	254,867,0	28.8
中央競馬	660,542,374,0	33.6	2,301,541,4	29.8
地方競馬	566,150,503,3	28.7	250,731,0	28.9
オートレース	127,435,651,2	16.7	237,753,0	38.4

## 世相トピックス

政治・経済 春闘史上初の交通ゼネスト オイルショックによりトイレットペーパー、洗剤パニック  
一般・社会 金大中事件おこる 江崎玲於奈ノーベル物理学賞受賞  
流行語 じっとがまんの子であった ちょっとだけよ  
流行歌 神田川 なみだの涙  
その他 ハイセイコーブーム 映画「燃えよドラゴン」

## ●史上最高の売上伸び率を達成

昭和48年10月6日、イスラエルとシリアの間で第四次中東戦争が勃発した。それだけであれば遠い異国での戦争で日本とはたいした関係もない出来事であった。

しかしこの戦争は、石油ショック引き起こし、日本はその渦中にまきこまれ、モーター艇競走も49年1月1日から10レース制をしくことになる。

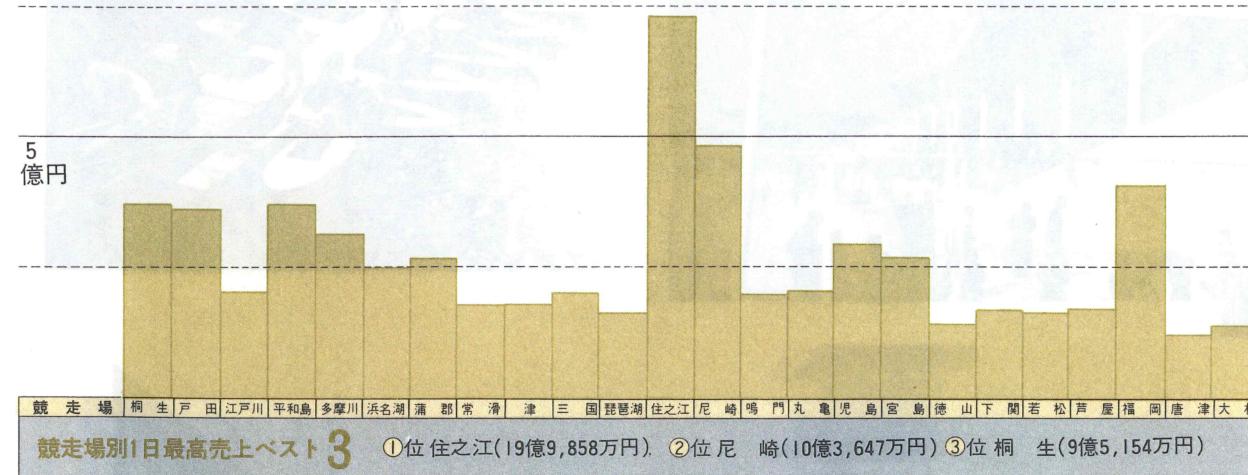
しかしながら、この年の売上は好調で、年間売上8,950億円と対前年比36.9%増、1日平均売上では39.0%増とモーター艇競走史上最高の伸び率を達成、49年1月3日に住之江競走場が14億円を売上げ中央競馬を除く公営競技の1日最高売上記録を達成した。

宮島競走場では、賃金問題がこじれて11月10日から無期限ストに入り、この年度60日間の開催中止を行い、未だ解決を見ていなかった。このストライキは新年度に入った4月に解決し、5月23日からレースが再開されることになる。



## ■競走場別一日平均売上

10億円



## ■公営競技別売上額一覧表

単位：百円

競技名	49年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	1,078,697,545,9	20.4	270,214,8	15.5
競輪	1,090,571,752,7	19.0	294,589,9	15.6
中央競馬	776,460,912,2	17.5	2,854,635,7	24.0
地方競馬	677,582,061,1	19.7	302,627,1	20.7
オートレース	154,038,187,3	20.9	271,672,2	14.3

## 世相トピックス

- 政治・経済 金脈問題で田中政権崩壊
- 一般・社会 上野国立博物館で「モナリザ展」開かれる  
三菱重工ビル爆破事件
- 流行語 カモメのジョナサン
- 流行歌 二人でお酒を 襟裳岬
- その他 長島選手現役引退

## ●唐津競走場移転す

石油ショックに端を発する不況、インフレ、国際収支の不均衡は企業の倒産、人減らしを呼び、日本経済は石油をめぐって木の葉の舟のようにゆれ動いた。

この不安定な経済状況の中にあって、公営競技の売上は比較的順調に推移し、モーターボート競走の売上は対前年度比20.4%増で総額1兆円を越し、1日平均売上は2億7,000万円を越えた。

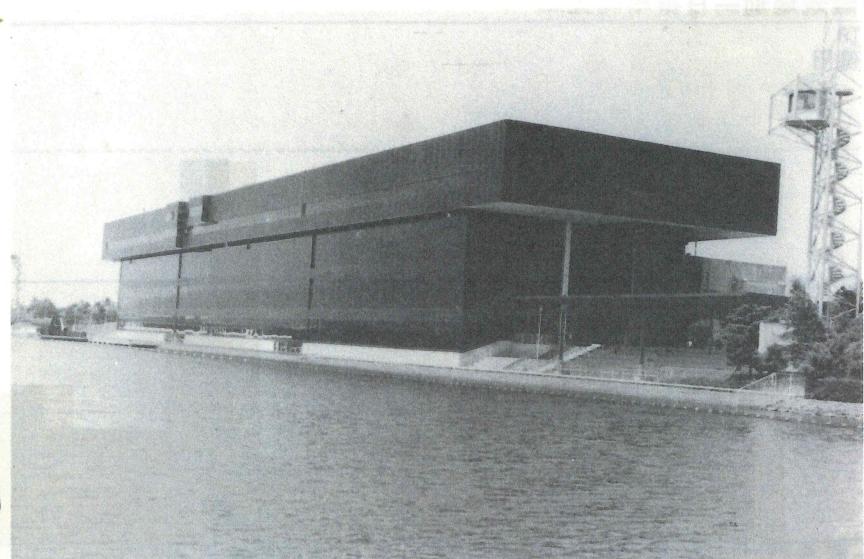
年度もおしまった49年3月8日、唐津新競走場がオープンした。これまでにも浜名湖、三国、芦屋競走場等が移転しているが、唐津競走場はその規模と施設内容において他場を大きく引きはなしている。

広々とした公園、完全冷暖房のスタンドは郊外型の競走場として理想的な施設であった。

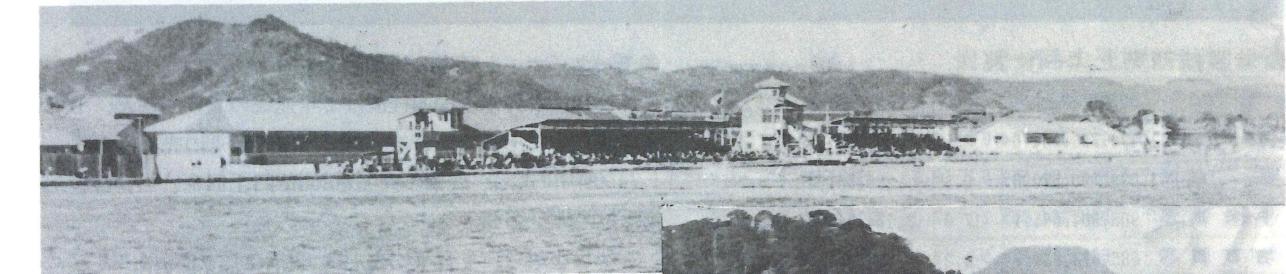
ちなみに、移転に要した費用は107億円を越えたという。

昭和56年7月撮影▶

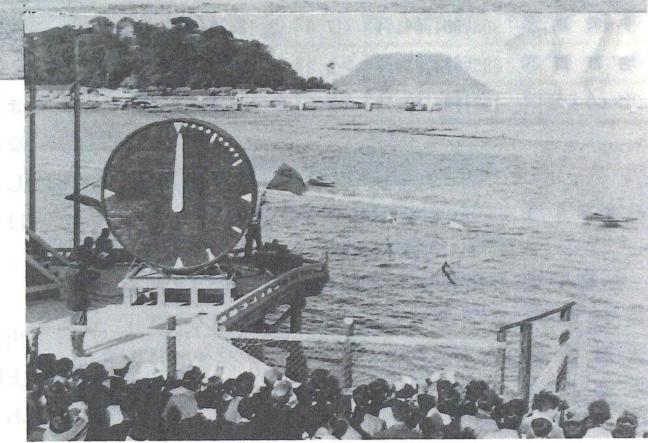
▼宣伝カー



全景▼



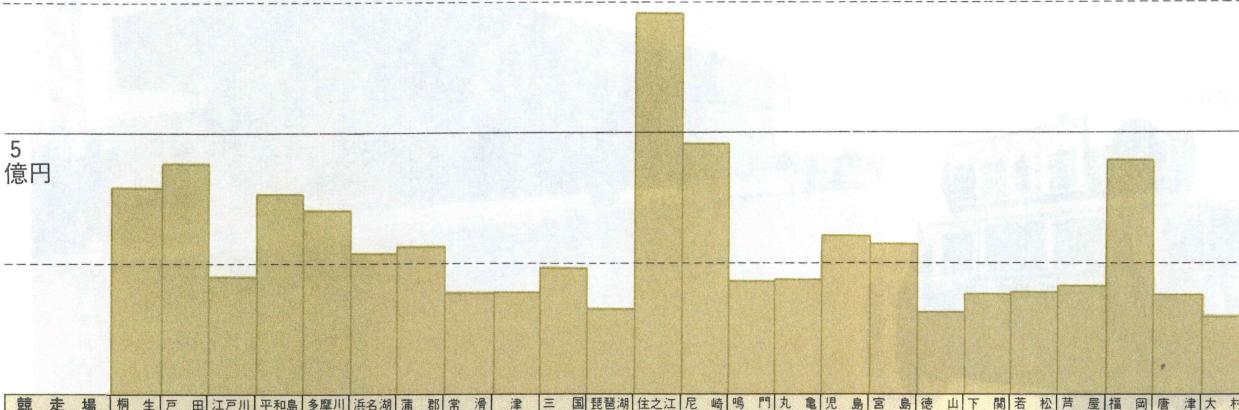
▲スタンド



▲大時計

## 競走場別一日平均売上

10 億円



競走場別1日最高売上ベスト3 ①位住之江(22億0,204万円) ②位尼崎(11億0,855万円) ③位桐生(10億1,056万円)

## 公営競技別売上額一覧表

単位=百円

競技名	50年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	1,174,533,764.6	8.9	291,303.0	7.8
競輪	1,093,790,570.5	0.3	296,661.4	0.7
中央競馬	908,364,665.1	17.0	3,154,044.0	10.5
地方競馬	685,673,829.5	1.2	306,104.4	1.1
オートレース	165,122,193.3	7.2	284,693.4	4.8

## 世相トピックス

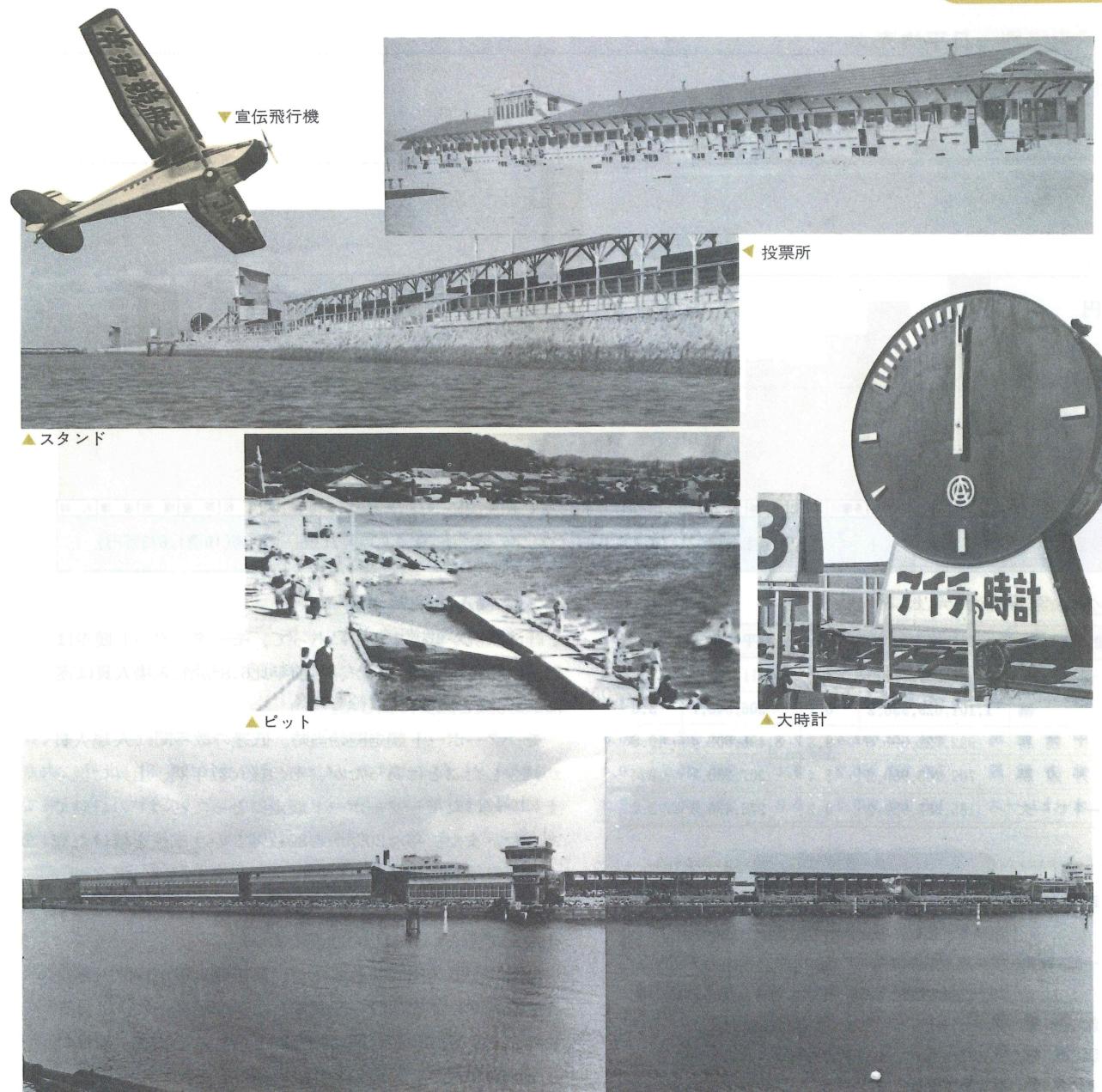
- 政治・経済 日本赤軍の幹部を超法規解釈で釈放  
天皇、皇后両陛下御訪米
- 一般・社会 沖縄海洋博覧会の開催 新幹線が博多まで開通  
流行語 チカラタビー あんたあの娘のなんのさ  
流行歌 オヤジ！たいやきくん シクラメンのかほり  
その他 テレビ「パンチDEデータ」

## モーターボート競走公営競技のトップへ

世界経済の停滞、国内経済は2年連続のゼロ成長と、不況の真只中にあったが、モーターボート競走の売上は1兆1,745億円に達し、競輪の売上を800億円上回り、公営競技第1位の売上となった。

しかしながら、1日平均売上は、対前年比7.8%増にとどまり、遂に10年間続いた2桁の伸び率を達成することはできなかった。また、1日平均入場者は前年度の11,125名に対し11,163名とほぼ横這いになり、これまでのような急成長は望めない状況になった。

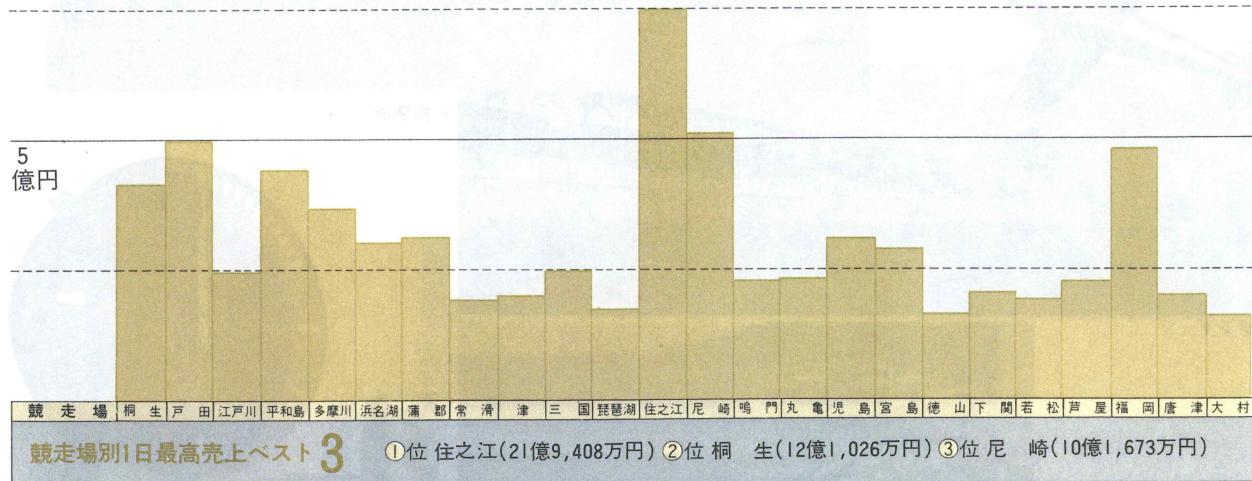
この年、第2回笹川賞競走が常滑競走場で開催された。ファンの投票により選出された選手によって争われる笹川賞競走は、人気上々で節間30億円、1日平均5億円を売上げた。この年度の常滑競走場の1日平均売上が2億円であったことからしてその人気の程が知れよう。



▲昭和56年7勝撮影 中央競馬場公営競走場

## 競走場別一日平均売上

10 億円



## 公営競技別売上額一覧表

△減 単位=百円

競技名	51年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターント	1,258,281,790.0	7.1	311,147.8	6.8
競輪	1,101,629,936.2	0.7	306,348.7	3.3
中央競馬	992,722,691.4	9.3	3,495,502.4	10.8
地方競馬	709,203,960.2	3.4	307,280.7	0.4
オートレース	165,387,939.2	0.2	278,430.8	△ 2.2

## 世相トピックス

- 政治・経済 ロッキード事件表面化 新自由クラブ誕生  
運輸省、造船不況の為40社に操業短縮勧告
- 一般・社会 中央高速道路開通 函館空航にソ連の「ミグ25」が強制着陸 若い母親による捨て子続発
- 流行語 黒いピーナツ 記憶にございません
- 流行歌 北の宿から 山口さんちのツム君
- その他 鹿児島で5つ子誕生

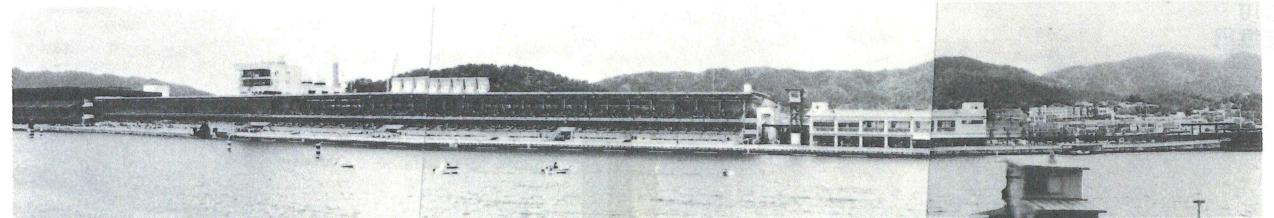
## ●入場人員減少に転ずる

経済状況が低迷する中にあって、モーターント競走は懸命に頑張ってはいたが、対前年比6.8%増、入場人員は遂に2.2%減と減少に転じた。

モーターント競走開始当時、低迷の数年間に入場人員が減少したことはあったが、その後10数年間、上昇に次ぐ上昇を続けたモーターント競走にとって初めての経験であった。また、年々20%から30数%という成長を続けた売上もこの年10%以上伸びたのは、平和島、戸田、浜名湖、蒲郡、江戸川の5場で、わずか2場ではあるが減少した競走場ができるという厳しい状況であった。

全国的な低迷傾向はあったが、蒲郡競走場が18億円を投じて新スタンドを増設して開催した第23回ダービーは、1日最高売上9億1,200万、節間売上39億円と気を吐き、初日から圧倒的な強さを發揮してこのダービーを制した野中選手は、年間所得6,000万円を越え公営競技選手中第1位となった。

▼昭和56年7月撮影



▼笹川会長訓示



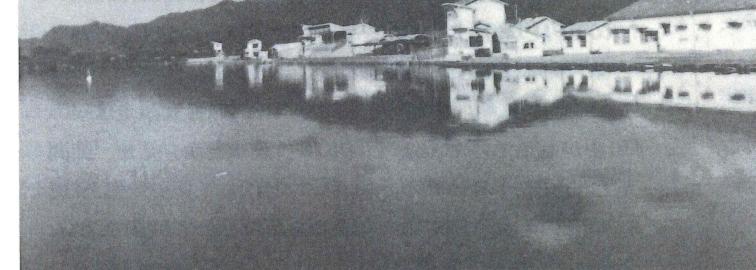
主審▶



▼デモンストレーション



▲競走場予定地

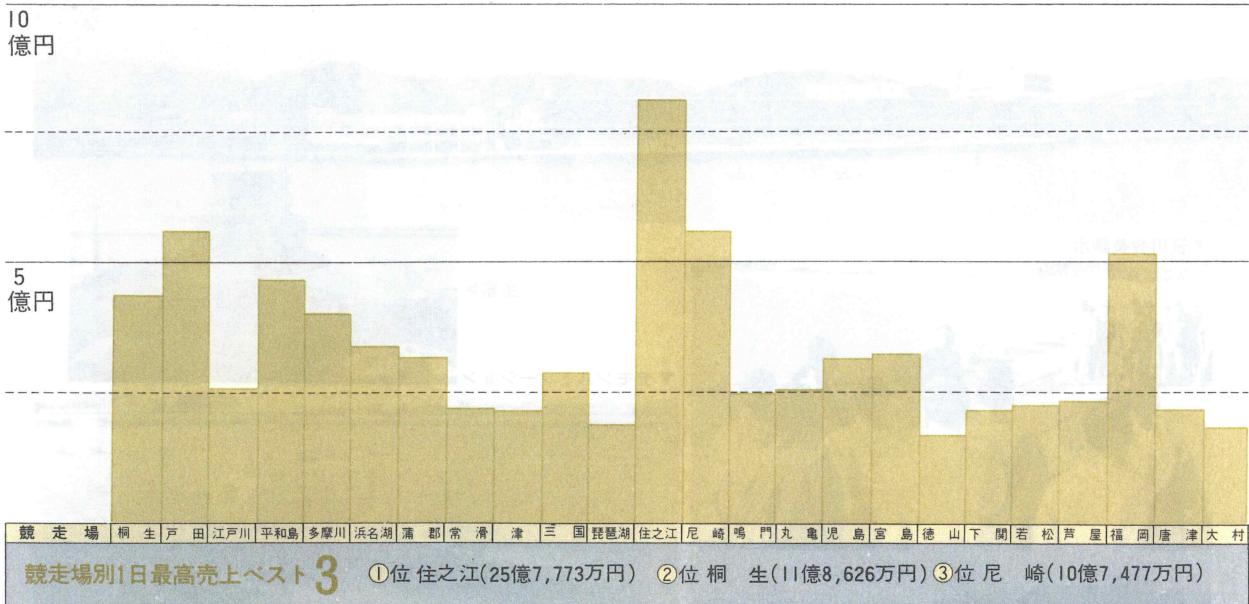


▲全景



▲入場式

## 競走場別一日平均売上



## 公営競技別売上額一覧表

競技名	52年度売上		一日平均売上	対前年比
	単位=百円	対前年比		
モーター艇	1,369,635,251.5	8.8	333,731.8	7.3
競輪	1,151,828,798.9	4.6	320,219.3	4.5
中央競馬	1,099,161,284.1	10.7	3,816,532.2	9.2
地方競馬	725,648,484.0	2.3	311,437.1	1.4
オートレース	187,177,921.1	13.2	289,749.1	4.1

## 世相トピックス

- 政治・経済 領海12カイリ、漁業専管水域200カイリ時代へ  
社会民主連合が発足
- 一般・社会 王選手本塁打で世界最高756号達成、国民栄誉賞第1号  
流行語 たたりじやー 翔んでる ○○の証明  
流行歌 津軽海峡冬景色 ウォンティッド  
その他 カラオケブーム 映画「八甲田山」

## ●丸亀、鳳凰賞で10億円を売上げる

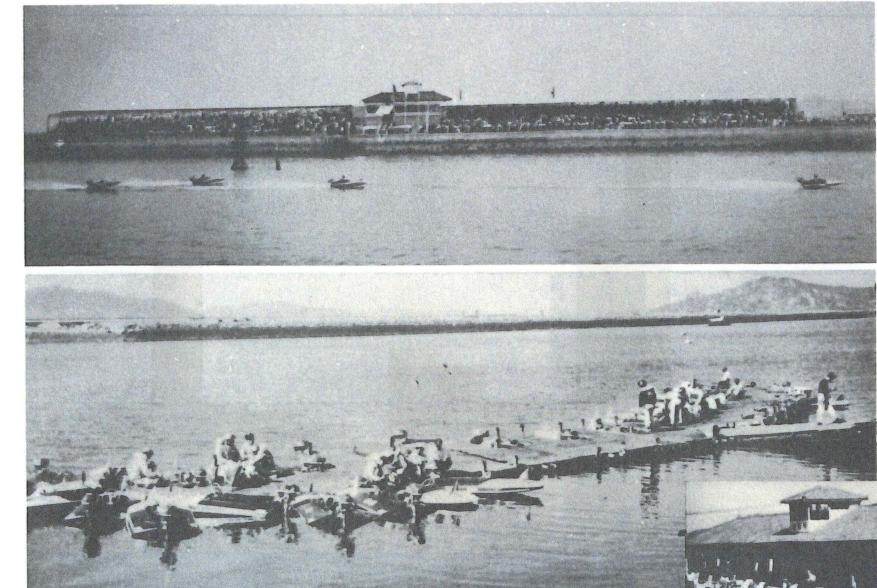
公営競技全体の売上は4兆5,400億円と巨大な金額になり、モーター艇競走は、その約3分の1に当る1兆3,700億円となっていた。この年の公営競技全体の売上伸び率は5.4%、モーター艇競走は7.3%であった。

オイルショックの後遺症が回復しないうちに円高不況が押しよせるという経済環境の中では、健闘しているとは言え、入場者の減少傾向が続いているのは大問題であった。

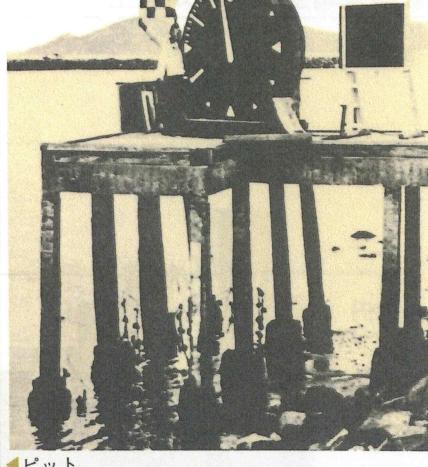
1日最高売上面では、住之江競走場が12月30日に25億7,700万円を売上げたのを筆頭に10億円以上の競走場が桐生、尼崎、福岡、丸亀、戸田と続いていた。

この年度末、丸亀で開催された第13回鳳凰賞競走は後に「町中がもえていた」と言われる程の盛り上がりを見せ、節間売上38億円、1日最高売上10億3,300万円、1レース売上2億2,000万円と丸亀競走場の全記録を更新したばかりでなく、全モーター艇競走でもトップクラスの記録達成となった。

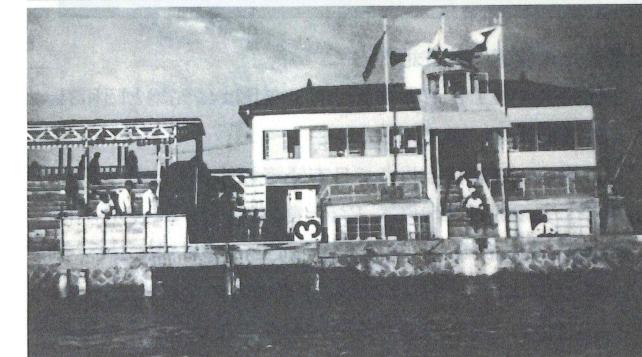
▼スタンド



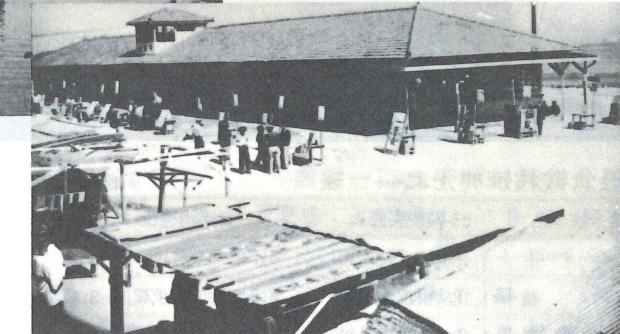
大時計



ピット



▲主審・執行本部

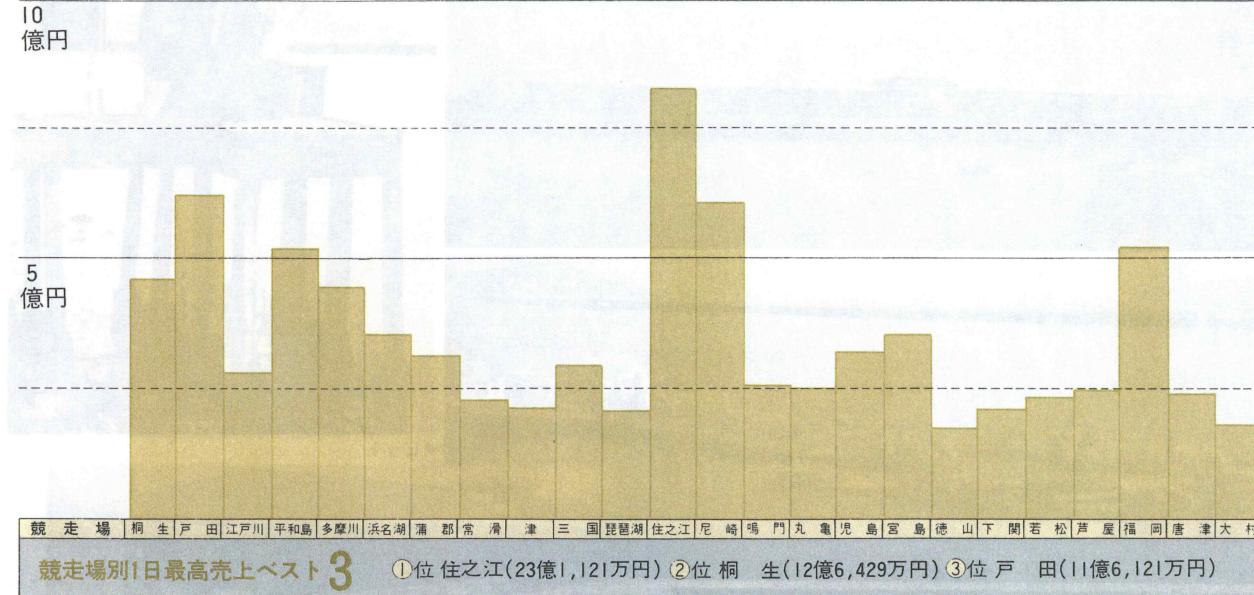


▲投票所



昭和56年7月撮影▶

## 競走場別一日平均売上



## 公営競技別売上額一覧表

競技名	53年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	1,450,752,656,3	5.9	349,410,6	4.7
競輪	1,185,950,394,4	3.0	330,072,5	3.1
中央競馬	1,136,476,864,3	3.4	3,946,100,2	3.4
地方競馬	734,337,429,8	1.2	315,844,1	1.4
オートレース	200,949,252,7	7.4	310,586,1	7.2

## 世相トピックス

政治・経済 成田空港過激派により占拠される 日中平和  
条約調印 円高旋風再び1ドル=175円50銭  
一般・社会 「サラ金」による悲劇続出  
植村直己 犬そりで単独北極点到達  
流行語 窓際族 フィーバー 不確実性の時代  
流行歌 UFO 君のひとみは100万ボルト  
その他 ジョギング、インベーダーゲーム流行

## 各地で積極的に売上対策

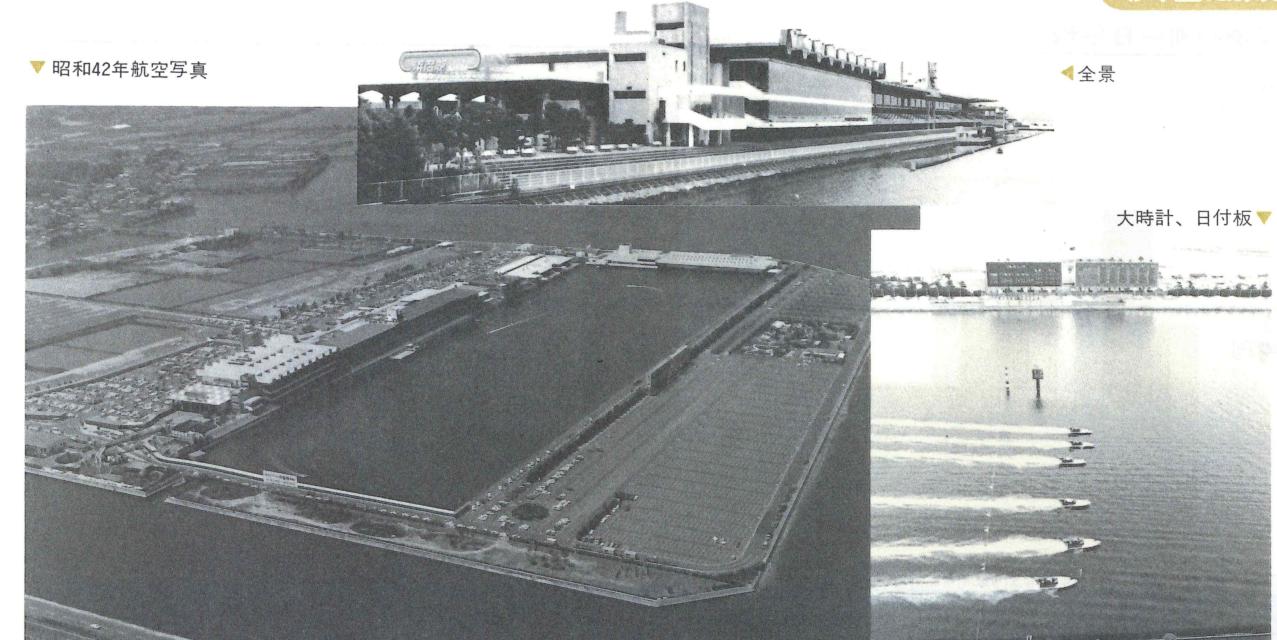
昭和53年度の1日平均売上対前年度比は4.7%増と昭和34年以来最低の伸び率となった。

石油ショックを機として、日本経済の伸び率は著しく低下し、安定成長時代に入ったと言われ、モーターボート競走関係者も競走の将来を樂觀していたわけではないが4.7%の伸び率は予測をはるかに下回るものであった。中・四国地区においては6場中3場が対前年比マイナスを記録した。

各地競走場では、競技の演出、PR方法等について検討を行い、ファンモニター制度、テレビ、スポーツ紙の積極的な利用などの対策がとられたが思うような成果はあがらなかった。

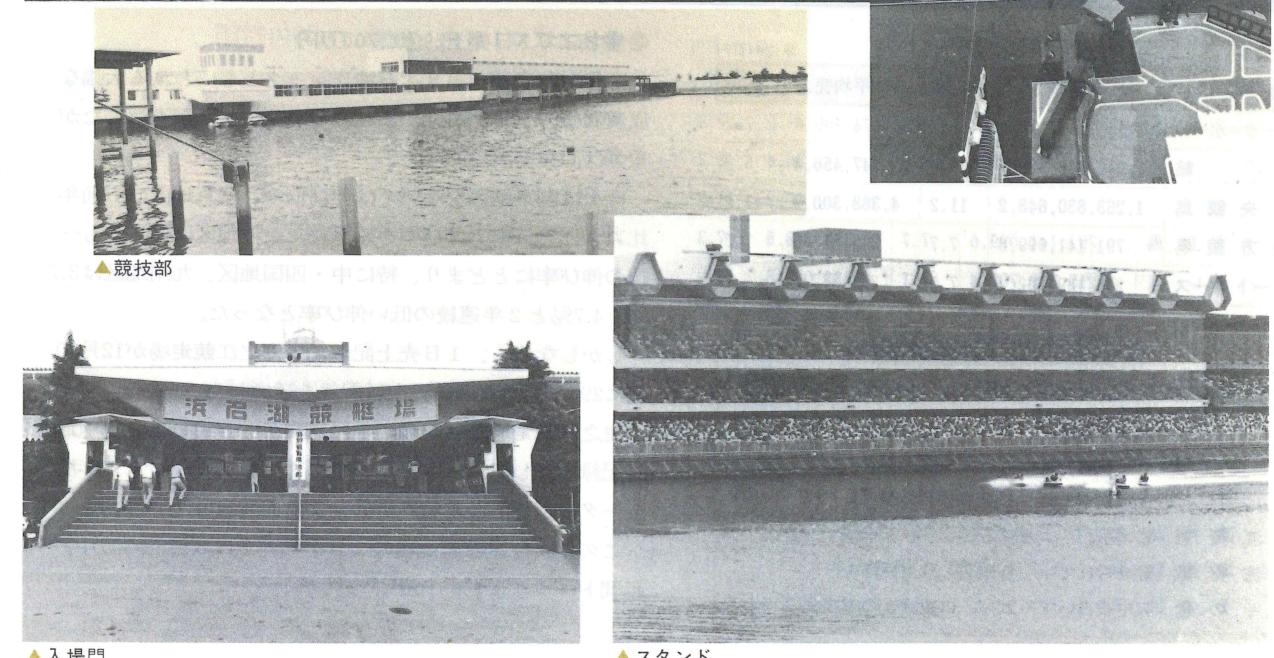
この年、浜名湖競走場で第14回鳳凰賞競走が開催され、節間売上46億9,800万円、1日最高売上11億4,900万円、優勝戦売上3億1,700万円と従来の売上記録すべてを更新した。

▼昭和42年航空写真

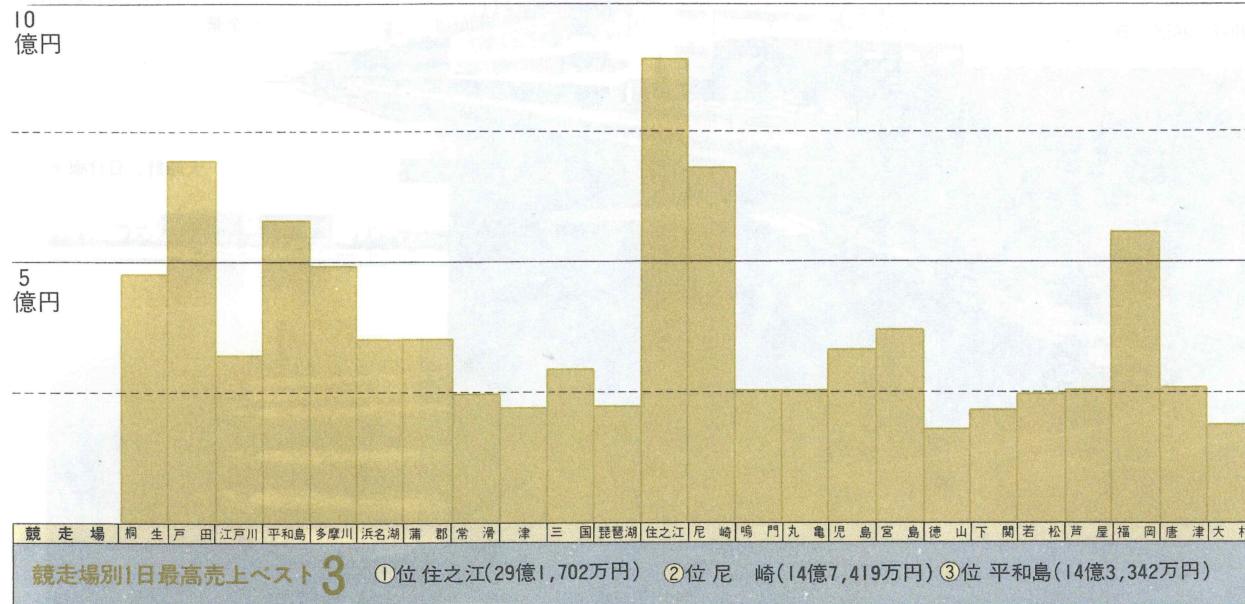


▲全景

大時計、日付板▼



## ■競走場別一日平均売上



## ■公営競技別売上額一覧表

競技名	54年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーター艇	1,555,296,384.2	7.2	374,589.6	7.2
競輪	1,244,936,328.4	5.0	347,456.4	5.3
中央競馬	1,263,830,648.2	11.2	4,388,300.9	11.2
地方競馬	791,141,099.6	7.7	338,818.5	7.3
オートレース	215,189,702.4	7.1	332,082.8	6.9

## 世相トピックス

政治・経済 先進国首脳会議東京サミット開催  
元号法成立  
一般・社会 東名高速日本坂トンネルで大事故  
国際電信電話公社密輸事件発覚  
流行語 省エネ エガワる うさぎ小屋  
流行歌 魅せられて 与作 夢追い酒  
その他 天中殺占いブーム 口裂け女の噂広まる

## ●住之江で1日売上29億1,700万円

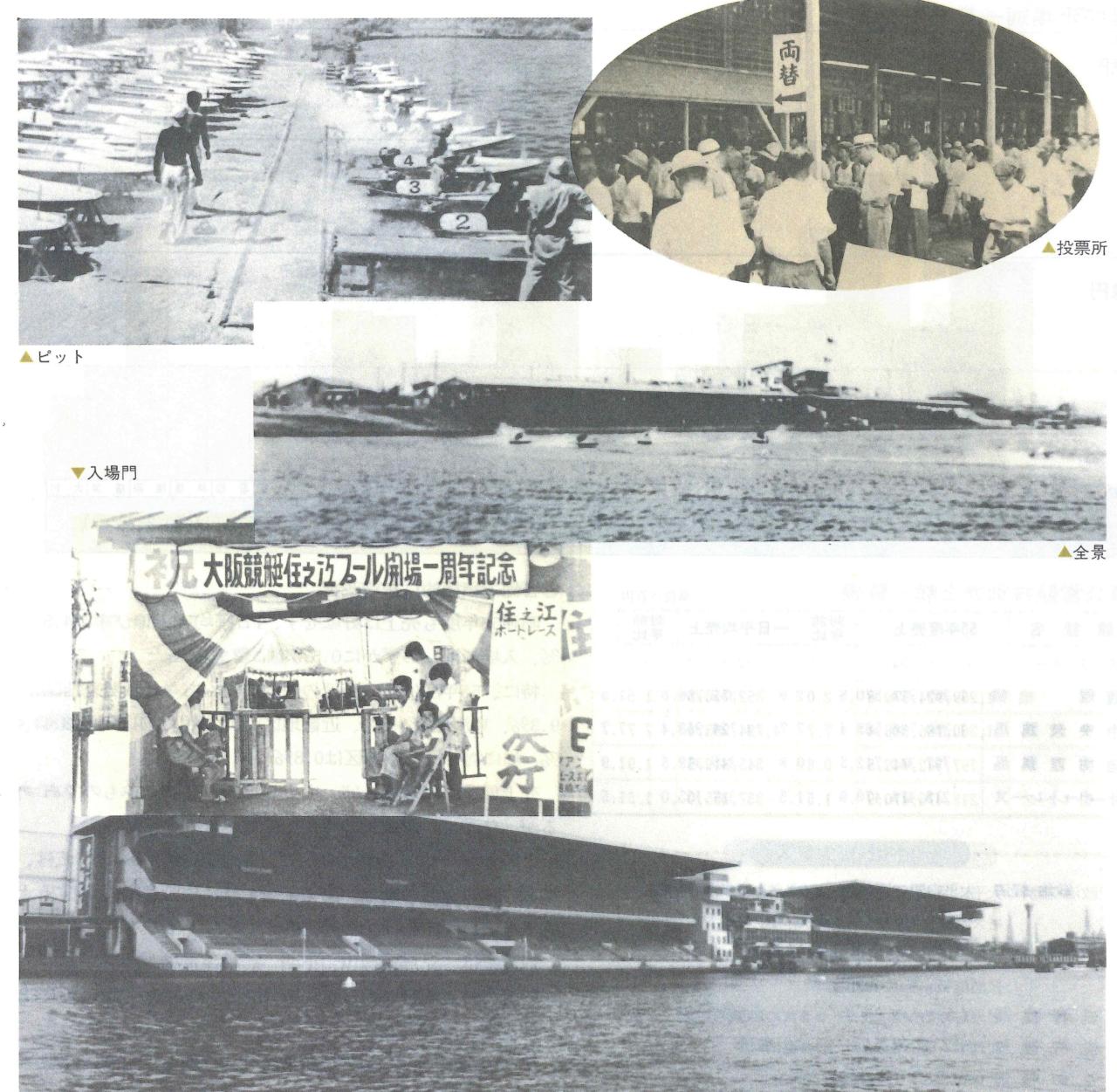
昭和54年度は、第2次石油ショックともいわれる大幅な原油価格の上昇があり、これに伴いインフレが進行したが景気は回復基調にあった。

売上は関東地区を除いて伸び悩み、関東地区は対前年比11.2%と二桁の伸び率を確保したが他地区はいずれも一桁の伸び率にとどまり、特に中・四国地区、九州地区は3.7%、4.7%と2年連続の低い伸び率となった。

しかしながら、1日売上記録では住之江競走場が12月30日に29億1,700万円の売上新記録を達成した。

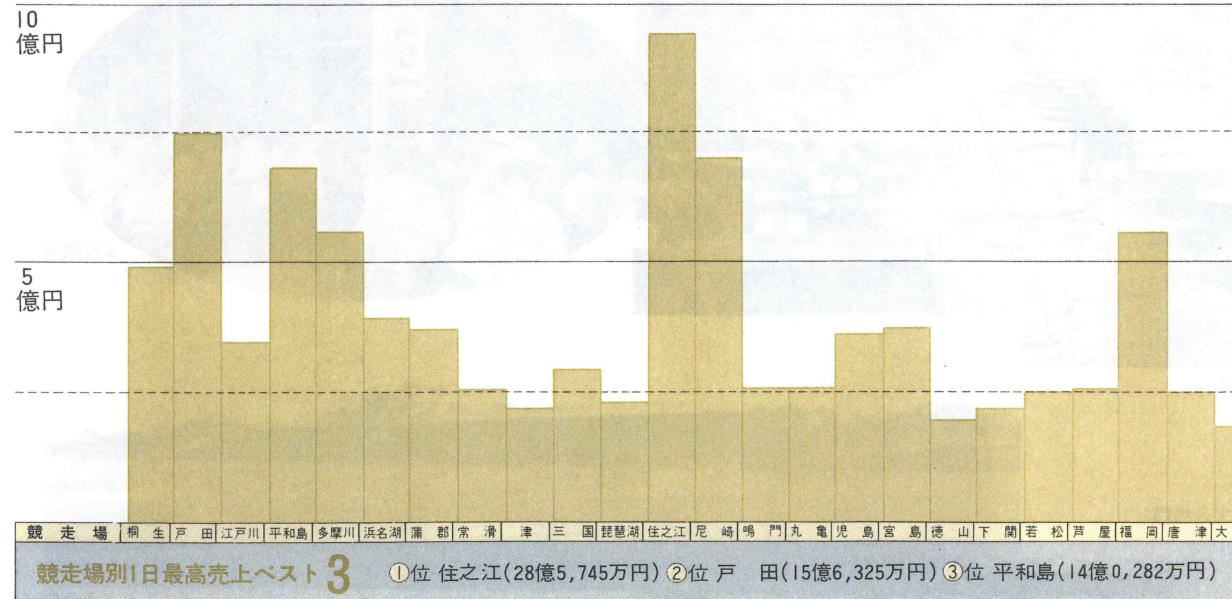
住之江競走場は、昭和40年に1億4,800万円の1日売上最高記録を達成して以来トータルでも1日最高売上でも15年間モーター艇競走業界のトップに立ち続けている。

この年、住之江競走場の1日平均売上は8億8,900万円、年間トータルは1,691億円に達した。



昭和56年7月撮影▲

## ■競走場別一日平均売上



## ■公営競技別売上額一覧表

競技名	55年度売上	対前年比	一日平均売上	対前年比
モーターボート	1,630,961,345,2	4.9	392,813,4	4.8
競輪	1,269,924,570,8	2.0	352,756,8	1.5
中央競馬	1,360,786,588,4	7.7	4,724,953,4	7.7
地方競馬	797,342,742,5	0.8	345,319,5	1.9
オートレース	218,476,470,9	1.5	337,155,0	1.5

## 世相トピックス

政治・経済 大平内閣の不信任案が成立し衆参両院同時選挙  
モスクワオリンピックをボイコットする  
一般・社会 一億円の遺失物拾得事件  
長島監督、王選手引退  
流行語 ピカピカの一年生 カラスの勝手でしょう  
流行歌 別れても好きな人 雨の慕情  
その他 テレビ「3年B組金八先生」

## ●各地で積極的に施設改善

昭和55年度も売上は好転せず、1日平均売上伸び率は4.5%、入場者は、わずかに0.5%増に留まった。

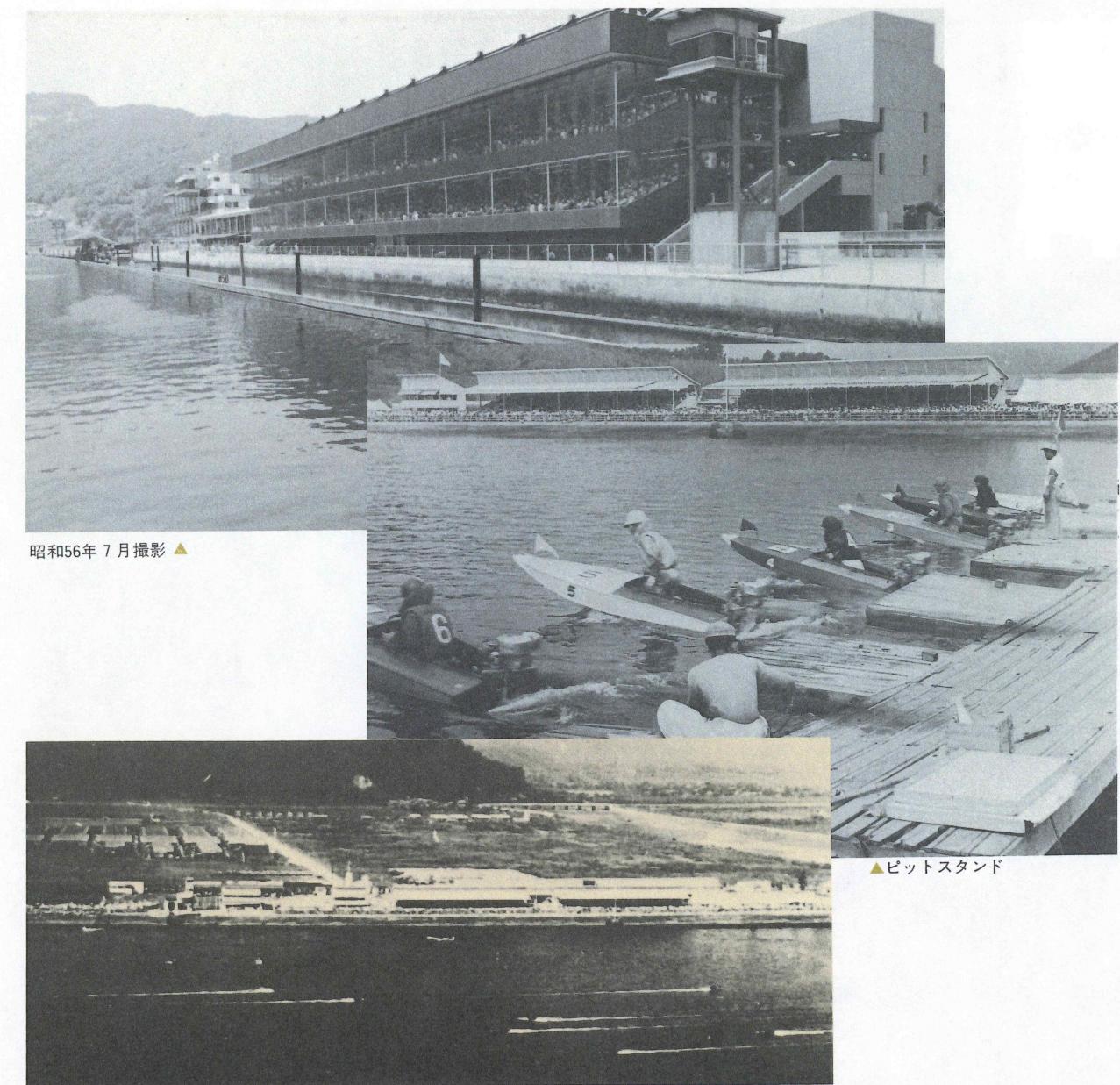
特に、55年度は東高西低の傾向が強くあらわれ関東地区9.3%、東海地区4.8%、近畿地区4.0%、中・四国地区3.4%、増に対し、九州地区は0.8%の減となった。

売上伸び率から見れば、中央競馬の7.7%に次ぐものであるが、かつての急成長の時代とは比べるべくもない。

このような状況の中にあって、各地競走場においては、第2の施設改善の動きが出て来ており、施設を改善すると売上も上昇するという傾向が顕著にあらわれている。

最近では、児島、徳山、下関、若松競走場がスタンドの一部建て替えを行い面目を一新、ファンの好評を得て売上を伸ばしている。

徳山競走場は、この年対前年比12.7%増と平和島競走場に次いで全国第2位の売上伸び率となった。



## モーター・ボート

項目 年度	開催 日数 (日)	売上		入場人員		一日平均			
		金額 (百円)	前年比 (%)	入場者数 (人)	前年比 (%)	売上 (百円)	前年比 (%)	入場者数 (人)	前年比 (%)
27	492	2,421,130,3		1,521,479		4,921,0		3,092	
28	1,974	10,938,180,6	351.8	4,313,186	183.5	5,541,1	12.6	2,185	△ 29.3
29	2,726	13,843,882,9	26.6	5,537,075	28.4	5,078,5	△ 8.4	2,031	△ 7.1
30	3,255	17,100,151,6	23.5	6,863,922	24.0	5,253,5	3.4	2,109	3.8
31	3,503	20,514,436,3	20.0	7,359,979	7.2	5,856,2	11.5	2,101	△ 0.4
32	3,625	22,554,969,8	9.9	7,748,484	5.3	6,222,1	6.2	2,138	1.8
33	3,658	22,578,366,5	0.1	7,504,532	△ 3.2	6,172,3	△ 0.8	2,052	△ 4.0
34	3,555	24,466,162,8	8.4	7,226,348	△ 3.7	6,882,2	11.5	2,033	△ 0.9
35	3,597	29,516,772,6	20.6	7,766,609	7.5	8,205,9	19.2	2,159	6.2
36	3,605	39,936,575,1	35.3	8,784,000	13.1	11,078,1	35.0	2,437	12.9
37	3,521	48,269,702,5	21.0	9,750,492	11.1	13,709,1	23.8	2,769	13.7
38	3,423	54,791,360,6	13.5	9,797,786	0.5	16,006,8	16.8	2,862	3.4
39	3,463	73,094,914,6	33.4	11,216,411	14.5	21,107,4	31.9	3,239	13.2
40	3,559	98,333,216,3	34.5	13,343,431	19.0	27,629,5	30.9	3,749	15.7
41	3,711	138,597,271,6	40.9	16,467,100	23.4	37,347,7	35.2	4,437	18.4
42	3,784	194,601,385,7	40.4	20,269,783	23.1	51,427,4	37.7	5,357	20.7
43	3,788	257,667,184,5	32.4	23,552,605	16.2	68,022,0	32.3	6,218	16.1
44	4,050	347,515,331,3	34.9	27,988,367	18.4	85,806,3	26.1	6,911	10.8
45	3,888	427,011,462,0	22.9	30,069,271	7.4	109,828,1	28.0	7,734	11.9
46	3,890	526,125,682,9	23.2	34,265,844	14.0	135,250,8	23.1	8,809	13.9
47	3,887	654,307,756,3	24.4	36,747,925	7.2	168,332,3	24.5	9,454	7.3
48	3,829	895,648,794,9	36.9	41,125,278	11.9	233,911,9	39.0	10,740	13.6
49	3,992	1,078,697,545,9	20.4	44,410,725	8.0	270,214,8	15.5	11,125	3.6
50	4,032	1,174,533,764,6	8.9	45,007,394	1.3	291,303,0	7.8	11,163	0.3
51	4,044	1,258,281,790,0	7.1	44,131,796	△ 2.0	311,147,8	6.8	10,913	△ 2.2
52	4,104	1,369,635,251,5	8.8	44,749,410	1.4	333,731,8	7.3	10,904	△ 0.1
53	4,152	1,450,752,656,3	5.9	44,286,449	△ 1.0	349,410,6	4.7	10,666	△ 2.2
54	4,152	1,555,296,384,2	7.2	44,110,621	△ 0.4	374,589,6	7.2	10,624	△ 0.4
55	4,152	1,630,961,345,2	4.9	44,333,003	0.5	392,813,4	4.8	10,678	0.5

(△: 減)

競輪

項目 年度	開催 日数 (日)	売上		入場人員		一日平均			
		金額 (百円)	前年比 (%)	入場者数 (人)	前年比 (%)	売上 (百円)	前年比 (%)	入場者数 (人)	前年比 (%)
27	4,231	57,107,742,9	7.0	17,954,652	△ 5.6	13,497,4	△ 5.6	4,243	△15.5
28	4,345	60,526,206,9	6.0	17,622,268	△ 1.9	13,930,1	3.2	4,056	△ 4.4
29	4,340	58,771,991,0	△ 2.9	17,408,217	△ 1.2	13,541,9	△ 2.8	4,011	△ 1.1
30	4,054	57,269,541,9	△ 2.6	16,672,566	△ 4.2	14,126,7	4.3	4,112	2.5
31	4,089	66,664,920,0	16.4	17,594,336	5.5	16,303,5	15.4	4,303	4.6
32	4,078	73,602,022,7	10.4	18,579,481	5.6	18,048,6	10.7	4,556	5.9
33	4,129	76,161,430,8	3.5	18,810,444	1.2	18,445,5	2.2	4,556	0.0
34	4,033	79,128,779,2	3.9	18,536,870	△ 1.5	19,620,3	6.4	4,596	0.9
35	4,082	83,541,260,5	5.6	18,695,998	0.9	20,465,8	4.3	4,580	△ 0.4
36	3,862	101,077,708,8	21.0	19,459,119	4.1	26,172,4	27.9	5,039	10.0
37	3,862	126,329,839,7	25.0	21,779,967	11.9	32,711,0	25.0	5,640	11.9
38	3,857	148,178,440,6	17.3	23,017,412	5.7	38,418,1	17.4	5,968	5.8
39	3,753	181,699,933,5	22.6	25,168,718	9.3	48,414,6	26.0	6,706	12.4
40	3,744	212,482,439,5	16.9	27,772,240	10.3	56,752,8	17.2	7,418	10.6
41	3,721	247,891,340,8	16.7	29,679,636	6.9	66,619,5	17.4	7,976	7.5
42	3,659	307,492,157,5	24.0	32,954,819	11.0	84,037,2	26.1	9,006	12.9
43	3,651	377,708,023,5	22.8	36,047,149	9.4	103,453,3	23.1	9,873	9.6
44	3,654	466,676,006,2	23.6	39,304,256	9.0	127,716,5	23.4	10,757	8.9
45	3,644	544,238,752,7	16.6	40,575,577	3.2	149,352,0	16.9	11,135	3.5
46	3,663	632,685,478,4	16.3	43,012,253	6.0	172,723,3	15.6	11,742	5.4
47	3,632	718,734,744,0	13.6	42,592,379	△ 1.0	197,889,5	14.6	11,727	△ 0.1
48	3,597	916,756,718,7	27.6	43,822,331	2.9	254,867,0	28.8	12,813	9.2
49	3,702	1,090,571,752,7	19.0	46,028,898	5.0	294,589,9	15.6	12,433	△ 3.0
50	3,687	1,093,790,570,5	0.3	43,181,355	△ 6.2	296,661,4	0.7	11,712	△ 5.8
51	3,596	1,101,629,936,2	0.7	40,355,091	△ 6.5	306,348,7	3.3	11,222	△ 4.2
52	3,597	1,151,828,798,9	4.6	39,225,631	△ 2.8	320,219,3	4.5	10,905	△ 2.8
53	3,593	1,185,950,394,4	3.0	37,593,900	△ 4.2	330,072,5	3.1	10,463	△ 4.1
54	3,583	1,244,936,328,4	5.0	36,647,035	△ 2.5	347,456,4	5.3	10,228	△ 2.3
55	3,600	1,269,924,570,8	2.0	35,842,454	△ 2.2	352,756,8	1.5	9,956	△ 2.7

(△:減)

中央競馬

項目 年次	開催 日数 (日)	売上		入場人員		一日平均			
		金額 (百円)	前年比 (%)	入場者数 (人)	前年比 (%)	売上 (百円)	前年比 (%)	入場者数 (人)	前年比 (%)
27	190	8,642,724,1		1,663,090		45,488,0		8,753	
28	201	10,863,891,4	25.7	1,802,520	8.4	54,049,2	18.8	8,967	2.4
29	208	11,229,310,0	3.4	1,694,738	△ 6.0	53,987,1	△ 0.1	8,147	△ 9.2
30	197	11,097,415,3	△ 1.2	1,568,613	△ 7.5	56,332,1	4.3	7,962	△ 2.3
31	214	13,839,565,7	24.7	1,535,367	△ 2.1	64,670,9	14.8	7,174	△ 9.9
32	207	16,397,446,4	18.5	1,708,963	11.3	79,214,7	22.5	8,255	15.1
33	212	18,977,003,7	15.7	1,820,969	6.6	89,514,2	13.0	8,589	4.0
34	211	22,841,945,7	20.4	1,904,059	4.6	108,255,7	20.9	9,023	5.1
35	215	29,004,018,8	27.0	2,244,705	17.9	134,902,4	24.6	10,440	15.7
36	215	37,315,982,6	28.7	2,684,846	19.6	173,562,7	28.7	12,487	19.6
37	232	48,540,843,3	30.1	3,361,752	25.2	209,227,8	20.5	14,490	16.0
38	241	53,513,566,2	10.2	3,255,543	△ 3.2	222,048,0	6.1	13,508	△ 6.8
39	257	65,401,749,6	22.2	3,464,837	6.4	254,481,5	14.6	13,481	△ 0.2
40	272	86,650,971,0	32.5	4,272,506	23.3	318,569,7	25.2	15,707	16.5
41	281	121,827,869,3	40.6	5,378,944	25.9	433,551,1	36.1	19,142	21.9
42	280	152,754,158,8	25.4	6,138,084	14.1	545,550,6	25.8	21,921	14.5
43	286	242,879,978,3	59.0	8,445,782	37.6	849,230,7	55.7	29,530	34.7
44	285	322,929,843,8	33.0	10,982,444	30.0	1,133,087,2	33.4	38,534	30.5
45	286	406,988,821,5	26.0	12,234,656	11.4	1,423,037,8	25.6	42,778	11.0
46	286	467,884,083,1	15.0	13,159,809	7.6	1,635,958,3	15.0	46,013	7.6
47	279	494,601,258,5	5.7	12,760,238	△ 3.0	1,772,764,4	8.4	45,735	△ 0.6
48	287	660,542,374,0	33.6	14,755,945	15.6	2,301,541,4	29.8	51,414	12.4
49	272	776,460,912,2	17.5	14,627,092	△ 0.9	2,854,635,7	24.0	53,776	4.6
50	288	908,364,665,1	17.0	14,898,794	1.9	3,154,044,0	10.5	51,731	△ 3.8
51	284	992,722,691,4	9.3	13,506,306	△ 9.4	3,495,502,4	10.8	47,557	△ 8.1
52	288	1,099,161,284,1	10.7	13,110,750	△ 2.9	3,816,532,2	9.2	45,523	△ 4.3
53	288	1,136,476,864,3	3.4	11,970,174	△ 8.7	3,946,100,2	3.4	41,563	△ 8.7
54	288	1,263,830,648,2	11.2	11,053,686	△ 7.7				

## 地方競馬

項目 年度	開催 日数 (日)	売上		入場人員		一日平均			
		金額 (百円)	前年比 (%)	入場者数 (人)	前年比 (%)	売上 (百円)	前年比 (%)	入場者数 (人)	前年比 (%)
27	2,319	19,291,270,3		5,592,241		8,318,8		2,411	
28	2,438	19,043,108,3	△ 1.3	5,167,163	△ 7.6	7,811,0	△ 6.1	2,119	△ 12.1
29	2,393	18,013,258,8	△ 5.7	4,832,975	△ 6.5	7,527,5	△ 3.6	2,020	△ 4.7
30	2,282	17,310,226,3	△ 3.9	4,658,140	△ 3.6	7,585,6	0.8	2,041	1.0
31	2,225	20,511,579,9	18.5	5,111,721	9.7	9,218,7	21.5	2,297	12.5
32	2,185	23,297,475,8	13.6	5,087,752	△ 0.5	10,662,5	15.7	2,328	1.3
33	2,165	23,743,198,7	1.9	5,016,250	△ 1.4	10,966,8	2.9	2,317	△ 0.5
34	2,063	26,062,782,6	9.8	5,212,447	3.9	12,633,4	15.2	2,527	9.1
35	2,034	31,764,068,4	21.9	5,625,248	7.9	15,616,6	23.6	2,766	9.5
36	2,032	43,591,755,8	37.2	6,561,386	16.6	21,452,6	37.4	3,229	16.7
37	2,053	59,741,712,2	37.0	8,305,030	26.6	29,099,7	35.0	4,045	25.3
38	1,982	71,281,835,1	10.7	8,575,919	△ 1.1	35,964,6	15.8	4,327	3.4
39	2,006	91,687,005,0	28.6	9,983,053	16.4	45,706,4	27.1	4,977	15.0
40	2,119	109,285,837,6	19.2	11,414,067	14.3	51,574,3	12.8	5,387	8.2
41	2,159	138,208,874,2	26.5	13,340,459	16.9	64,015,2	24.1	6,179	14.7
42	2,162	179,328,553,2	29.8	15,564,230	16.7	82,945,7	29.6	7,199	16.5
43	2,177	221,249,404,2	23.4	17,530,183	12.6	101,630,4	22.5	8,052	11.8
44	2,189	279,153,610,6	26.2	19,906,873	13.6	127,525,6	25.5	9,094	12.9
45	2,161	317,200,272,0	13.6	20,632,199	3.6	146,784,0	15.1	9,548	5.0
46	1,992	316,811,831,3	△ 0.1	19,096,357	△ 7.4	159,042,1	8.4	9,587	0.4
47	2,261	439,959,300,2	38.9	22,926,352	20.0	194,586,2	22.3	10,140	5.8
48	2,258	566,150,503,3	28.7	24,465,899	6.7	250,731,0	28.9	10,835	6.9
49	2,239	677,582,061,1	19.7	25,797,346	5.4	302,627,1	20.7	11,522	6.3
50	2,240	685,673,829,5	1.2	24,467,713	△ 5.2	306,104,4	1.1	10,923	△ 5.2
51	2,308	709,203,960,2	3.4	23,402,530	△ 4.4	307,280,7	0.4	10,140	△ 7.2
52	2,330	725,648,484,0	2.3	22,502,509	△ 3.9	311,437,1	1.4	9,658	△ 4.8
53	2,325	734,337,429,8	1.2	21,057,356	△ 6.4	315,844,1	1.4	9,057	△ 6.2
54	2,335	791,141,099,6	7.7	20,865,381	△ 0.9	338,818,5	7.3	8,936	△ 1.3
55	2,309	797,342,742,5	0.8	20,234,276	△ 3.0	345,319,5	1.9	8,763	△ 1.9

※昭和27年～37年は、1～12月分(年次)  
昭和38年度～55年度は、4～3月分(年度)

(△：減)

## オートレース

項目 年度	開催 日数 (日)	売上		入場人員		一日平均			
		金額 (百円)	前年比 (%)	入場者数 (人)	前年比 (%)	売上 (百円)	前年比 (%)	入場者数 (人)	前年比 (%)
27	154	1,090,597,7		596,932		7,081,8		3,876	
28	268	1,681,051,0	54.1	866,547	45.1	6,272,5	△ 11.4	3,233	△ 16.6
29	322	1,590,050,3	△ 5.5	848,284	△ 2.2	4,938,0	△ 21.3	2,634	△ 18.5
30	340	2,072,959,6	30.3	1,043,466	23.0	6,096,9	23.5	3,069	16.5
31	490	3,831,894,7	84.8	1,942,512	86.1	7,820,1	28.3	3,964	29.2
32	552	5,627,551,8	46.8	2,347,748	20.8	10,194,8	30.4	4,253	7.3
33	506	5,763,807,2	2.4	2,328,120	△ 0.9	11,390,0	11.7	4,601	8.2
34	509	6,529,457,0	13.2	2,285,826	△ 1.9	12,820,0	12.6	4,490	△ 2.4
35	507	8,404,632,8	28.7	2,235,948	△ 2.2	16,577,1	29.3	4,410	△ 1.8
36	506	11,342,041,9	34.9	2,528,070	13.0	22,415,1	35.2	4,996	13.3
37	508	13,473,772,4	18.7	2,800,189	10.7	26,523,2	18.3	5,512	10.3
38	508	15,220,300,9	13.0	2,925,978	4.4	29,961,2	13.0	5,759	4.5
39	508	19,707,651,4	29.5	3,352,356	14.5	38,794,5	29.5	6,599	14.6
40	617	24,768,234,1	25.7	3,874,501	16.4	40,143,0	3.5	6,279	△ 4.8
41	621	30,077,366,6	21.6	4,240,495	9.4	48,433,7	20.7	6,828	8.7
42	620	37,613,962,6	25.0	4,707,505	11.0	60,667,6	25.3	7,592	11.2
43	644	51,404,191,9	36.7	5,807,223	23.3	79,820,1	31.2	9,017	18.8
44	607	60,883,552,6	18.4	5,948,614	2.4	100,302,3	25.7	9,800	8.7
45	633	72,408,992,3	18.9	6,471,016	8.7	114,501,6	14.2	10,221	4.3
46	631	87,717,859,0	21.1	7,267,977	12.3	139,014,0	21.4	11,518	19.0
47	636	109,224,262,4	24.5	7,728,948	16.3	171,736,2	23.5	12,152	5.5
48	536	127,435,651,2	16.7	7,436,240	△ 3.8	237,753,0	38.4	13,873	14.2
49	567	154,038,187,3	20.9	8,031,330	8.0	271,672,2	14.3	14,164	21.0
50	580	165,122,193,3	7.2	7,972,811	△ 0.8	284,693,4	4.8	13,746	△ 3.0
51	594	165,387,939,2	0.2	7,201,832	△ 9.7	278,430,8	△ 2.2	12,124	△ 11.8
52	646	187,177,921,1	13.2	7,630,724	6.0	289,749,1	4.1	11,812	△ 2.6
53	647	200,949,252,7	7.4	7,615,299	△ 0.2	310,586,1	7.2	11,770	△ 0.4
54	648	215,189,702,4	7.1	7,521,293					

昭和 27 年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数 (日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額
			金額	前年比 (%)	金額	件数	人員(名)	前年比 (%)	売上額	前年比 (%)	入場人員 (名)	
桐生												
戸田												
江戸川												
平和島												
多摩川												
浜名湖												
蒲郡												
常滑												
津	75	390,486,8			260,954		5,206,5		3,479		1,496	
三国												
琵琶湖	53	176,473,6			135,156		3,329,7		2,550		1,306	
住之江	52	196,418,2			175,397		3,777,3		3,373		1,120	
尼崎	90	610,874,0			360,265		6,787,5		4,003		1,696	
鳴門												
丸亀	39	106,603,2			84,020		2,733,4		2,154		1,269	
児島	36	201,310,4			117,234		5,592,0		3,257		1,717	
宮島												
徳山												
下関												
若松	36	261,379,9			137,594		7,260,6		3,822		1,900	
芦屋	26	147,704,1			73,585		5,680,9		2,830		2,007	
福岡												
唐津												
大村	85	329,880,1			177,274		3,880,9		2,086		1,861	
半田												
合計	492	2,421,130,3			1,521,479		4,921,0		3,092		1,591	

昭和 28 年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数 (日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額
			金額	前年比 (%)	金額	件数	人員(名)	前年比 (%)	売上額	前年比 (%)	入場人員 (名)	
桐生												
戸田												
江戸川												
平和島												
多摩川												
浜名湖	93	536,714,8							197,480		5,771,1	2,123
蒲郡												
常滑	89	402,538,5							157,999		4,522,9	1,775
津	113	595,103,3	52.4						277,410	6.3	5,266,4	1.2
三国	125	296,425,4							200,714		2,371,4	1,606
琵琶湖	81	260,982,5	47.9						158,302	17.1	3,222,0	△ 3.2
住之江	125	441,870,7							183,284	4.5	3,535,0	△ 6.4
尼崎	204	1,323,803,3							366,511	1.7	6,489,2	△ 4.4
鳴門	123	580,632,7							351,837		4,720,6	2,860
丸亀	144	655,181,4							174,164		4,549,9	66.5
児島	137	964,113,7							311,356		7,037,3	25.8
宮島												
徳山	84	500,285,7							203,520		5,955,8	2,423
下関												
若松	117	1,147,501,2							403,255		9,807,7	35.1
芦屋	120	959,784,9							302,045		7,998,2	40.8
福岡	67	743,839,2							344,197		11,102,1	5,137
唐津	91	480,231,8							193,291		5,277,3	2,124
大村	130	477,037,8	44.6						203,174	14.6	3,669,5	△ 5.5
半田	131	572,133,7							284,647		4,367,4	2,173
合計	1,974	10,938,180,6							4,313,186		5,541,1	12.6

(△：減)

昭和29年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数 (日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額
			金額	前年比 (%)	金額	件数	人員(名)	前年比 (%)	売上額	前年比 (%)	入場人員 (名)	前年比 (%)
桐生												
戸田	58	180,587,7			107,271		3,113,6		1,850		1,683	
江戸川												
平和島	120	729,695,8			345,424		6,080,8		2,879		2,112	
多摩川	102	308,578,4			153,791		3,025,3		1,508		2,006	
浜名湖	144	1,017,762,5	89.6		403,611		7,067,8	22.5	2,803	32.0	2,522	
蒲郡												
常滑	127	452,450,2	12.4		176,289	11.6	3,562,6	△21.2	1,388	△21.8	2,567	
津	141	591,350,9	△ 0.6		256,877	△ 7.4	4,194,0	△20.4	1,822	△25.8	2,302	
三国	128	385,398,7	30.0		173,797	△13.4	3,010,9	27.0	1,358	△15.5	2,218	
琵琶湖	96	246,375,9	△ 5.6		139,961	△11.6	2,566,4	△20.4	1,458	△25.4	1,760	
住之江	137	396,425,9	△10.3		168,082	△ 8.3	2,893,6	△18.2	1,227	△16.3	2,359	
尼崎	168	948,964,9	△28.3		343,680	△ 6.2	5,648,6	△13.0	2,046	13.9	2,761	
鳴門	139	809,910,2	39.5		350,952	△ 0.3	5,826,7	23.4	2,525	△11.7	2,308	
丸亀	144	655,181,3	0.0		238,530	37.0	4,549,9	0.0	1,656	37.0	2,747	
児島	142	834,266,8	△13.5		246,648	△20.8	5,875,1	△16.5	1,737	△23.6	3,382	
宮島	59	337,951,9			119,961		5,728,0		2,033		2,817	
徳山	144	862,994,5	72.5		270,858	33.1	5,993,0	0.6	1,881	△22.4	3,186	
下関	60	273,821,1			109,932		4,563,7		1,832		2,491	
若松	140	956,050,1	△16.7		473,413	17.4	6,828,9	△30.4	3,382	△ 1.9	2,019	
芦屋	138	695,242,2	△27.6		295,451	△ 2.2	5,038,0	△37.0	2,141	△14.9	2,353	
福岡	140	1,588,953,0			598,300	73.8	11,349,7	2.2	4,274	△16.8	2,656	
唐津	145	763,899,3	59.1		275,908	42.7	5,268,3	△ 0.2	1,903	△10.4	2,769	
大村	123	285,951,3	△40.1		86,437	△57.5	2,324,8	△36.7	703	△55.0	3,308	
半田	131	522,070,3	△ 8.8		201,902	△29.1	3,985,3	△ 8.8	1,541	△29.1	2,586	
合計	2,726	13,843,882,9	26.6		5,537,075	28.4	5,078,5	△ 8.4	2,031	△ 7.1	2,500	

(△ : 減)

昭和30年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数 (日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比 (%)	金額	件数	人員(名)	前年比 (%)	売上額	前年比 (%)	入場人員 (名)	前年比 (%)	
桐生													
戸田	127	582,168,6							289,376		4,584,0	47.2	2,279
江戸川	95	550,036,8							205,870		5,789,9	2,167	2,672
平和島	139	792,354,9	8.6						318,278	△ 7.9	5,700,4	△ 6.3	2,290
多摩川	130	374,840,7	21.5						170,639	11.0	2,883,4	△ 4.7	1,313
浜名湖	144	1,024,476,5	0.7						462,050	14.5	7,114,4	0.7	3,209
蒲郡	96	636,629,4							320,044		6,631,6		3,334
常滑	126	355,408,0	△21.5						162,534	△ 7.8	2,820,7	△20.8	1,290
津	143	586,010,2	△ 0.9						309,625	20.5	4,098,0	△ 2.3	2,165
三国	123	435,783,2	13.1						151,294	△13.0	3,543,0	17.7	1,230
琵琶湖	125	349,999,3	42.1						197,595	41.2	2,800,0	9.1	1,581
住之江	133	376,005,0	△ 5.2						120,325	△28.4	2,827,1	△ 2.3	905
尼崎	168	978,668,9	3.1						398,818	16.0	5,825,4	3.1	2,374
鳴門	144	830,063,5	2.5						364,285	3.8	5,764,3	△ 1.1	2,530
丸亀	144	650,257,1	△ 0.8						250,203	4.9	4,515,7	△ 0.8	1,738
児島	144	879,986,2	5.5						182,869	△25.9	6,111,0	4.0	1,270
宮島	140	1,022,379,6							340,708		7,302,7	27.5	2,434
徳山	145	793,812,8	△ 8.0						349,913	29.2	5,474,6	△ 8.7	2,413
下関	144	996,451,4							305,250		6,919,8	51.6	2,120
若松	142	953,821,9	△ 0.2						503,560	6.4	6,717,1	△ 1.6	3,546
芦屋	139	678,527,0	△ 2.4						311,674	5.5	4,881,5	△ 3.1	2,242
福岡	145	1,790,330,6	12.7						631,862	5.6	12,347,1	8.8	4,358
唐津	144	634,424,9	△17.0						210,468	△23.7	4,405,7	△16.4	1,462
大村	143	366,998,1	28.3						73,534	△14.9	2,566,4	10.4	514
半田	132	460,717,0	△11.8						233,148	15.5	3,490,3	△12.4	1,766
合計	3,255	17,100,151,6	23.5						6,863,922	24.0	5,253,5	3.4	2,109

(△ : 減)

# 昭和31年度競走場別売上表

単位：百円）

競走場名	開催日数 (日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比 (%)	金額	件数	人員(名)	前年比 (%)	売上額	前年比 (%)	入場人員 (名)	前年比 (%)	
桐生	46		120,161,3				98,372		2,612,2		2,139		1,221
戸田	140		811,371,1	39.4			331,519	14.6	5,795,5	26.4	2,368	3.9	2,447
江戸川	144		1,301,344,4				369,223	79.3	9,037,1	56.1	2,564	18.3	3,525
平和島	144		1,001,565,1	26.4			332,411	4.4	6,955,3	22.0	2,308	0.8	3,013
多摩川	144		500,880,9	33.6			207,046	21.3	3,478,3	20.6	1,438	9.5	2,419
浜名湖	144		1,017,231,8	△ 0.7			487,360	5.5	7,064,1	△ 0.7	3,384	5.5	2,087
蒲郡	144		1,052,639,5	65.3			404,084	26.3	7,310,0	10.2	2,806	△15.8	2,605
常滑	138		395,177,3	11.2			150,594	△ 7.4	2,863,6	1.5	1,091	△15.4	2,624
津	144		592,589,8	1.1			220,964	△28.6	4,115,2	0.4	1,534	△29.2	2,682
三国	137		518,679,5	19.0			155,144	2.5	3,786,0	6.9	1,132	△ 8.0	3,343
琵琶湖	142		576,694,7	64.8			278,961	41.2	4,061,2	45.0	1,965	24.3	2,067
住之江	148		690,678,9	83.7			191,480	59.1	4,666,7	65.1	1,294	43.0	3,607
尼崎	168		947,668,6	△ 3.2			329,319	△17.4	5,640,9	△ 3.2	1,960	△17.4	2,878
鳴門	144		834,895,9	0.6			398,339	9.3	5,797,9	0.6	2,766	9.3	2,096
丸亀	144		646,818,0	△ 0.5			312,083	24.7	4,491,8	△ 0.5	2,167	24.7	2,073
児島	144		844,057,4	△ 4.1			138,240	△24.4	5,861,5	△ 4.1	960	△24.4	6,106
宮島	148		1,190,916,8	16.5			344,454	1.1	8,046,7	10.2	2,327	△ 4.4	3,457
徳山	144		834,331,3	5.1			310,831	△11.2	5,794,0	5.8	2,159	△10.5	2,684
下関	144		1,136,333,6	14.0			349,907	14.6	7,891,2	14.0	2,430	14.6	3,248
若松	142		1,065,472,6	11.7			471,992	△ 6.3	7,503,3	11.7	3,324	△ 6.3	2,257
芦屋	142		755,927,6	11.4			332,767	6.8	5,323,4	9.1	2,343	4.5	2,272
福岡	144		2,098,671,7	17.2			581,657	△ 8.0	14,574,1	18.0	4,039	△ 7.3	3,608
唐津	144		707,120,9	11.5			254,667	21.0	4,910,6	11.5	1,769	21.0	2,777
大村	144		381,243,7	3.9			107,471	46.2	2,647,5	3.2	746	45.1	3,547
半田	136		491,963,9	6.8			201,094	△13.8	3,617,4	3.6	1,479	△16.3	2,446
合計	3,503		20,514,436,3	20.0			7,359,979	7.2	5,856,2	11.5	2,101	△ 0.4	2,787

# 昭和32年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数 (日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購入額
			金額	前年比 (%)	金額	件数	人員(名)	前年比 (%)	売上額	前年比 (%)	入場人員 (名)	前年比 (%)
桐生	152		716,456,2	496.2			329,385	234.8	4,713,5	80.4	2,167	1.3
戸田	156		1,118,627,7	37.9			427,281	28.9	7,170,7	23.7	2,739	15.7
江戸川	144		1,745,373,1	34.1			403,138	9.2	12,120,6	34.1	2,800	9.2
平和島	144		1,275,569,7	27.4			351,778	5.8	8,858,1	27.4	2,443	5.8
多摩川	144		542,053,4	8.2			198,542	△ 4.1	3,764,3	8.2	1,379	△ 4.1
浜名湖	144		1,110,326,9	9.2			594,245	21.9	7,710,6	9.2	4,127	22.0
蒲郡	144		1,001,637,9	△ 4.9			371,095	△ 8.2	6,955,8	△ 4.9	2,577	8.2
常滑	143		416,718,8	5.5			114,837	△ 23.8	2,914,1	1.8	803	△ 26.4
津	143		643,050,9	8.5			179,174	△ 18.9	4,496,9	9.3	1,253	△ 18.3
三国	139		598,386,0	15.4			194,351	25.3	4,304,9	13.7	1,398	23.5
琵琶湖	144		620,790,9	7.6			308,952	10.8	4,311,0	6.2	2,146	9.2
住之江	168		971,291,0	40.6			322,263	68.3	5,781,5	23.9	1,918	48.2
尼崎	168		1,017,835,2	7.4			328,752	△ 0.2	6,058,5	7.4	1,957	△ 0.2
鳴門	144		795,404,5	△ 4.7			336,314	△ 15.6	5,523,6	△ 4.7	2,336	△ 15.6
丸亀	143		567,332,7	△ 12.3			271,343	△ 13.1	3,967,4	△ 11.7	1,898	△ 12.4
児島	144		831,484,3	△ 1.5			311,704	125.5	5,774,2	△ 1.5	2,165	125.5
宮島	144		1,090,917,9	△ 8.4			308,203	△ 10.5	7,575,8	△ 5.9	2,140	△ 8.0
徳山	144		762,579,5	△ 8.6			256,537	△ 17.5	5,295,7	△ 8.6	1,782	△ 17.5
下関	141		1,045,707,0	△ 8.0			299,060	△ 14.5	7,416,4	△ 6.0	2,121	△ 12.7
若松	143		1,185,686,4	11.3			468,733	△ 0.7	8,291,5	10.5	3,278	△ 1.4
芦屋	139		840,035,1	11.1			302,734	△ 9.0	6,043,4	13.5	2,178	△ 7.1
福岡	144		2,162,009,8	3.0			569,676	△ 2.1	15,014,0	3.0	3,956	△ 2.1
唐津	144		668,588,0	△ 5.5			251,561	△ 1.2	4,643,0	△ 5.5	1,747	△ 1.3
大村	124		332,291,8	△ 12.9			97,469	△ 9.3	2,679,8	1.2	786	5.4
半田	138		494,815,1	0.6			151,357	△ 24.7	3,585,6	△ 0.9	1,097	△ 25.8
合計	3625		22,554,969,8	9.9			7,748,484	5.3	6,222,1	6.2	2,138	1.8

△：減）

(△：減)

昭和33年度競走場別売上表

(単位:百円)

競走場名	開催日数(日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比(%)	金額	件数	人員(名)	前年比(%)	売上額	前年比(%)	入場人員(名)	前年比(%)	
桐生	162		778,361,6	8.6			251,071	△23.8	4,804,7	1.9	1,550	△28.5	3,100
戸田	161		1,200,532,0	7.3			439,310	2.8	7,456,7	4.0	2,729	△0.4	2,733
江戸川	142		1,885,394,6	8.0			369,744	△8.3	13,277,4	9.5	2,604	△7.0	5,099
平和島	144		1,277,463,7	0.1			307,049	△12.7	8,871,3	0.1	2,132	△12.7	4,160
多摩川	142		542,151,4	0.0			197,765	△0.4	3,818,0	1.4	1,393	1.0	2,741
浜名湖	144		1,121,325,3	1.0			482,978	△18.7	7,787,0	1.0	3,354	△18.7	2,322
蒲郡	144		1,033,506,0	3.2			380,139	2.4	7,177,1	3.2	2,640	2.4	2,719
常滑	140		371,025,5	△11.0			109,291	△4.8	2,650,2	△9.1	781	△2.7	3,395
津	143		641,416,1	△0.3			187,901	4.9	4,485,4	△0.3	1,314	4.9	3,414
三國	141		604,857,6	1.1			173,535	△10.7	4,289,8	△0.4	1,231	△12.0	3,486
琵琶湖	144		662,877,9	6.8			338,818	9.7	4,603,3	6.8	2,353	9.6	1,956
住之江	168		1,061,191,2	9.3			369,299	14.6	6,316,6	9.3	2,198	14.6	2,874
尼崎	168		1,025,476,4	0.8			367,596	11.8	6,104,0	0.8	2,188	11.8	2,790
鳴門	144		730,125,1	△8.2			251,270	△25.3	5,070,3	△8.2	1,745	△25.3	2,906
丸亀	144		544,564,1	△4.0			278,358	2.6	3,781,7	△4.7	1,933	1.8	1,956
児島	144		728,589,0	△12.4			380,970	22.2	5,059,6	△12.4	2,646	22.2	1,912
宮島	144		1,031,812,0	△5.4			265,461	△13.9	7,165,4	△5.4	1,843	△13.9	3,887
徳山	144		696,837,1	△8.6			217,356	△15.3	4,839,1	△8.6	1,509	△15.3	3,206
下関	144		997,780,5	△4.6			340,500	13.9	6,929,0	△6.6	2,365	11.5	2,930
若松	144		1,195,574,3	0.8			470,252	0.3	8,302,6	0.1	3,266	△0.4	2,542
芦屋	143		857,410,0	2.1			309,321	2.2	5,995,9	△0.8	2,163	△0.7	2,772
福岡	144		2,149,028,4	△0.6			548,885	△3.7	14,923,8	△0.6	3,812	△3.7	3,915
唐津	140		593,004,5	△11.3			207,699	△17.4	4,235,7	△8.8	1,484	△15.1	2,855
大村	141		377,514,9	13.6			114,077	17.0	2,677,4	△0.1	809	2.9	3,309
半田	139		470,547,3	△4.9			145,887	△3.6	3,385,2	△5.6	1,050	△4.3	3,225
合計	3,658		22,578,366,5	0.1			7,504,532	△3.2	6,172,3	△0.8	2,052	△4.0	3,009

(△:減)

昭和34年度競走場別売上表

(単位:百円)

競走場名	開催日数(日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比(%)	金額	件数	人員(名)	前年比(%)	売上額	前年比(%)	入場人員(名)	前年比(%)	
桐生	169		980,707,0	26.0					226,219	△9.9	5,803,0	20.8	1,339 △13.6 4,335
戸田	165		1,363,507,5	13.6					435,544	△0.9	8,263,7	10.8	2,640 △3.3 3,131
江戸川	144		2,186,247,2	16.0					344,631	△6.8	15,182,3	14.3	2,393 △8.1 6,344
平和島	145		1,585,352,0	24.1					305,679	△0.5	10,933,5	23.2	2,108 △1.1 5,186
多摩川	144		722,210,1	33.2					208,728	5.5	5,015,3	31.4	1,450 4.1 3,460
浜名湖	144		1,177,467,9	5.0					395,552	△18.1	8,176,9	5.0	2,747 △18.1 2,977
蒲郡	128		1,013,616,2	△1.9					327,234	△13.9	7,918,9	10.3	2,557 △3.2 3,098
常滑	116		354,772,2	△4.4					107,031	△2.1	3,058,4	15.4	923 18.2 3,315
津	133		586,204,6	△8.6					168,584	△10.3	4,407,6	△1.7	1,268 △3.5 3,477
三國	141		609,510,4	0.8					155,858	△10.2	4,322,8	0.8	1,105 △10.2 3,911
琵琶湖	144		780,561,3	17.8					331,726	△2.1	5,420,6	17.8	2,304 △2.1 2,353
住之江	167		1,433,726,3	35.1					442,385	19.8	8,585,2	35.9	2,649 20.5 3,241
尼崎	168		1,304,980,8	27.3					431,013	17.3	7,767,7	27.3	2,566 17.3 3,028
鳴門	142		655,212,5	△10.3					205,398	△18.3	4,614,2	△9.0	1,446 △17.1 3,190
丸亀	143		496,179,0	△8.9					245,050	△12.0	3,469,8	△8.3	1,714 △11.3 2,025
児島	144		779,461,4	7.0					340,499	△10.6	5,412,9	7.0	2,365 △10.6 2,289
宮島	144		970,033,7	△6.0					243,706	△8.2	6,736,3	△6.0	1,692 △8.2 3,980
徳山	144		750,545,1	7.7					209,303	△3.7	5,212,1	7.7	1,453 △3.7 3,586
下関	144		1,034,972,1	3.7					382,447	12.3	7,187,3	3.7	2,656 12.3 2,706
若松	145		1,313,714,7	9.9					458,811	△2.4	9,060,1	9.1	3,164 △3.1 2,863
芦屋	142		838,585,6	△2.2					291,000	△5.9	5,905,5	△1.5	2,049 △5.3 2,882
福岡	144		2,305,784,2	7.3					595,609	8.5	16,012,4	7.3	4,136 8.5 3,871
唐津	144		562,403,0	△5.2					197,784	△4.8</td			

昭和35年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数 (日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額
			金額	前年比 (%)	金額	件数	人員(名)	前年比 (%)	売上額	前年比 (%)	入場人員 (名)	前年比 (%)
桐生	168	1,194,801,2	21.8		288,401	27.5	7,111,9	22.6	1,717	28.2	4,143	
戸田	168	1,749,984,9	28.3		469,626	7.8	10,416,6	26.1	2,795	5.9	3,726	
江戸川	143	2,569,028,3	17.5		567,333	64.6	17,965,2	18.3	3,967	65.8	4,528	
平和島	169	2,258,182,1	42.4		409,839	34.1	13,362,0	22.2	2,425	15.0	5,510	
多摩川	144	898,855,9	24.5		214,185	2.6	6,242,1	24.5	1,487	2.6	4,197	
浜名湖	144	1,341,942,4	14.0		347,833	△12.1	9,319,0	14.0	2,416	△12.1	3,858	
蒲郡	158	1,511,034,7	49.1		372,923	14.0	9,563,5	20.8	2,360	△7.7	4,052	
常滑	144	705,005,4	98.7		150,515	40.6	4,895,9	60.1	1,045	13.2	4,684	
津	145	665,133,1	13.5		169,907	0.8	4,587,1	4.1	1,172	△7.6	3,915	
三国	141	651,161,6	6.8		153,613	△1.4	4,618,2	6.8	1,089	△1.5	4,239	
琵琶湖	151	1,019,125,6	30.6		354,541	6.9	6,749,2	24.5	2,348	1.9	2,874	
住之江	168	2,183,213,2	52.3		632,804	43.0	12,995,3	51.4	3,767	42.2	3,450	
尼崎	168	1,730,960,1	32.6		573,913	33.2	10,303,3	32.6	3,416	33.1	3,016	
鳴門	145	685,799,7	4.7		232,828	13.4	4,729,7	2.5	1,606	11.1	2,946	
丸亀	145	465,931,3	△6.1		161,039	△34.3	3,213,3	△7.4	1,111	△35.2	2,893	
児島	144	915,690,1	17.5		267,007	△21.6	6,359,0	17.3	1,854	△21.6	3,429	
宮島	144	1,065,100,0	9.8		251,592	3.2	7,396,5	9.8	1,747	3.3	4,233	
徳山	144	783,019,1	4.3		194,614	△7.0	5,437,6	4.3	1,351	△7.0	4,023	
下関	144	1,257,337,7	21.5		380,148	△0.6	8,731,5	21.5	2,640	△0.6	3,307	
若松	144	1,414,479,0	7.7		372,729	△18.8	9,822,8	8.4	2,588	△18.2	3,795	
芦屋	144	952,892,0	13.6		306,811	5.4	6,617,3	12.1	2,131	4.0	3,106	
福岡	145	2,426,691,7	5.2		602,063	1.1	16,735,8	4.5	4,152	0.4	4,031	
唐津	144	603,817,0	7.4		181,001	△8.5	4,193,2	7.4	1,257	△8.5	3,336	
大村	143	467,586,5	9.7		111,344	6.8	3,269,8	9.7	779	6.9	4,199	
合計	3,597	29,516,772,6	20.6		7,766,609	7.5	8,205,9	19.2	2,159	6.2	3,800	

昭和36年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数 (日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比 (%)	金額	件数	人員(名)	前年比 (%)	売上額	前年比 (%)	入場人員 (名)	前年比 (%)	
桐生	168	1,644,313,1	37.6						322,429	11.8	9,787,6	37.6	1,919
戸田	165	2,462,947,7	40.7						534,635	13.8	14,927,0	43.3	3,240
江戸川	142	3,252,388,0	26.6						633,799	11.7	22,904,1	27.5	4,463
平和島	169	3,284,932,4	45.5						521,597	27.3	19,437,5	45.5	3,086
多摩川	144	1,374,345,8	52.9						242,137	13.1	9,544,1	52.9	1,682
浜名湖	144	1,766,198,8	31.6						361,097	3.8	12,265,3	31.6	2,508
蒲郡	158	1,946,967,2	28.8						385,197	3.3	12,322,6	28.9	2,438
常滑	142	934,418,6	32.5						158,991	5.6	6,580,4	34.4	1,120
津	147	822,909,9	23.7						183,055	7.7	5,598,0	22.0	1,245
三国	134	703,137,8	8.0						174,512	13.6	5,247,3	13.6	1,302
琵琶湖	169	1,596,071,9	56.6						466,360	31.5	9,444,2	39.9	2,760
住之江	166	3,790,067,4	73.6						843,762	33.3	22,831,7	75.7	5,083
尼崎	167	2,888,865,1	66.9						764,230	33.2	17,298,6	67.9	4,576
鳴門	145	915,437,9	33.5						252,154	8.3	6,313,4	33.5	1,739
丸亀	145	629,960,9	35.2						138,715	△13.9	4,344,6	35.2	957
児島	145	1,227,759,9	34.1						292,116	9.4	8,467,3	33.2	2,015
宮島	146	1,395,447,3	31.0						293,732	16.7	9,557,9	29.2	2,012
徳山	144	1,011,746,5	29.2						221,217	13.7	7,026,0	29.2	1,536
下関	144	1,424,111,3	13.3						339,563	△10.7	9,889,7	13.3	2,358
若松	142	1,577,650,4	11.5						347,726	△6.7	11,110,2	13.1	2,449
芦屋	144	1,098,709,7	15.3						287,516	△6.3	7,629,9	15.3	1,997
福岡	146	2,819,193,4	16.2						679,786	12.9	19,309,5	15.4	4,656
唐津	145	774,846,2	28.3						209,589	15.8	5,343,8	27.4	1,445
大村	144	594,147,9	27.1						130,085	16.8	4,126,0	26.2	903
合計	3,605	39,936,575,1	35.3						8,784,000	13.1	11,078,1	35.0	2,437

(△：減)

昭和37年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数(日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当購買額	
			金額	前年比(%)	金額	件数	人員(名)	前年比(%)	売上額	前年比(%)	入場人員(名)	前年比(%)	
桐生	168		2,097,974,5	27.6			367,445	14.0	12,487,9	27.6	2,187	14.0	5,710
戸田	98		1,602,858,4	△33.6			316,967	△39.4	16,355,7	9.8	3,234	0.2	5,057
江戸川	144		3,798,037,3	16.8			705,301	11.3	26,375,3	15.2	4,898	9.7	5,385
平和島	168		4,540,783,8	38.2			679,643	30.3	27,028,5	39.1	4,045	31.1	6,681
多摩川	144		1,909,258,0	38.9			278,723	15.1	13,258,7	38.9	1,936	15.1	6,850
浜名湖	144		2,158,415,7	22.2			418,563	15.9	14,989,0	22.2	2,907	15.9	5,157
蒲郡	160		2,484,883,7	27.6			491,393	27.6	15,530,5	26.0	3,071	26.0	5,057
常滑	144		977,122,9	4.6			194,432	22.3	6,785,6	3.1	1,350	20.5	5,026
津	146		1,030,150,9	25.2			209,213	14.3	7,055,8	26.0	1,433	15.1	4,924
三国	142		853,187,0	21.3			206,093	18.1	6,008,4	14.5	1,451	11.4	4,140
琵琶湖	145		2,011,570,4	26.0			473,277	1.5	13,872,9	46.9	3,264	18.3	4,250
住之江	167		5,295,676,1	39.7			1,073,864	27.3	31,710,6	38.9	6,430	26.5	4,931
尼崎	169		3,776,870,6	30.7			874,644	14.4	22,348,3	29.2	5,175	13.1	4,318
鳴門	144		1,385,141,3	51.3			272,596	8.1	9,619,0	52.4	1,893	8.9	5,081
丸亀	146		804,799,6	27.8			219,516	58.2	5,512,3	26.9	1,504	57.2	3,666
児島	145		1,474,558,5	20.1			291,486	△0.2	10,169,4	20.1	2,010	△0.3	5,059
宮島	144		1,706,801,6	22.3			357,186	21.6	11,852,8	24.0	2,480	23.3	4,778
徳山	145		1,128,683,4	11.6			258,798	17.0	7,784,0	10.8	1,785	16.2	4,361
下関	144		1,717,947,9	20.6			359,900	6.0	11,930,2	20.6	2,499	6.0	4,773
若松	141		1,790,895,8	13.5			390,125	12.2	12,701,4	14.3	2,767	13.0	4,591
芦屋	142		1,208,702,0	10.0			297,222	3.4	8,512,0	11.6	2,093	4.8	4,067
福岡	148		3,015,603,1	7.0			687,003	1.1	20,375,7	5.5	4,642	△0.3	4,390
唐津	144		880,089,4	13.6			202,231	△3.5	6,111,7	14.4	1,404	△2.8	4,352
大村	139		619,690,6	4.3			124,871	△4.0	4,458,2	8.1	898	△0.6	4,963
合計	3,521		48,269,702,5	21.0			9,750,492	11.1	13,709,1	23.8	2,769	13.7	4,950

昭和38年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数(日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当購買額	
			金額	前年比(%)	金額	件数	人員(名)	前年比(%)	売上額	前年比(%)	入場人員(名)	前年比(%)	
桐生	168	2,456,339,3	2,405,767,0	14.7	50,572,3	180	394,701	7.4	14,320,0	14.7	2,349	7.4	6,095
戸田													
江戸川	144	4,496,102,4	4,359,607,0	14.8	136,495,4	153	727,477	3.1	30,275,0	14.8	5,052	3.1	5,993
平和島	168	5,739,152,0	5,570,410,7	22.7	168,741,3	157	753,061	10.8	33,157,2	22.7	4,483	10.8	7,397
多摩川	144	2,705,125,3	2,654,060,3	39.0	51,065,0	101	361,339	29.6	18,431,0	39.0	2,509	29.6	7,345
浜名湖	144	2,460,264,2	2,405,326,4	11.4	54,937,8	103	451,972	8.0	16,703,7	11.4	3,139	8.0	5,322
蒲郡	158	2,799,458,3	2,756,903,6	10.9	42,554,7	80	552,403	12.4	17,448,8	12.4	3,496	13.8	4,991
常滑	144	1,142,414,6	1,102,578,5	12.8	39,836,1	156	224,307	15.4	7,656,8	12.8	1,558	15.4	4,915
津	146	1,202,118,3	1,166,540,9	13.2	35,577,4	159	216,934	3.7	7,990,0	13.2	1,486	3.7	5,377
三国	140	1,136,687,1	1,107,821,5	29.8	28,865,6	198	145,193	△29.6	7,913,0	31.7	1,037	△28.5	7,630
琵琶湖	145	2,446,012,9	2,417,431,6	20.2	28,581,3	94	462,241	△2.3	16,671,9	20.2	3,188	△2.3	5,230
住之江	168	6,495,556,5	6,360,704,1	20.1	134,852,4	112	1,271,156	18.4	37,861,3	19.4	7,566	17.7	5,004
尼崎	168	5,096,194,6	4,987,573,7	32.1	108,620,9	109	952,895	8.9	29,687,9	32.8	5,672	9.6	5,234
鳴門	144	1,963,585,2	1,901,833,2	37.3	61,752,0	122	273,589	0.4	13,207,2	37.3	1,900	0.4	6,951
丸亀	144	955,661,6	919,678,3	14.3	35,983,3	168	220,254	0.3	6,386,7	15.9	1,530	1.7	4,176
児島	145	1,780,115,5	1,730,732,2	17.4	49,383,3	141	253,753	△13.0	11,936,1	17.4	1,750	△12.9	6,821
宮島	145	1,788,412,2	1,730,644,3	1.4	57,767,9	167	325,509	△8.9	11,935,5	0.7	2,245	△9.5	5,317
徳山	145	1,215,124,3	1,163,720,1	3.1	51,404,2	165	253,102	△2.2	8,025,7	3.1	1,746	△2.2	4,598
下関	144	1,733,999,8	1,680,438,1	△2.2	53,561,7	163	329,053	△8.6	11,669,7	△2.2	2,285	△8.6	5,107
若松	144	2,055,095,1	1,996,675,2	11.5	58,419,9	131	407,884	4.6	13,865,8	9.2	2,833	2.4	4,895
芦屋	142	1,363,											

昭和39年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数 (日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比 (%)	金額	件数	人員(名)	前年比 (%)	売上額	前年比 (%)	入場人員 (名)	前年比 (%)	
桐生	168	3,733,713,4	3,660,269,2	52.1	73,444,2	185	487,534	23.5	21,787,3	52.1	2,902	23.5	7,508
戸田													
江戸川	132	4,790,905,0	4,635,924,2	6.3	154,980,8	151	714,603	△ 1.8	35,120,6	16.0	5,414	7.2	6,487
平和島	168	7,896,694,6	7,669,311,8	37.7	227,382,8	195	870,555	15.6	45,650,7	37.7	5,182	15.6	8,810
多摩川	144	3,959,305,9	3,875,367,4	46.0	83,938,5	110	465,905	28.9	26,912,3	46.0	3,235	28.9	8,318
浜名湖	160	3,629,128,5	3,553,201,6	47.7	75,926,9	132	567,109	25.5	22,207,5	32.9	3,544	12.9	6,265
蒲郡	169	3,825,922,8	3,767,959,8	36.7	57,963,0	101	635,792	15.1	22,295,6	27.8	3,762	7.6	5,926
常滑	163	1,576,885,2	1,524,787,6	38.3	52,097,6	191	271,392	21.0	9,354,5	22.2	1,665	6.9	5,618
津	145	1,579,902,2	1,539,862,7	32.0	40,039,5	154	247,719	14.2	10,619,7	32.9	1,708	14.9	6,216
三国	143	1,509,737,2	1,464,911,9	32.2	44,825,3	230	165,307	13.9	10,244,1	29.5	1,156	11.5	8,862
琵琶湖	144	2,870,004,2	2,821,684,4	16.7	48,319,8	114	483,883	4.7	19,595,0	17.5	3,360	5.4	5,831
住之江	168	8,260,279,2	8,080,260,3	27.0	180,018,9	143	1,470,784	15.7	48,096,8	27.0	8,755	15.7	5,494
尼崎	168	6,909,029,9	6,784,102,3	36.0	124,927,6	124	1,192,691	25.2	40,381,6	36.0	7,099	25.2	5,688
鳴門	144	2,437,205,9	2,374,012,2	24.8	63,193,7	140	284,806	4.1	16,486,2	24.8	1,978	4.1	8,336
丸亀	147	1,416,957,3	1,364,180,5	48.3	52,776,8	200	247,419	12.3	9,280,1	45.3	1,683	10.0	5,514
児島	146	2,336,719,0	2,255,112,2	30.3	81,606,8	172	286,962	13.1	15,446,0	29.4	1,965	12.3	7,859
宮島	144	2,579,894,8	2,510,022,9	45.0	69,871,9	187	353,559	8.6	17,430,7	46.0	2,455	9.4	7,099
徳山	144	1,633,892,8	1,577,530,2	35.6	56,362,6	141	280,786	10.9	10,955,1	36.5	1,950	11.7	5,618
下関	144	2,275,875,1	2,231,762,3	32.8	44,112,8	122	370,365	12.6	15,498,3	32.8	2,572	12.6	6,026
若松	144	2,724,624,4	2,675,110,4	34.0	49,514,0	109	456,964	12.0	18,577,2	34.0	3,173	12.0	5,854
芦屋	143	1,926,118,4	1,875,725,6	42.6	50,392,8	181	310,578	17.9	13,117,0	41.6	2,172	17.1	6,039
福岡	144	4,682,084,0	4,585,582,1	31.3	96,501,9	133	712,017	9.5	31,844,3	31.3	4,945	9.5	6,440
唐津	145	1,369,964,2	1,338,834,8	50.2	31,129,4	137	190,706	7.7	9,233,3	49.2	1,315	7.0	7,020
大村	146	959,212,2	929,398,2	38.0	29,820,0	172	148,975	14.4	6,365,7	37.1	1,020	13.6	6,239
合計	3,463	74,884,056,2	73,094,914,6	33.4	1,789,147,6	3,524	11,216,411	14.5	21,107,4	31.9	3,239	13.2	6,517

(△：減)

昭和40年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数 (日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比 (%)	金額	件数	人員(名)	前年比 (%)	売上額	前年比 (%)	入場人員 (名)	前年比 (%)	
桐生	169	5,271,849,7	5,184,874,0	41.7	86,975,7	189	598,960	22.9	30,679,7	40.8	3,544	22.1	8,656
戸田	80	2,913,372,6	2,857,710,0		85,103,6	48	388,873		35,721,4		4,861		7,349
江戸川	145	4,908,338,9	4,821,636,5	4.0	86,702,4	111	699,124	△ 2.2	33,252,7	△ 5.3	4,822	△ 10.9	6,897
平和島	168	9,630,669,3	9,357,950,7	22.0	272,718,6	185	1,029,976	18.3	55,702,1	22.0	6,131	18.3	9,086
多摩川	145	4,968,777,0	4,874,306,5	25.8	94,470,5	106	572,993	23.0	33,615,9	24.9	3,952	22.2	8,507
浜名湖	168	4,753,642,8	4,689,499,1	32.0	64,143,7	95	647,480	14.2	27,913,7	25.7	3,854	8.7	7,243
蒲郡	168	4,940,787,0	4,877,010,2	29.4	63,776,8	58	696,995	9.6	29,029,8	30.2	4,149	10.3	6,997
常滑	168	2,237,368,8	2,173,365,0	42.5	64,003,8	157	363,326	33.9	12,936,7	38.3	2,163	29.9	5,982
津	144	1,930,802,0	1,888,855,6	22.7	41,946,4	119	282,504	14.0	13,117,1	23.5	1,962	14.9	6,686
三国	136	1,769,045,9	1,726,746,2	17.9	42,309,7	171	166,575	0.8	12,696,7	23.9	1,225	6.0	10,366
琵琶湖	145	3,841,768,8	3,788,055,3	34.2	53,713,5	75	554,070	14.5	26,124,5	33.3	3,821	13.7	6,837
住之江	168	11,551,221,5	11,276,081,1	39.6	275,140,4	128	1,820,546	23.8	67,119,5	39.6	10,837	23.8	6,194
尼崎	168	9,483,707,6	9,349,297,0	37.8	134,410,6	117	1,416,366	18.8	55,650,6	37.8	8,431	18.8	6,601
鳴門	144	2,834,881,8	2,758,235,1	16.2	76,646,7	142	290,752	2.1	19,154,4	16.2	2,019	2.1	9,487
丸亀	146	2,138,793,1	2,072,602,3	51.9	66,190,8	148	327,425	32.3	14,195,9	53.0	2,243	33.3	6,330
児島	145	2,999,015,1	2,922,013,8										

昭和41年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数 (日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額		
			金額	前年比 (%)	金額	件数	人員(名)	前年比 (%)	売上額	前年比 (%)	入場人員 (名)	前年比 (%)		
桐生	168	6,367,665,9	6,097,399,6	17.6	270,266,3	272	638,525	6.6	36,294,0	18.3	3,801	7.3	9,549	
戸田	168	9,334,004,4	9,172,092,6	21.0	161,911,8	88	1,078,847	77.4	54,595,8	52.8	6,422	32.1	8,502	
江戸川	164	6,055,839,2	5,895,686,0	22.3	160,153,2	158	808,602	15.7	35,949,3	8.1	4,931	2.3	7,291	
平和島	168	11,608,025,7	11,405,583,0	21.9	202,442,7	113	1,140,517	10.7	67,890,4	21.9	6,789	10.7	10,000	
多摩川	144	6,682,880,1	6,580,410,6	35.0	102,469,5	81	680,127	18.7	45,697,3	35.9	4,723	19.5	9,675	
浜名湖	168	5,963,085,7	5,872,383,6	25.2	90,702,1	82	710,834	9.8	34,954,7	25.2	4,231	9.8	8,261	
蒲郡	168	6,292,370,3	6,203,930,2	27.2	88,440,1	78	765,650	9.9	36,928,2	27.2	4,557	9.8	8,103	
常滑	168	3,199,007,7	3,135,941,1	44.3	63,066,6	121	466,905	28.5	18,666,3	44.3	2,779	28.5	6,716	
津	144	2,527,066,3	2,466,209,6	30.6	60,856,7	136	326,167	15.5	17,126,5	30.6	2,265	15.4	7,561	
三国	142	2,354,634,6	2,283,672,9	32.3	70,961,7	194	194,364	16.7	16,082,2	26.7	1,369	11.8	11,749	
琵琶湖	144	4,930,717,9	4,844,970,3	27.9	85,747,6	80	600,369	8.4	33,645,6	28.8	4,169	9.1	8,070	
住之江	168	17,239,579,6	16,796,407,3	49.0	443,172,3	163	2,223,459	22.1	99,978,6	49.0	13,235	22.1	7,554	
尼崎	168	13,585,641,3	13,331,030,4	42.6	254,610,9	170	1,710,091	20.7	79,351,4	42.6	10,179	20.7	7,796	
鳴門	166	4,184,553,5	4,088,641,7	48.2	95,911,8	140	421,081	44.8	24,630,4	28.6	2,537	25.7	9,710	
丸亀	145	3,335,330,4	3,219,018,6	55.3	116,311,8	184	411,816	25.8	22,200,1	56.4	2,840	26.6	7,817	
児島	145	4,748,640,2	4,642,843,3	58.9	105,796,9	124	428,998	33.2	32,019,6	58.9	2,959	33.2	10,823	
宮島	144	5,121,293,1	4,974,647,7	29.1	146,645,4	120	445,995	17.4	34,546,2	29.1	3,097	17.4	11,154	
徳山	161	2,816,552,9	2,743,888,3	45.5	72,664,6	129	355,228	24.3	17,042,8	31.0	2,206	11.9	7,724	
下関	146	4,154,746,3	4,038,115,2	45.0	116,631,1	130	535,183	28.0	27,658,3	43.0	3,666	26.2	7,545	
若松	144	4,218,312,3	4,143,257,9	24.7	75,054,4	89	533,363	9.9	28,772,6	26.4	3,704	11.5	7,768	
芦屋	144	2,990,571,5	2,908,280,8	25.4	82,290,7	143	376,995	7.6	20,196,4	24.5	2,618	6.9	7,714	
福岡	144	9,142,846,0	8,888,765,4	41.2	254,080,6	191	1,128,246	32.0	61,727,5	41.2	7,835	32.0	7,878	
唐津	144	3,142,355,1	3,077,586,0	45.9	64,769,1	116	281,832	23.9	21,372,1	45.9	1,957	23.9	10,920	
大村	146	1,830,490,2	1,786,509,5	56.2	43,980,7	134	203,906	24.6	12,236,4	51.9	1,397	21.3	8,761	
合計		3,711	141,826,210,2	138,597,271,6	40.9	3,228,938,6	3,236	16,467,100	23.4	37,347,7	35.2	4,437	18.4	8,417

昭和42年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数 (日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比 (%)	金額	件数	人員(名)	前年比 (%)	売上額	前年比 (%)	入場人員 (名)	前年比 (%)	
桐生	168	9,007,823,0	8,735,205,9	43.3	272,617,1	216	750,983	17.6	51,995,3	43.3	4,470	17.6	11,632
戸田	168	13,553,778,0	13,254,722,0	44.5	299,056,0	133	1,333,133	23.6	78,897,2	44.5	7,935	23.6	9,943
江戸川	168	8,715,329,9	8,460,759,0	43.5	260,781,8	176	981,343	21.4	50,361,7	40.1	5,841	18.5	8,622
平和島	168	15,145,310,0	14,739,850,5	29.2	405,459,5	176	1,370,657	20.2	87,737,2	29.2	8,159	20.2	10,754
多摩川	164	11,362,255,1	11,179,737,5	69.9	182,517,6	91	1,007,331	48.1	68,169,1	49.2	6,142	30.0	11,098
浜名湖	168	7,442,601,5	7,286,938,7	24.1	155,662,8	140	794,447	11.8	43,374,6	24.1	4,729	11.8	9,172
蒲郡	169	8,461,453,8	8,285,100,9	33.5	176,352,9	131	922,518	20.5	49,024,3	32.8	5,459	19.8	8,981
常滑	168	5,582,485,0	5,438,263,0	73.4	144,222,0	162	651,657	39.6	32,370,6	73.4	3,879	39.6	8,345
津	160	4,100,628,0	3,980,935,8	61.4	119,692,2	187	458,658	40.6	24,880,8	45.3	2,867	26.6	8,680
三国	146	2,848,704,6	2,748,227,2	20.3	100,477,4	235	203,908	4.9	18,823,5	17.0	1,397	2.0	13,478
琵琶湖	145	6,336,606,7	6,202,719,5	28.0	133,887,2	117	674,641	12.4	42,777,4	27.1	4,653	11.6	9,194
住之江	168	24,662,685,5	23,839,914,0	41.9	822,771,5	205	2,709,960	21.9	141,904,3	41.9	16,131	21.9	8,797
尼崎	168	19,515,004,2	19,012,060,2	42.6	502,944,0	197	2,173,042	27.1	113,167,0	42.6	12,935	27.1	8,749
鳴門	168	5,847,041,4	5,642,938,0	38.0	204,103,4	210	534,481	26.9	33,588,9	36.4	3,181	25.4	10,558
丸亀	145	5,118,181,2	4,931,183,2	5									

昭和43年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数(日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比(%)	金額	件数	人員(名)	前年比(%)	売上額	前年比(%)	入場人員(名)	前年比(%)	
桐生	167	12,264,063,2	12,010,278,0	37.5	253,785,2	131	1,013,552	35.0	71,917,8	38.3	6,069	35.8	11,850
戸田	168	18,207,818,9	17,886,765,8	34.9	321,053,1	96	1,592,843	19.5	106,468,8	34.9	9,481	19.5	11,229
江戸川	168	10,224,176,6	10,019,784,8	18.4	204,391,8	135	1,085,244	10.6	59,641,6	18.4	6,460	10.6	9,233
平和島	168	19,073,826,2	18,643,264,3	26.5	430,561,9	143	1,587,081	15.8	110,971,8	26.5	9,447	15.8	11,747
多摩川	168	14,124,867,2	14,005,201,2	25.3	119,666,0	57	1,120,213	11.2	83,364,3	22.3	6,668	8.6	12,502
浜名湖	168	12,014,973,1	11,817,607,3	62.2	197,365,8	96	1,162,749	46.4	70,342,9	62.2	6,921	46.4	10,164
蒲郡	168	11,076,108,3	10,954,284,2	32.2	121,824,1	75	992,418	7.6	65,204,1	33.0	5,907	8.2	11,038
常滑	168	7,650,069,7	7,497,498,6	37.9	152,571,1	118	797,312	22.4	44,628,0	37.9	4,746	22.4	9,403
津	168	5,641,579,5	5,482,131,2	37.7	159,448,3	164	536,215	16.9	32,631,7	31.2	3,192	11.3	10,224
三国	162	4,891,771,2	4,802,852,9	74.8	88,918,3	158	363,575	78.3	29,647,2	57.5	2,244	60.6	13,210
琵琶湖	143	6,771,788,0	6,689,462,9	7.8	82,325,1	75	634,120	△ 6.0	46,779,5	9.4	4,434	△ 4.7	10,549
住之江	174	33,568,198,6	32,805,277,9	37.6	762,920,7	136	3,121,023	15.2	188,536,1	32.9	17,937	11.2	10,511
尼崎	168	26,466,152,3	26,102,992,7	37.3	363,159,6	125	2,481,992	14.2	155,375,0	37.3	14,774	14.2	10,517
鳴門	168	7,482,032,7	7,278,019,1	29.0	204,013,6	179	577,983	8.1	43,321,5	29.0	3,440	8.1	12,592
丸亀	157	7,551,450,8	7,377,919,6	49.6	173,531,2	136	656,498	25.7	46,993,1	38.2	4,182	16.1	11,238
児島	123	8,876,228,1	8,564,530,5	17.3	311,697,6	135	656,697	9.2	69,630,3	37.4	5,339	27.8	13,042
宮島	120	7,532,354,1	7,406,140,1	16.0	126,214,0	99	575,783	1.8	61,717,8	39.2	4,798	22.1	12,863
徳山	169	6,052,979,5	5,908,270,6	45.8	144,708,9	140	587,127	23.8	34,960,2	45.8	3,474	23.8	10,063
下関	168	7,622,824,0	7,362,955,6	27.1	259,868,4	179	805,263	15.9	43,827,1	27.1	4,793	15.9	9,144
若松	144	6,688,193,1	6,583,434,7	16.5	104,758,4	90	522,218	△ 5.3	45,718,3	16.5	3,627	△ 5.3	12,607
芦屋	143	4,889,029,8	4,737,906,8	39.0	151,123,0	176	445,300	16.4	33,132,2	38.0	3,114	15.6	10,640
福岡	144	16,202,511,0	15,810,403,9	31.9	392,107,1	147	1,541,191	15.0	109,794,5	31.9	10,703	15.0	10,259
唐津	130	4,488,407,0	4,385,255,7	12.0	103,151,3	112	370,241	16.1	33,732,7	24.1	2,848	28.6	11,844
大村	164	3,600,594,8	3,534,946,1	48.7	65,648,7	125	325,967	29.4	21,554,5	30.5	1,988	13.6	10,844
合計	3,788	262,961,997,7	257,667,184,5	32.4	5,294,813,2	3,027	23,552,605	16.2	68,022,0	32.3	6,218	16.1	11,165

(△: 減)

昭和44年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数(日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比(%)	金額	件数	人員(名)	前年比(%)	売上額	前年比(%)	入場人員(名)	前年比(%)	
桐生	180	16,351,990,0	16,019,326,4	33.4	332,663,6	109	1,309,604	20.0	88,996,3	23.7	7,276	11.3	12,232
戸田	180	22,628,009,7	22,240,404,1	24.3	387,605,6	122	1,734,283	8.9	123,557,8	16.1	9,635	1.6	12,824
江戸川	168	12,673,933,9	12,352,203,3	23.3	321,730,6	165	1,103,788	1.7	73,525,0	23.3	6,570	1.7	11,191
平和島	177	23,253,617,8	22,944,519,5	23.1	309,098,3	82	1,671,655	5.3	129,630,1	16.8	9,444	0.0	13,726
多摩川	177	19,076,025,1	18,907,224,8	35.0	168,800,3	55	1,326,336	18.4	106,820,5	28.1	7,493	12.4	14,255
浜名湖	177	15,421,682,1	15,294,260,0	29.4	352,166,2	108	1,305,489	12.3	86,408,2	22.8	7,376	6.6	11,715
蒲郡	177	14,440,631,8	14,205,367,7	29.7	235,264,1	76	1,257,172	26.7	80,256,3	23.1	7,103	20.2	11,299
常滑	178	11,219,705,2	11,042,728,1	47.3	176,977,1	89	1,003,064	25.8	62,037,8	39.0	5,635	18.7	11,009
津	180	9,631,180,6	9,408,016,3	71.6	223,164,3	142	773,859	44.3	52,266,8	60.2	4,299	34.7	12,157
三国	176	7,371,850,5	7,274,110,6	51.5	97,739,9	103	477,187	31.2	41,330,2	39.4	2,711	20.8	15,244
琵琶湖	144	8,262,319,9	8,188,298,8	22.4	74,021,1	51	667,828	5.3	56,863,2	21.6	4,638	4.6	12,261
住之江	174	46,561,152,3	45,376,280,3	38.3	1,184,872,0	147	3,587,832	15.0	260,783,2	38.3	20,620	15.0	12,647
尼崎	175	35,966,629,1	35,550,374,3	36.2	416,254,8	168	2,954,160	19.0	203,145,0	30.7	16,881	14.3	12,034
鳴門	173	9,788,805,6	9,521,176,5	30.8	267,629,1	197	698,205	20.8	55,035,7</				

昭和45年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数(日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比(%)	金額	件数	人員(名)	前年比(%)	売上額	前年比(%)	入場人員	前年比(%)	
桐生	168	21,417,764,2	20,943,731,6	30.7	474,032,6	130	1,397,114	6.7	124,665,1	40.1	8,316	14.3	14,991
戸田	168	26,564,627,7	26,184,813,7	17.7	379,814,0	96	1,756,947	1.3	155,862,0	26.1	10,458	8.5	14,904
江戸川	168	12,984,571,7	12,728,400,0	3.0	256,171,7	115	1,036,098	△ 6.1	75,764,3	3.0	6,167	△ 6.1	12,285
平和島	168	28,026,776,5	27,472,840,3	19.7	553,936,2	116	1,739,111	4.0	163,528,8	26.2	10,352	9.6	15,797
多摩川	168	22,133,056,7	21,908,250,9	15.9	224,805,8	60	1,363,961	2.8	130,406,3	22.1	8,119	8.4	16,062
浜名湖	168	20,301,634,5	20,020,594,1	30.9	281,040,4	103	1,510,888	15.7	119,170,2	37.9	8,993	21.9	13,251
蒲郡	168	18,419,724,6	18,178,310,0	28.0	241,414,6	83	1,422,632	13.2	108,204,2	34.8	8,468	19.2	12,778
常滑	168	14,821,070,7	14,607,925,1	32.3	213,145,6	87	1,161,362	15.8	86,951,9	40.2	6,913	22.7	12,578
津	168	12,251,079,0	11,947,936,2	27.0	303,142,8	126	823,409	6.4	71,118,7	36.1	4,901	14.0	14,510
三国	168	9,893,089,8	9,727,287,6	33.7	165,802,2	94	549,860	15.2	57,900,5	40.1	3,273	20.7	17,690
琵琶湖	144	11,257,511,6	11,122,265,7	35.8	135,245,9	59	756,685	13.3	77,238,0	35.8	5,255	13.3	14,699
住之江	168	55,650,103,1	54,401,664,0	19.9	1,248,439,1	138	3,818,052	6.4	323,819,4	24.2	22,727	10.2	14,249
尼崎	168	44,869,607,9	43,732,668,3	23.0	1,136,939,6	209	3,226,474	9.2	260,313,5	28.1	19,205	13.8	13,554
鳴門	168	12,701,017,4	12,375,259,2	30.0	325,758,2	174	754,151	8.0	73,662,3	33.8	4,489	11.2	16,410
丸亀	168	14,445,386,0	14,099,329,6	31.2	346,056,4	152	931,592	11.9	83,924,6	35.1	5,545	15.2	15,135
児島	144	17,862,298,4	17,419,699,9	27.4	442,598,5	101	986,720	7.3	120,970,1	30.0	6,852	9.5	17,654
宮島	144	13,922,531,5	13,687,558,2	25.9	234,973,3	109	853,430	10.2	95,052,5	32.9	5,927	16.3	16,038
徳山	168	8,970,453,5	8,760,769,8	23.8	209,683,7	144	714,311	12.5	52,147,4	28.2	4,252	16.5	12,265
下関	168	11,181,098,2	10,901,500,2	16.1	279,598,0	144	933,396	3.3	64,889,9	19.5	5,556	6.4	11,679
若松	168	12,496,823,7	12,289,386,5	34.3	207,437,2	118	823,438	23.9	73,151,1	31.1	4,901	21.0	14,924
芦屋	144	8,242,920,8	8,095,431,1	17.0	147,489,7	103	613,516	4.8	56,218,3	21.0	4,261	8.4	13,195
福岡	144	23,529,103,6	23,131,307,6	16.0	397,796,0	135	1,784,801	0.1	160,634,1	21.7	12,394	5.0	12,960
唐津	144	6,579,717,5	6,435,662,1	7.4	144,055,4	126	542,736	△ 0.4	44,692,1	15.7	3,769	7.2	11,858
大村	168	6,992,561,2	6,838,870,3	25.8	153,690,9	142	568,587	19.8	40,707,6	31.8	3,384	25.4	12,028
合計	3,888	435,514,529,8	427,011,462,0	22.9	8,503,067,8	2,864	30,069,271	7.4	109,828,1	28.0	7,734	11.9	14,201

(△: 減)

昭和46年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数(日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比(%)	金額	件数	人員(名)	前年比(%)	売上額	前年比(%)	入場人員	前年比(%)	
桐生	169	29,105,047,5	28,585,688,7	36.5	519,358,8	106	1,792,294	28.3	169,146,1	35.7	10,605	27.5	15,949
戸田	168	32,880,751,3	32,425,924,1	23.8	454,827,2	81	2,038,673	16.0	193,011,5	23.8	12,135	16.0	15,905
江戸川	168	17,349,939,5	17,019,103,6	33.7	330,835,9	113	1,255,946	21.2	101,304,2	33.7	7,476	21.2	13,551
平和島	168	29,977,338,8	29,510,081,2	7.4	467,257,6	98	1,721,324	△ 1.0	175,655,2	7.4	10,246	△ 1.0	17,144
多摩川	168	27,034,750,6	26,730,324,7	22.0	304,425,9	61	1,565,517	14.8	159,109,1	22.0	9,319	14.8	17,074
浜名湖	168	23,630,487,1	23,181,405,5	15.8	449,081,6	106	1,612,450	6.7	137,984,6	15.8	9,598	6.7	14,377
蒲郡	168	22,981,592,8	22,703,035,9	24.9	278,556,9	74	1,639,909	15.3	135,137,1	24.9	9,761	15.3	13,844
常滑	168	17,403,740,6	17,074,203,2	16.9	329,537,4	111	1,314,969	13.2	101,632,2	16.9	7,827	13.2	12,984
津	168	15,695,547,5	15,399,788,2	28.9	295,759,3	128	953,344	15.8	91,665,4	28.9	5,675	15.8	16,153
三国	169	12,969,405,6	12,782,564,0	31.4	186,841,6	92	661,216	20.3	75,636,5	30.6	3,913	19.6	19,332
琵琶湖	144	12,885,871,1	12,727,476,3	14.4	158,394,8	57	833,304	10.1	88,385,3	14.4	5,787	10.1	15,274
住之江	168	65,281,429,3	64,042,518,4	17.7	1,238,910,9	95	4,209,576	10.3	381,205,5	17.7	25,057	10.3	15,214
尼崎	168	52,708,528,3	51,817,284,0	18.5	891,244,3	134	3,472,220	7.6	308,436,2	18.5	20,668	7.6	14,923
鳴門	168	16,758,612,0	16,271,569,2	31.5	487,042,8	150	794,024	5.3	96,85				

昭和47年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数(日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比(%)	金額	件数	人員(名)	前年比(%)	売上額	前年比(%)	入場人員(名)	前年比(%)	
桐生	168	41,321,897,5	40,653,820,3	42.2	668,077,2	97	2,095,267	16.9	241,987,0	43.1	12,472	17.6	19,403
戸田	168	41,093,586,4	40,418,614,1	24.6	674,972,3	85	2,165,970	6.2	240,587,0	24.6	12,893	6.2	18,661
江戸川	168	20,212,038,8	19,747,649,6	16.0	464,389,2	134	1,246,129	△ 0.8	117,545,5	16.0	7,417	△ 0.8	15,847
平和島	168	35,434,588,1	34,945,772,3	18.4	488,815,8	83	1,775,141	3.1	208,010,5	18.4	10,566	3.1	19,686
多摩川	168	33,840,182,8	33,212,652,0	24.3	627,530,8	74	1,634,691	4.4	197,694,4	24.3	9,730	4.4	20,317
浜名湖	168	28,916,192,7	28,425,692,4	22.6	490,500,3	122	1,617,452	0.3	169,200,6	22.6	9,628	0.3	17,574
蒲郡	168	28,633,038,1	28,418,448,7	25.2	214,589,4	56	1,799,642	9.7	169,157,4	25.2	10,712	9.7	15,791
常滑	169	19,697,693,9	19,409,327,6	13.7	288,366,3	100	1,276,164	△ 3.0	114,848,1	13.0	7,551	△ 3.5	15,209
津	168	20,472,323,7	20,044,386,2	30.2	427,937,5	105	1,083,535	13.7	119,311,8	30.2	6,450	13.7	18,499
三国	169	17,054,263,4	16,815,152,8	31.5	239,110,6	101	746,314	12.9	99,497,9	31.5	4,416	12.9	22,531
琵琶湖	143	16,060,078,3	15,885,219,7	24.8	174,858,6	54	906,688	8.8	111,085,5	25.7	6,340	9.6	17,520
住之江	168	78,027,690,6	76,261,073,8	19.1	1,766,616,8	138	4,370,177	3.8	453,935,0	19.1	26,013	3.8	17,450
尼崎	168	62,849,635,8	61,584,590,0	18.8	1,265,045,8	128	3,689,052	6.2	366,574,9	18.8	21,959	6.2	16,694
鳴門	168	22,664,456,6	22,268,694,2	36.9	395,762,4	103	1,118,418	40.9	132,551,8	36.9	6,657	40.9	19,911
丸亀	168	24,376,684,3	24,026,037,5	32.3	350,646,8	88	1,235,763	11.3	143,012,1	32.3	7,356	11.3	19,442
児島	144	26,750,188,8	26,432,082,4	22.8	318,106,4	70	1,159,066	2.4	183,556,1	22.8	8,049	2.4	22,805
宮島	144	22,298,938,2	21,974,538,1	22.2	324,400,1	93	1,099,304	6.1	152,601,0	22.2	7,634	6.1	19,990
徳山	166	14,463,789,9	14,232,398,8	27.7	231,391,1	107	978,853	10.0	85,737,3	29.3	5,897	11.3	14,540
下関	168	16,679,935,0	16,453,729,2	17.9	226,205,8	87	1,129,827	2.0	97,938,9	17.9	6,725	2.0	14,563
若松	168	17,291,817,2	16,978,831,1	22.2	312,986,1	118	1,092,790	12.5	101,064,5	22.2	6,505	12.5	15,537
芦屋	144	14,454,396,3	14,263,469,2	29.6	190,927,1	77	855,046	10.8	99,051,9	29.6	5,938	10.8	16,682
福岡	144	38,118,563,3	37,476,809,1	22.5	641,754,2	70	2,160,467	3.8	260,255,6	22.5	15,003	3.8	17,347
唐津	144	10,994,660,4	10,844,684,7	36.7	149,975,7	83	716,299	17.5	75,310,3	36.7	4,974	17.5	15,140
大村	168	13,867,531,3	13,534,082,5	40.3	333,448,8	128	795,870	15.1	80,560,0	40.3	4,737	15.1	17,005
合計	3,887	665,574,171,4	654,307,756,3	24.4	11,266,415,1	2,301	36,747,925	7.2	168,332,3	24.5	9,454	7.3	17,805

(△: 減)

昭和48年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数(日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比(%)	金額	件数	人員(名)	前年比(%)	売上額	前年比(%)	入場人員(名)	前年比(%)	
桐生	168	56,618,184,6	55,698,091,6	37.0	920,093,0	87	2,430,762	16.0	331,536,3	37.0	14,469	16.0	22,914
戸田	168	52,619,346,8	51,844,254,2	28.3	775,092,6	77	2,279,650	5.2	308,596,8	28.3	13,569	5.2	22,742
江戸川	168	32,146,227,1	31,434,083,0	59.2	712,144,1	131	1,526,823	22.5	187,107,6	59.2	9,088	22.5	20,588
平和島	168	53,340,669,5	52,673,557,8	50.7	667,111,7	69	2,222,738	25.2	313,533,1	50.7	13,231	25.2	23,698
多摩川	168	47,161,133,4	46,620,161,5	40.4	540,971,9	44	1,826,728	11.7	277,501,0	40.4	10,873	11.7	25,521
浜名湖	168	38,667,389,8	37,904,525,8	33.3	762,864,0	101	1,810,771	12.0	225,622,2	33.3	10,778	11.9	20,933
蒲郡	168	39,560,494,0	38,814,535,5	36.6	745,958,5	82	2,031,751	12.9	231,038,9	36.6	12,094	12.9	19,104
常滑	168	29,849,720,4	29,323,294,7	51.1	526,425,7	106	1,561,727	22.4	174,543,4	52.0	9,296	23.1	18,776
津	168	27,743,150,7	27,246,826,8	35.9	496,323,9	96	1,231,163	13.6	162,183,5	35.9	7,328	13.6	22,131
三国	168	27,325,105,8	26,976,037,0	60.4	349,068,8	77	969,578	29.9	160,571,6	61.4	5,771	30.7	27,822
琵琶湖	144	22,835,497,3	22,562,995,8	42.0	272,501,5	45	1,056,808	16.6	156,687,5	41.1	7,339	15.8	21,350
住之江	168	107,471,130,0	104,956,250,2	37.6	2,514,879,8	128	5,019,197	14.9	624,739,6	37.6	29,876	14.9	20,911
尼崎	168	82,278,512,0	80,969,911,2	31.5	1,308,600,8	113	4,027,203	9.2	481,963,8	31.5	23,971	9.2	20,106
鳴門	168	30,395,107,3	30,115,390,5	35.2									

昭和49年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数 (日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比 (%)	金額	件数	人員(名)	前年比 (%)	売上額	前年比 (%)	入場人員 (名)	前年比 (%)	
桐生	180	68,271,641,6	66,887,034,8	20.1	1,384,606,8	121	2,716,452	11.8	371,594,6	12.1	15,091	4.3	24,623
戸田	180	66,968,356,7	65,825,351,9	27.0	1,143,004,8	96	2,684,790	17.8	365,696,4	18.5	14,916	9.9	24,518
江戸川	163	34,427,824,4	33,680,021,7	7.1	747,802,7	120	1,498,827	△ 1.8	206,625,9	10.4	9,195	1.2	22,471
平和島	168	64,098,528,6	63,154,967,6	19.9	943,561,0	68	2,352,747	5.8	375,922,4	19.9	14,004	5.8	26,843
多摩川	168	54,514,763,6	53,433,010,9	14.6	1,081,752,7	89	1,874,334	2.6	318,053,6	14.6	11,157	2.6	28,508
浜名湖	180	46,228,312,7	45,820,306,2	20.9	408,006,5	63	1,950,952	7.7	254,557,3	12.8	10,839	0.6	23,486
蒲郡	180	50,104,652,6	49,414,179,2	27.3	690,473,4	73	2,291,081	12.8	274,523,2	18.8	12,728	5.2	21,568
常滑	180	33,655,458,1	32,996,640,7	12.5	658,817,4	94	1,634,929	4.7	183,314,7	5.0	9,083	△ 2.3	20,182
津	161	30,313,058,8	29,842,304,2	9.5	470,754,6	74	1,284,359	4.3	185,355,9	14.3	7,977	8.9	23,235
三国	182	38,436,149,2	37,748,238,6	39.9	687,910,6	78	1,218,259	25.6	207,407,9	29.2	6,694	16.0	30,985
琵琶湖	144	23,574,838,1	23,378,607,5	3.6	196,230,6	40	989,887	△ 6.3	162,351,4	3.6	6,874	△ 6.3	23,617
住之江	174	130,999,969,6	127,574,784,1	21.6	3,425,185,5	138	5,477,258	9.1	733,188,4	17.4	31,478	5.4	23,292
尼崎	168	83,050,723,0	81,887,498,0	1.1	1,163,225,0	90	3,810,346	△ 5.4	487,425,6	1.1	22,681	△ 5.4	21,491
鳴門	168	34,665,109,0	33,995,308,1	12.9	669,800,9	69	1,379,219	7.3	202,353,0	12.9	8,210	7.3	24,648
丸亀	168	35,758,607,1	35,108,239,7	11.4	650,367,4	97	1,371,002	2.8	208,977,6	11.4	8,161	2.8	25,608
児島	144	43,412,926,0	42,631,855,0	15.8	781,071,0	70	1,350,740	4.7	296,054,5	15.8	9,380	4.7	31,562
宮島	144	39,541,335,6	39,119,477,2	26.2	421,858,4	47	1,323,999	86.2	271,663,0	32.0	9,194	8.6	29,546
徳山	168	25,366,356,9	24,977,673,0	11.7	388,683,9	74	1,143,768	△ 1.4	148,676,6	11.7	6,808	△ 1.4	21,838
下関	168	29,244,555,0	28,663,731,1	25.8	580,823,9	89	1,413,164	9.8	170,617,4	25.8	8,412	9.8	20,283
若松	168	28,326,599,9	27,849,792,6	25.4	476,807,3	87	1,204,451	4.4	165,772,6	25.4	7,169	4.4	23,122
芦屋	144	25,979,231,1	25,415,202,9	24.3	564,028,2	83	1,070,070	8.0	176,494,5	24.3	7,431	8.0	23,751
福岡	156	64,961,985,8	64,215,916,4	26.9	746,069,4	56	2,558,855	9.4	411,640,5	17.1	16,403	1.0	25,096
唐津	156	19,992,609,2	19,714,661,0	30.0	277,948,2	65	844,663	11.9	126,376,0	20.0	5,415	3.3	23,340
大村	180	25,822,863,0	25,362,743,5	31.4	460,119,5	103	966,573	17.3	140,904,1	23.4	5,370	10.1	26,240
合計	3,992	1,097,716,455,6	1,078,697,545,9	20.4	19,018,909,7	1,984	44,410,725	8.0	270,214,8	15.5	11,125	3.6	24,289

(△: 減)

昭和50年度競走場別売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数 (日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比 (%)	金額	件数	人員(名)	前年比 (%)	売上額	前年比 (%)	入場人員 (名)	前年比 (%)	
桐生	180	72,319,664,4	70,965,015,2	6.1	1,354,649,2	91	2,701,521	△ 0.6	394,250,1	6.1	15,008	△ 0.6	26,269
戸田	180	80,604,403,2	79,255,361,2	20.4	1,349,042,0	88	2,912,196	8.5	440,307,6	20.4	16,179	8.5	27,215
江戸川	168	38,337,454,4	37,511,603,0	11.4	825,851,4	105	1,504,130	0.4	223,283,4	8.1	8,953	△ 2.6	24,939
平和島	168	65,382,453,2	64,120,775,6	1.5	1,261,677,6	87	2,311,642	△ 1.8	381,671,3	1.5	13,760	△ 1.8	27,738
多摩川	168	59,442,977,8	58,799,630,3	10.0	643,347,5	56	1,948,989	4.0	349,997,8	10.0	11,601	4.0	30,169
浜名湖	180	48,871,252,1	48,068,119,9	4.9	803,132,2	72	1,947,662	△ 0.2	267,045,1	4.9	10,820	△ 0.2	24,680
蒲郡	180	50,813,141,0	50,446,205,8	2.1	366,935,2	42	2,220,626	△ 3.1	280,256,7	2.1	12,337	△ 3.1	22,717
常滑	180	36,650,411,0	36,022,800,0	9.2	627,611,0	88	1,707,115	4.4	200,126,7	9.2	9,484	4.4	21,102
津	180	35,587,728,7	35,125,457,7	17.7	462,271,0	58	1,372,512	6.9	195,141,4	5.3	7,625	△ 4.4	25,592
三国	180	44,250,837,8	43,707,297,8	15.8	543,540,0	68	1,330,683	9.2	242,818,3	17.1	7,393	10.4	32,846
琵琶湖	144	23,747,881,4	23,423,679,0	0.2	324,202,4	56	907,349	△ 8.3	162,664,4	0.2	6,301	△ 8.3	25,816
住之江	180	135,535,637,5	132,236,330,0	3.7	3,299,307,5	106	5,399,251	△ 1.4	734,646,3	0.2	29,996	△ 4.7	24,492
尼崎	168	82,032,079,2	81,139,489,0	△ 0.9	892,590,2	72	3,647,066	△ 4.3	482,973,1	△ 0.9	21,709	△ 4.3	22,248
鳴													

昭和 51 年度競走場別売上表

(単位:百円)

競走場名	開催日数(日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比(%)	金額	件数	人員(名)	前年比(%)	売上額	前年比(%)	入場人員(名)	前年比(%)	
桐生	180	76,585,655,8	75,198,626,3	6.0	1,387,029,5	90	2,616,328	△ 3.2	417,770,1	6.0	14,535	△ 3.2	28,742
戸田	180	92,193,808,7	90,459,621,4	14.1	1,734,187,3	98	3,153,780	8.3	502,553,5	14.1	17,521	8.3	28,683
江戸川	168	42,011,295,6	41,508,686,8	10.7	502,608,8	57	1,522,526	1.2	247,075,5	10.7	9,063	1.2	27,263
平和島	168	76,445,746,4	74,901,722,0	16.8	1,544,024,4	104	2,411,808	4.3	445,843,6	16.8	14,356	4.3	31,056
多摩川	168	62,922,929,9	61,966,820,4	5.4	956,109,5	69	1,875,708	△ 3.8	368,850,1	5.4	11,165	△ 3.8	33,036
浜名湖	180	55,103,441,4	54,374,272,9	13.1	729,168,5	66	2,058,172	5.7	302,079,3	13.1	11,434	5.7	26,419
蒲郡	180	57,251,593,8	56,678,754,4	12.4	572,839,4	52	2,233,319	0.6	314,882,0	12.4	12,407	0.6	25,379
常滑	180	36,255,915,1	35,754,040,5	△ 0.8	501,874,6	77	1,575,074	△ 7.7	198,633,6	△ 0.8	8,750	△ 7.7	22,700
津	180	37,138,512,2	36,552,581,3	4.1	585,930,9	81	1,297,491	△ 5.5	203,069,9	4.1	7,208	△ 5.5	28,172
三国	180	45,306,573,8	44,951,077,4	2.8	355,496,4	47	1,356,569	1.9	249,728,2	2.8	7,536	1.9	33,136
琵琶湖	144	24,938,628,9	24,700,299,8	5.5	238,329,1	39	861,264	△ 5.1	171,529,9	5.5	5,981	△ 5.1	28,679
住之江	180	138,225,278,7	35,414,568,0	2.4	2,810,710,7	102	4,984,691	△ 7.7	752,303,2	2.4	27,693	△ 7.7	27,166
尼崎	180	93,575,034,2	92,378,535,2	13.9	1,196,499,0	82	3,770,948	3.4	513,214,1	6.3	20,950	△ 3.5	24,497
鳴門	168	39,834,327,5	39,407,046,3	7.1	427,281,2	50	1,297,125	△ 7.7	234,565,8	7.1	7,721	△ 7.7	30,380
丸亀	168	39,554,563,7	39,059,465,7	4.8	495,098,0	68	1,237,682	△ 8.3	232,496,8	4.8	7,367	△ 8.3	31,559
児島	144	45,005,036,9	44,585,508,9	1.1	419,528,0	45	1,211,033	△ 10.1	309,621,6	1.1	8,410	△ 10.1	36,816
宮島	156	45,611,275,2	45,118,981,9	△ 0.2	492,293,3	47	1,402,359	△ 3.2	289,224,2	△ 0.2	8,989	△ 3.2	32,174
徳山	168	27,448,791,2	27,242,913,5	3.8	205,877,7	47	1,038,644	△ 5.3	162,160,2	3.8	6,182	△ 5.3	26,229
下関	168	35,452,646,4	34,859,821,4	6.8	592,825,0	68	1,332,023	△ 5.3	207,498,9	6.8	7,929	△ 5.3	26,171
若松	168	33,457,781,2	33,006,925,3	0.9	450,855,9	63	1,205,923	△ 4.2	196,469,8	0.9	7,178	△ 4.1	27,371
芦屋	144	33,830,078,8	33,254,272,8	9.6	575,806,0	72	1,173,246	4.7	230,932,5	9.6	8,148	4.7	28,344
福岡	156	76,826,768,8	75,735,319,0	6.8	1,091,449,8	55	2,469,370	△ 4.0	485,482,8	6.8	15,829	△ 4.0	30,670
唐津	156	32,239,945,6	31,869,919,5	7.3	370,026,1	49	1,026,349	△ 3.7	204,294,4	7.3	6,579	△ 3.7	31,052
大村	180	29,684,113,3	29,302,009,3	5.6	382,104,0	73	1,020,364	△ 0.6	162,788,9	5.6	5,669	△ 0.6	28,717
合計	4,044	1,276,899,743,1	1,258,281,790,0	7.1	18,617,953,1	1,601	44,131,796	△ 2.0	311,147,8	6.8	10,913	△ 2.2	28,512

(△:減)

昭和 52 年度競走場別売上表

(単位:百円)

競走場名	開催日数(日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比(%)	金額	件数	人員(名)	前年比(%)	売上額	前年比(%)	入場人員(名)	前年比(%)	
桐生	180	79,638,735,0	78,558,173,5	4.5	1,080,561,5	74	2,600,763	△ 0.6	436,434,3	4.5	14,449	△ 0.6	30,206
戸田	180	102,381,221,7	100,638,290,4	11.3	1,742,931,3	91	3,236,374	2.6	559,101,6	11.3	17,980	2.6	31,096
江戸川	168	43,393,390,5	42,821,710,7	3.2	571,679,8	79	1,471,759	△ 3.3	254,891,1	3.2	8,760	△ 3.4	29,096
平和島	180	84,834,723,8	83,841,115,4	11.9	993,608,4	66	2,426,265	0.6	465,784,0	4.5	13,479	△ 6.1	34,556
多摩川	168	68,067,164,4	67,112,784,0	8.3	954,380,4	61	1,848,366	△ 1.5	399,480,9	8.3	11,002	△ 1.5	36,309
浜名湖	180	61,319,337,5	60,517,048,6	11.3	802,288,9	69	2,164,014	5.1	336,205,8	11.3	12,022	5.1	27,965
蒲郡	180	57,070,734,4	56,615,062,8	△ 0.1	455,671,6	44	2,187,219	△ 2.1	314,528,1	△ 0.1	12,151	△ 2.1	25,884
常滑	180	41,149,862,5	40,299,709,9	12.7	850,152,6	74	1,655,691	5.1	223,887,3	12.7	9,198	5.1	24,340
津	180	39,157,066,5	38,670,550,2	5.8	486,516,3	61	1,158,712	△ 10.7	214,836,4	5.8	6,437	△ 10.7	33,374
三国	180	50,104,623,8	49,736,544,0	10.6	368,079,8	46	1,465,340	8.0	276,314,1	10.6	8,141	8.0	33,942
琵琶湖	144	27,463,967,1	27,199,103,6	10.1	264,863,5	29	868,023	0.8	188,882,7	10.1	6,028	0.8	31,335
住之江	180	149,241,533,1	146,618,778,3	8.3	2,622,754,8	90	5,041,846	1.1	814,548,8	8.3	28,010	1.1	29,080
尼崎	180	102,269,804,2	101,146,171,2	9.5	1,123,633,0	50	3,806,165	0.9	561,923,2	9.5	21,145	0.9	26,574
鳴門	180	45,354,											

昭和 53 年度競走場別売上表

(単位:百円)

競走場名	開催日数(日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比(%)	金額	件数	人員(名)	前年比(%)	売上額	前年比(%)	入場人員(名)	前年比(%)	
桐生	180	83,122,868,6	82,336,906,3	4.8	785,962,3	54	2,617,022	0.6	457,427,3	4.8	14,539	0.6	31,462
戸田	180	112,515,339,5	110,992,090,4	10.3	1,523,249,1	78	3,234,996	△ 0.1	616,622,7	10.3	17,972	△ 0.1	34,310
江戸川	180	50,687,967,9	49,902,695,8	16.5	785,272,1	93	1,563,197	6.2	277,237,2	8.8	8,684	△ 0.9	31,923
平和島	180	94,211,200,4	93,042,566,0	11.0	1,168,634,4	72	2,411,406	△ 0.6	516,903,1	11.0	13,397	△ 0.6	38,584
多摩川	180	80,857,296,1	80,178,668,9	19.5	678,627,2	56	2,032,864	10.0	445,437,0	11.5	11,294	2.7	39,441
浜名湖	180	64,868,816,2	63,968,743,5	5.7	900,072,7	75	2,164,873	0.0	355,381,9	5.7	12,027	0.0	29,548
蒲郡	180	57,785,300,9	56,988,671,9	0.7	796,629,0	65	2,141,519	△ 2.1	316,603,7	0.7	11,897	△ 2.1	26,611
常滑	180	41,365,321,8	40,553,748,4	0.6	811,573,4	89	1,557,500	△ 5.9	225,298,6	0.6	8,653	△ 5.9	26,038
津	180	38,726,944,7	38,307,093,8	△ 0.9	419,850,9	62	1,095,326	△ 5.5	212,817,2	△ 0.9	6,085	△ 5.5	34,973
三国	180	53,413,039,2	52,647,986,6	5.9	765,052,6	71	1,449,192	△ 1.1	292,488,8	5.9	8,051	△ 1.1	36,329
琵琶湖	144	30,519,099,2	30,286,631,8	11.4	232,467,4	38	856,094	△ 1.4	210,323,8	11.4	5,945	△ 1.4	35,378
住之江	180	151,572,032,1	149,032,955,0	1.6	2,539,077,1	81	4,859,643	△ 3.6	827,960,9	1.6	26,998	△ 3.6	30,667
尼崎	180	110,315,045,1	109,624,418,9	8.4	690,626,2	39	3,786,218	△ 0.5	609,024,5	8.4	21,035	△ 0.5	28,954
鳴門	180	45,632,578,0	45,000,485,4	0.8	632,092,6	85	1,319,529	△ 5.2	250,002,7	0.8	7,331	△ 5.2	34,103
丸亀	180	44,336,706,9	43,816,598,8	△ 5.1	520,108,1	63	1,233,548	△ 8.0	243,425,5	△ 5.1	6,853	△ 8.0	35,521
児島	156	50,236,551,4	49,852,821,2	7.5	383,730,2	38	1,269,176	7.4	319,569,4	△ 0.7	8,136	△ 0.9	39,280
宮島	156	55,142,701,4	54,608,386,2	7.5	534,315,2	53	1,456,208	△ 1.5	350,053,8	7.5	9,335	△ 1.5	37,500
徳山	180	31,218,420,7	30,902,388,8	10.7	316,031,9	54	1,038,196	4.0	171,679,9	3.4	5,768	△ 2.9	29,765
下関	180	38,844,257,2	37,980,425,0	△ 1.5	863,832,2	95	1,292,684	△ 6.7	211,002,4	△ 1.5	7,182	△ 6.7	29,381
若松	180	43,130,555,8	42,539,493,7	4.5	591,062,1	83	1,309,508	△ 2.7	236,330,5	4.5	7,275	△ 2.7	32,485
芦屋	144	36,536,693,4	36,186,720,6	7.2	349,972,8	34	1,123,824	0.9	251,296,7	7.2	7,804	0.9	32,200
福岡	156	83,572,481,6	81,798,070,8	1.1	1,774,410,8	79	2,346,048	△ 5.2	524,346,6	1.1	15,039	△ 5.2	34,866
唐津	156	38,624,117,2	37,912,979,3	11.0	711,137,9	59	1,108,315	5.1	243,031,9	11.0	7,105	5.1	34,208
大村	180	32,660,048,2	32,291,109,2	1.2	368,939,0	62	1,019,563	△ 3.2	179,395,1	1.2	5,664	△ 3.2	31,672
合計	4,152	1,469,895,383,5	1,450,752,656,3	5.9	19,142,727,2	1,578	44,286,449	△ 1.0	349,410,6	4.7	10,666	△ 2.2	32,758

(△:減)

昭和 54 年度競走場別売上表

(単位:百円)

競走場名	開催日数(日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額	
			金額	前年比(%)	金額	件数	人員(名)	前年比(%)	売上額	前年比(%)	入場人員(名)	前年比(%)	
桐生	180	87,616,274,3	86,532,074,7	5.1	1,084,199,6	64	2,492,938	△ 4.8	480,733,7	5.1	13,850	△ 4.7	34,711
戸田	180	126,441,742,1	124,430,492,2	12.1	2,011,249,9	74	3,263,030	0.9	691,280,5	12.1	18,128	0.9	38,133
江戸川	180	59,709,432,3	58,928,301,1	18.1	781,131,2	78	1,659,627	6.2	327,379,5	18.1	9,220	6.2	35,507
平和島	180	105,365,586,4	104,229,301,7	12.0	1,136,284,7	56	2,471,057	2.5	579,051,7	12.0	13,728	2.5	42,180
多摩川	180	89,762,688,8	88,985,516,8	11.0	777,172,0	58	2,079,517	2.3	494,364,0	11.0	11,553	2.3	42,791
浜名湖	180	65,284,818,9	64,581,556,6	1.0	703,262,3	68	2,089,708	△ 3.5	358,786,4	1.0	11,609	△ 3.5	30,905
蒲郡	180	65,203,253,0	64,426,351,2	13.1	776,901,8	63	2,256,557	5.4	357,924,2	13.1	12,536	5.4	28,551
常滑	180	44,469,486,7	43,807,540,4	8.0	661,946,3	67	1,542,545	△ 1.0	243,375,2	8.0	8,570	△ 1.0	28,400
津	180	39,062,253,9	38,688,510,6	1.0	373,743,3	53	1,181,913	7.9	214,936,2	1.0	6,566	7.9	32,734
三国	180	53,801,446,0	53,025,118,0	0.7	776,328,0	68	1,362,970	△ 6.0	294,583,9	0.7	7,572	△ 5.9	38,904
琵琶湖	144	32,284,453,0	31,883,060,0	5.3	401,393,0	43	833,082	△ 2.7	221,410,1	5.3	5,785	△ 2.7	38,271
住之江	180	163,198,553,7	160,019,689,3	7.4	3,178,864,4	101	4,782,182	△ 1.6	888,998,3	7.4	26,568	△ 1.6	33,462
尼崎	180	123,304,091,7	121,989,186,6	11.3	1,314,905,1	45	3,835,258	1.3	677,717,7	11.3	21,307	1.3	31,807
鳴門	180</												

## 昭和 55 年度 競走場別 売上表

(単位：百円)

競走場名	開催日数 (日)	総発売額	売上		返還		入場		1日平均			1人当 購買額
			金額	前年比 (%)	金額	件数	人員(名)	前年比 (%)	売上額	前年比 (%)	入場人員 (名)	
桐生	180	89,094,454,6	88,015,546,7	1.7	1,078,907,9	56	2,447,565	△ 1.8	488,975,3	1.7	13,598	△ 1.8 35,801
戸田	180	135,134,793,7	134,192,907,3	7.8	941,886,4	37	3,318,398	1.7	745,516,2	7.2	18,436	1.1 40,439
江戸川	180	63,254,757,0	62,088,488,7	5.4	1,166,268,3	90	1,660,726	0.1	344,936,0	5.4	9,226	0.1 37,386
平和島	180	124,198,354,0	122,819,687,9	17.8	1,378,666,1	61	2,727,626	10.4	682,331,6	17.8	15,153	10.4 45,020
多摩川	180	100,231,151,2	99,038,665,7	11.3	1,192,485,5	56	2,206,474	6.1	550,214,8	11.3	12,258	6.1 44,885
浜名湖	180	71,141,512,7	70,185,712,8	8.7	955,799,9	75	2,202,767	5.4	389,920,6	8.7	12,238	5.4 31,863
蒲郡	180	67,371,717,9	66,379,698,7	3.0	992,019,2	70	2,207,950	△ 2.2	368,776,1	3.0	12,266	△ 2.2 30,064
常滑	180	46,623,972,4	45,805,078,7	4.6	818,893,7	71	1,470,351	△ 4.7	254,472,7	4.6	8,169	△ 4.7 31,152
津	180	39,863,253,3	39,292,079,6	1.6	571,173,7	80	1,206,962	2.1	218,289,3	1.6	6,705	2.1 32,555
三國	180	54,524,504,8	53,425,658,4	0.8	1,098,846,4	86	1,293,048	△ 5.1	296,809,2	0.8	7,184	△ 5.1 40,911
琵琶湖	144	33,386,123,2	32,886,413,6	3.1	499,709,6	70	825,211	△ 1.0	228,377,9	3.1	5,731	△ 0.9 39,852
住之江	180	171,607,556,4	169,144,943,2	5.7	2,462,613,2	77	4,902,908	2.5	939,694,1	5.7	27,238	2.5 34,668
尼崎	180	127,116,123,8	126,148,656,6	3.4	967,467,2	35	3,775,981	△ 1.6	700,825,9	3.4	20,978	△ 1.6 33,408
鳴門	180	46,865,380,4	46,272,558,0	1.3	592,822,4	51	1,205,404	△ 1.9	257,069,8	1.3	6,697	△ 1.9 38,388
丸亀	180	46,721,105,8	46,031,529,3	△ 0.5	689,576,5	80	1,169,597	△ 4.3	255,730,7	△ 0.5	6,498	△ 4.3 39,357
児島	156	56,870,957,0	56,202,422,2	7.7	668,534,8	62	1,378,617	5.3	360,271,9	7.7	8,837	5.3 40,777
宮島	156	58,635,101,8	57,604,786,4	△ 0.4	1,030,315,4	77	1,339,009	△ 5.7	369,261,5	△ 0.4	8,583	△ 5.7 43,020
徳山	180	35,901,490,5	35,448,151,5	12.7	453,339,0	65	1,116,211	10.7	196,934,2	12.7	6,201	10.7 31,758
下関	180	40,396,130,1	39,936,334,8	3.5	459,795,3	55	1,247,276	0.6	221,868,5	3.5	6,929	0.6 32,019
若松	180	45,358,081,9	44,821,567,8	△ 0.6	536,514,1	53	1,284,567	△ 1.9	249,008,7	△ 0.6	7,136	△ 1.9 34,892
芦屋	144	37,188,603,2	36,886,793,2	△ 1.0	301,810,0	35	1,068,333	△ 3.3	256,158,3	△ 1.0	7,419	△ 3.3 34,527
福岡	156	87,886,828,6	86,611,688,0	△ 0.4	1,275,140,6	64	2,251,856	△ 4.0	555,203,1	△ 0.4	14,435	△ 4.0 38,462
唐津	156	39,566,019,0	39,063,031,0	△ 0.7	502,988,0	48	1,079,562	0.5	250,404,0	△ 0.7	6,920	0.4 36,184
大村	180	33,194,518,3	32,658,945,1	△ 1.6	535,573,2	89	946,604	△ 5.0	181,438,6	△ 1.6	5,259	△ 5.0 34,501
合計	4,152	1,652,132,491,6	1,630,961,345,2	4.9	21,171,146,4	1,543	44,333,003	0.5	392,813,4	4.8	10,678	0.5 36,789

(△: 減)

モーターボート競走30年史／壳上篇

昭和56年11月26日発行

●発行 (社) 全国モーターボート競走会連合会

印刷 (株) ワコ一印刷



社团 法人 全国モーターボート競走会連合会  
東京都港区三田3丁目12番12号 ☎03(454)5051